

取扱説明書

液晶プロジェクター

型名 **CP-A100**

CP-A100J

HITACHI
Inspire the Next

基本編

応用編

ネットワーク編



このたびは、弊社の液晶プロジェクターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お願い

ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は大切に保管してください。

この製品には保証書が添付されています。はじめに内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

本機の特長

本機は、非常に近い距離から大画面投写が可能な超短投写距離プロジェクターです。本機は、設置に場所を取らずに大画面映像を表示することができます。また、縦置き設置を利用すると、机やテーブルなどの水平面へ投写することも可能です。

※縦置き設置には別売りの専用縦置きキットが必要です。

※本機は構造上、設置の向きや高さ、温度のわずかな変化にも影響を受けて、画面の位置やサイズが変化したり、フォーカスが変化したりします。(☞1-10)

本書について

以下を参考に、本書をご活用ください。

- ① 見出し：奇数ページの右端に記載されています。
- ② ☞：このマークのあとに、ご参照いただきたい記事のページや場所を記載しています。
- ③ **お知らせ**：本機や接続する機器などに関する参考情報を記載しています。

お知らせ

- 本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、あるいは全部を無断で複製、転載しないでください。

本書の構成

本書は、基本編、応用編、ネットワーク編の3編に分かれています。

【基本編】 1 - 1

【基本編】では、基本的な設定や調節を行うメニューやその他の技術情報について説明します。

【応用編】 2 - 1

【応用編】では、詳細な設定や調節を行うメニューおよびその他技術情報についてご説明します。

【ネットワーク編】 3 - 1

【ネットワーク編】では、本機のネットワーク機能についてご説明します。

保証とアフターサービスについて 巻末

本機の保証やアフターサービスについてご説明します。

取扱説明書

液晶プロジェクター

型名 **CP-A100J**

【基本編】

本書は、基本編、応用編、ネットワーク編の3編に分かれています。

この基本編では、基本的な設定や調節を行うメニューやその他の技術情報について説明します。



警告

ご使用の前に、必ず本書の【基本編】、【応用編】、【ネットワーク編】を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

もくじ



はじめに	1 - 2	アスペクト(画面の縦横比)を選ぶ	1 - 29
絵表示について	1 - 2	傾きを調節する	1 - 29
使用上のご注意	1 - 2	デジタルズーム(表示倍率)を調節する	1 - 30
付属品の確認	1 - 11	画面の位置を調節する	1 - 30
各部の名称	1 - 12	フォーカス(焦点)を調節する	1 - 30
準備	1 - 15	画面の自動調節機能を使う	1 - 30
設置する	1 - 15	キーストン(台形歪み)を調節する	1 - 31
他の機器と接続する	1 - 18	画面を拡大する	1 - 31
電源に接続する	1 - 20	映像を静止させる	1 - 32
セキュリティ・スロット/バーを使う	1 - 21	映像を一時的に消す	1 - 32
ケーブルカバーを使う	1 - 21	点検とお手入れ	1 - 33
リモコンを準備する	1 - 22	ランプを交換する	1 - 33
リモコン信号の周波数を変更する	1 - 23	エアフィルターを掃除/交換する	1 - 35
簡易マウス/キーボードとして使う	1 - 24	レンズ、ミラーのお手入れ	1 - 36
操作方法	1 - 25	内蔵時計用電池の交換	1 - 37
電源を入れる	1 - 25	その他のお手入れ	1 - 38
電源を切る	1 - 26	仕様	1 - 39
音量を調節する	1 - 27	一般仕様	1 - 39
音声を消す	1 - 27	外形寸法	1 - 39
入力信号を選ぶ	1 - 28		
映像入力信号を検索する	1 - 28		



はじめに

正しくお使いいただくために《必ずお読みください》

絵表示について

本書では、この製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の絵表示などを使用しています。



 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷を発生する可能性があります。

 「注意」を示します。 この記号の後に続けて「気をつけなければならない」ことを記載しています。	 「破裂注意」  「感電注意」  「高温注意」  「手を挟まれないよう注意」
 「禁止」を示します。 この記号の後に続けて「してはいけない」ことを記載しています。	 「分解禁止」  「水ぬれ禁止」  「ぬれ手禁止」
 「強制」を示します。 この記号の後に続けて「必ず行わなければならない」ことを記載しています。	 「電源プラグをコンセントから抜け」  「アース線を必ず接続せよ」

お守りください	この表示を無視して誤った取扱いをすると、本機の故障やその他の損害を発生する可能性があります。
----------------	--

使用上のご注意

この製品をご使用になる前に、必ずこの「使用上のご注意」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。誤ったご使用や通常の範囲を超える取扱いによる危害や損害については、弊社はいかなる場合も責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

 警告	
子供やペットに注意する	
	誤った取扱いは、 <u>火災、感電、けが、やけど、視力障害</u> などの原因となります。 お子様やペットのいる場所でのご使用や保管には十分ご注意ください。

使用上のご注意 つづき


警告
異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。



電源プラグを
コンセント
から抜け

- ▶ 煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする。
 - ▶ 内部に異物や液体（金属や水）が入った。
 - ▶ 落としたり、強い衝撃をあたえた。
 - ▶ 本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある。
- 電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。
お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

異物や液体を入れない

本機の内部に異物や液体が入ると、火災や感電の原因となります。

万一、異物や液体が入ってしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。



電源プラグを
コンセント
から抜け

- ▶ 花瓶、コップ、化粧品、薬品などの液体の入ったものや、ぬれた雑きんなどを、本機の上や近くに置かないでください。
- ▶ クリップやピンなどの金属の小物や、紙片などの燃えやすいものを本機の上や近くに置かないでください。
- ▶ 付属品、信号ケーブル、信号アダプタ以外のものを、本機と一緒に箱やケースに入れないでください。

分解しない、改造しない

本機の内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。

本機や付属品を分解したり加工したりしないでください。



分解禁止

- ▶ 本機や付属品のキャビネットやカバーは、本書に指示のある場合を除き、開けないでください。
- ▶ 本機や付属品を加工しないでください。
- ▶ 内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。
- ▶ ランプ、ランプカバー、エアフィルター、フィルターカバーなどの部品を外した状態で使用しないでください。

衝撃をあたえない

ぶつかけたり落としたりすると、けがや破損、故障の原因となり、そのままご使用になると火災や感電の原因となります。

万一、衝撃をあたえてしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。



電源プラグを
コンセント
から抜け

- ▶ 移動するときは電源コードや信号ケーブルの接続を外し、レンズカバーを閉じてください。
- ▶ アジャスタ脚は指定の長さ（43mm）を越えて伸ばさないでください。脚が本体から外れて本体が落ちることがあります。
- ▶ 修理や引越などの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用ください。

使用上のご注意 つづき


警告

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

本機を落としたり倒したりすると、けがや破損、故障の原因となり、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないでください。



- ▶ キャスター（車）付きの台に載せる場合は、必ずキャスター（車）止めをしてください。
- ▶ アジャスタ脚は指定の調節範囲内（43mm）でご使用ください（ 1-29）。
- ▶ 天吊りや高所への設置などの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。
- ▶ 天吊りや縦置きなどの特殊な設置は指定の器具をご使用ください。
- ▶ セキュリティ・スロット（盗難防止ロック用穴）やセキュリティ・バー（盗難防止チェーン/ワイヤー用バー）を落下防止用には使用しないでください。

高温に注意する

本機の使用時、排気口や排気口から出る空気、ランプカバーは高温になり、やけどや火災の原因となります。

使用中や使用後しばらくは、排気口に近づいたり、ランプカバーに触れたりしないでください。



高温注意

- ▶ 排気口の近くに物を置かないでください。
- ▶ 金属の台など、熱の伝わりやすいものや燃えやすいもの、熱に弱いものの上や近くで本機を使用しないでください。
- ▶ 使用後に本機を移動する場合は、本機を十分冷ましてから行ってください。

ぬらさない

本機や電源コードなどがぬれると、火災や感電の原因となります。

水を掛けたり、水や雨の掛かる場所に置いたりしないでください。



水ぬれ禁止

- ▶ 風呂場やシャワー室、台所などに置かないでください。
- ▶ 海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。
- ▶ 水槽や植木鉢の近くに置かないでください。

レンズやミラーをのぞかない

本機の使用時は、レンズやミラーから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



指定の電源電圧で使用する

指定の電圧以外でのご使用は、火災や感電の原因となります。

必ず、本体に表示されている指定電圧、交流 100V のコンセントに接続してご使用ください。



電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する

仕様の合わない電源コードや信号ケーブルを使用すると、火災や感電、故障、電波妨害の原因となります。

- ▶ 必ず同梱品をご使用ください。傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。
- ▶ 同梱品以外の接続ケーブルやコネクタは、販売店にご相談の上、適切なものをご使用ください。



警告

電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタを傷つけない

損傷のある電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルなどを使用すると、火災や感電の原因となります。

傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。



- ▶ 本機など、重い物を載せないでください。
- ▶ ヒーターや本機の吸気口、排気口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。
- ▶ コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。
- ▶ 投げたり、ひきずったりしないでください。
- ▶ 加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。

ぬれた手で電源を接続したり外したりしない

感電の原因となりますので、ぬれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わないでください。



ぬれ手禁止

電源プラグは付着物をふき取ってから使用する

本機の電源端子や電源コード、電源アダプタのプラグ(刃)部分やその周辺に、ほこりや金属類などが付着していると、火災や感電の原因となります。

必ず接続の前に、乾いた布などで取り除いてください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

電源の接続が不完全であると、感電の原因となったり、発熱して火災の原因となります。電源コードや電源アダプタを接続するときは、根元まで確実に差し込んでください。

- ▶ ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。



アース線を必ず接続する

アース線を接地しないと、火災や感電、電波妨害の原因となります。

本書の「電源に接続する」(☞1-20)に従って、正しく接続してください。



アース線を必ず接続せよ

- ▶ 2つ穴コンセントを使用する場合は、付属の電源アダプタをご使用になり、必ずアース線を接続してください。
- ▶ アース線を接続するときは、電源アダプタをコンセントに差し込む前に、アース線をアース端子に接続してください。
- ▶ アース線を外すときは、先に電源アダプタをコンセントから抜いてから外してください。

アース線をコンセントに差し込まない

アース線をコンセントに差し込むと、火災や感電の原因となります。

アース線はアース端子以外には接続しないでください。



お手入れするときは電源プラグを抜く

電源プラグを接続したままお手入れすると、火災や感電の原因となります。

お手入れするときは、電源を切り、電源プラグを抜いてください。

必ず本書の「点検とお手入れ」(☞1-33 ~ 1-38)をお読みになり、正しくお手入れしてください。



電源プラグをコンセントから抜け

使用上のご注意 つづき

警告

ランプの取扱いに注意する

本機は、寿命のあるガラス製の高圧水銀ランプを使用しています。ランプの取扱いを誤ると、やけどの原因となったり、破裂してけがなどの原因となります。

万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。排気口などから出るガスを吸い込んだり、目や口に入らないように十分換気し、販売店にご連絡ください。内部にガラス片が散乱しているおそれがありますので、ランプカバーを開けないでください。



破裂注意



高温注意

▶必ず本書の「ランプを交換する」(☞1-33,1-34)をお読みになり、指定のランプを正しくご使用ください。

▶使用中や使用後、ランプとその周辺は高温となり、やけどの原因となります。ランプの交換は、電源を切ってプラグを抜き、45分以上放置して冷ましてから行ってください。

▶ランプに衝撃をあたえたり、傷つけたりしないように、丁寧に取扱いってください。

▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。

電池の取扱いに注意する

電池の取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。

▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。

▶充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。

▶電池ケースの極性表示（⊕、⊖）に従って正しく入れてください。

▶交換するときは、指定のタイプ(☞1-22,1-37)の新しい（未使用の）電池を使用してください。種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い（使用した）電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。傷のある電池は使用しないでください。

▶液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。漏れ液が皮膚や衣服に着いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。



破裂注意

▶リモコンを長時間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。

▶子供やペットが届かないところに保管してください。電池は小さいので、お子様やペットが飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。

▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。

注意

重い物を載せたりぶら下げたりしない



不安定になって落ちたり倒れたりすると、けがや破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。

- ▶本機の上に乗ったり、重い物を載せたりしないでください。
- ▶本書に指定のある場合や所定の別売品（販売店にお尋ねください）以外は、本機に取り付けたりぶら下げたりしないでください。

湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない



内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多いところには置かないでください。
- ▶海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。
 - ▶調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気の多いところに置かないでください。
 - ▶喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。

高温になるところに置かない



内部温度が上がり過ぎると、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。また、熱や温風を当てると、キャビネットなどが傷む原因となることがあります。

- 温度が高くなるところには置かないでください。
- ▶直射日光の当たるところ、ヒーターやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たるところには置かないでください。
 - ▶本機や付属品を電子レンジに入れしないでください。

吸気口、排気口をふさがない



通風が正常に行われないと、内部温度が上がり過ぎて、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。

- ▶風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。
- ▶吸気口、排気口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。
- ▶布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。
- ▶布や紙などの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。

エアフィルターを定期的にお手入れする



エアフィルターがほこりなどで詰まったり、正しく取り付けられていなかったりすると、内部温度が上がり過ぎて、本機の電源が自動的に切れたり、やけどや火災、故障の原因となることがあります。

- ▶必ず本書の「エアフィルターを掃除 / 交換する」(P1-35)をお読みになり、指定のエアフィルターを正しくご使用ください。
- ▶エアフィルターやフィルターカバーを外した状態で本機を使用しないでください。
- ▶エアフィルターは定期的にお手入れしてください。

使用上のご注意 つづき

注意

磁気を発生するものを近づけない



本機に磁気を近づけたり、磁気を発生するものの近くに置いたりすると、冷却ファンが止まったり回転速度に異常を生じることがあります。冷却ファンに異常が生じて内部温度が上がり過ぎると、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。

- ▶ 付属品、および本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品（磁気による盗難防止装置など）を本機に使用したり近づけたりしないでください。

使用しないときは電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを接続したまま放置すると、火災などの原因となることがあります。

- ▶ 長時間ご使用にならない場合は、電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- ▶ 電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

年に一度は内部のお手入れを販売店に依頼する



内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。

年に一度は、内部の点検と掃除を販売店にご依頼ください。

- ▶ お客様による内部のお手入れは危険ですので絶対におやめください。
- ▶ 内部のお手入れは、湿気の多くなる梅雨期の前が効果的です。

レンズドアに手や指を挟まれないように気をつける



手を挟まれないよう注意

レンズドアで手や指を挟むと、けがの原因となることがあります。レンズドアの開閉部や内側に手や指を置かないでください。

お知らせ

●電源高調波について

高周波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第 3-2 部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1 相当当たりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

お守りください

レンズやミラーを傷つけない

破損や故障の原因となったり、映像不良の原因となることがあります。本機を使用しないときはレンズドアを閉じてください。

- ▶本機を使用しないときはレンズドアを閉じる。
- ▶レンズやミラーに硬いものを当てたり、こすったりしない。
- ▶お手入れは市販のレンズクリーニングペーパー（カメラや眼鏡の清掃用）などを使う。

レンズやミラーに直接手を触れない

くもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となることがあります。

リモコンに衝撃をあたえない

破損や故障の原因となることがあります。

- ▶リモコンを投げたり落としたりしない
- ▶上に乗ったり重い物を載せたりしない

リモコンをぬらさない

故障したり、電池が液漏れする原因となることがあります。

- ▶水を掛けたり、ぬらしたり、ぬれるところに置いたりしない。

リモコンと受光部の間に物を置かない

リモコン送信の障害となって、リモコンが利かなくなることがあります。

強い光を避けて設置する

リモコン受光部に、光源や直射日光の強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

電波を発生するものを避けて設置する

本機の近くで電波を発生する装置を使用すると、映像が乱れる原因となることがあります。

- ▶携帯電話やトランシーバーなどは本機の近くで使用しない。

本機の使用中に電源プラグ、電源コードを抜かない

正しい手順をふまずに電源プラグを抜いたり、すると、故障の原因となることがあります。また、冷却が正常に行われないと、投写ランプがつきにくくなることがあります。電源は決められた手順で切ってください。（☞1-26）

- ▶停電やブレーカーが落ちるなど、冷却完了前に電源が切れた場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いた状態で放置して、十分冷めます。

電源を入れるときは他の機器より先に、切るときは他の機器より後に行う

接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源プラグおよび電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

キャビネット（本機外装）やリモコンの取扱い、お手入れについて

取扱いやお手入れの方法を誤ると、表面が変質したり事故や故障の原因となることがあります。お手入れは正しい方法で行ってください（☞1-38）。

- ▶スプレーは使用しない。
- ▶ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品や、溶剤、研磨剤などは使用しない。
- ▶化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従う。
- ▶ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしない。

長時間見続けない

長時間連続して画面を見ると目が疲れます。ときどき画面から離れて目を休めてください。

梱包材は大切に保管する

修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。

使用上のご注意 つづき

お知らせ

●本機の特性について

本機は、自由曲面レンズ、ミラーを応用した超短投写距離を特長としており、その構造上、以下のような特性をもっています。予めご了承ください。

- ▶本機は画面サイズ 60 インチから 100 インチでの表示用に設計されています。これより小さい画面表示、またはこれより大きい画面表示では、フォーカス性能が変化する場合がありますので、設置前ご確認ください。
- ▶ロールアップ式スクリーンなど、投写面がたわんだり揺れたりするスクリーンでは、投写映像に大きな歪みが生じるため、ご使用になれません。ボード式スクリーンやテーブル面など、平板な面へ投写してご使用ください。
- ▶本機の位置や高さが僅かでも変化すると、投写映像は大きく移動したり、歪みが生じたりします。
- ▶本機は周囲温度などの影響で、投写位置がずれたり、画面が歪んだり、フォーカスが変動することがあります。ランプが点灯してから性能が安定するまでの約 30 分程度は、特に変化が生じ易くなりますので、必要に応じて確認と再調整を行ってください。
- ▶フォーカスを調節すると、画面上部のサイズが変化します。画面の位置や角度を調節する前に、フォーカス調節を行ってください。

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。以下のような特性がありますが、故障ではありません。

- ▶投写面（スクリーンや壁面など）の特性により、映像の色合いやコントラストが、テレビやパソコンのモニターとは異なることがあります。
- ▶偏光スクリーンでは画面が赤味を帯びて見える場合があります。
- ▶静止画像や動きの少ない映像、液晶パネルの仕様（[図 1-39](#)）と縦横比が異なる映像などを、長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがあります。
- ▶本機を、低温の室外から高温の室内に持ち込んだ場合など、本機の内部の投写レンズやミラーに結露が生じ、映像がぼやけたり、見えなくなったりすることがありますが、本機が周囲の温度に慣れるに従って露が消え、映像は正常にもどります。

●冷却ファンの騒音について

本機は、使用環境に合わせて冷却ファンの回転速度を制御する機能を備えています。周囲の温度が高いと冷却ファンの回転速度も速くなり、騒音も大きくなります。

●寿命部品について

光学部品（ランプ、液晶パネル、偏光板、PBS(Polarized Beam Splitter)、コントラストアップフィルム）、冷却ファンは寿命部品です。長時間お使いになると修理・交換が必要になります。

- ▶本機は長時間連続使用を想定して設計されています。毎日 6 時間以上使用したり、短時間でも繰り返し使用したりすると、1 年未満でも寿命部品の交換が必要になることがあります。
- ▶本機を傾けて使用すると、部品の寿命を縮めることがあります。アジャスタ脚は所定（[図 1-29](#)）の調節範囲以内でご使用ください。
- ▶本機を傾けて使用すると、部品の寿命を縮めることがあります。アジャスタ脚は所定の調節範囲以内でご使用ください。
- ▶電源を頻繁に入れたり切ったりすると、部品の寿命を縮めることがあります。

●ノートパソコンとの接続について

ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンの RGB 外部映像出力を有効（LCD と CRT の同時表示または CRT の設定）にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。

●音声機能について

音量は、周囲に十分配慮して、適度な音量でお楽しみください。特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたり音量を下げたりして、生活環境を守りましょう。

●セキュリティ・スロット / バーについて

本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

●この製品は日本国内専用です

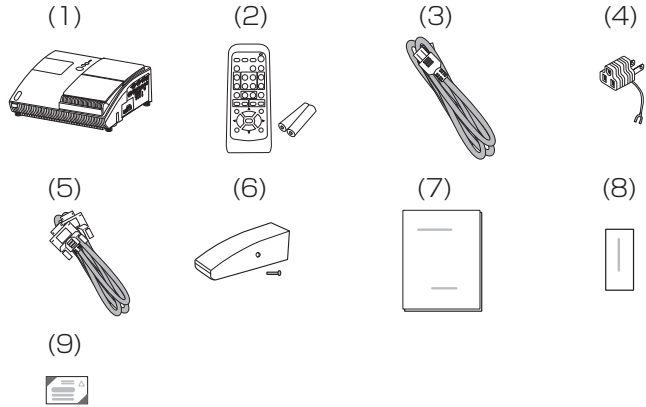
この製品（付属品を含む）は日本国内でのみ、ご使用になれます。日本国外ではご使用にならないでください。また、この製品の保証書は日本国内でのみ、有効です。

This product (including the accessories) is designed for use in Japan only, and cannot be used in any other countries. The warranty appended to this product is void out of Japan.

付属品の確認

初めに付属品をご確認ください。この製品には以下のものが含まれています。万一不足しているものがあれば、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

- (1) プロジェクター
- (2) リモコン及び電池
- (3) 電源コード
- (4) 電源アダプタ
- (5) RGB 信号ケーブル
- (6) ケーブルカバー及びネジ
- (7) 取扱説明書（本書）
- (8) 保証書
- (9) セキュリティラベル



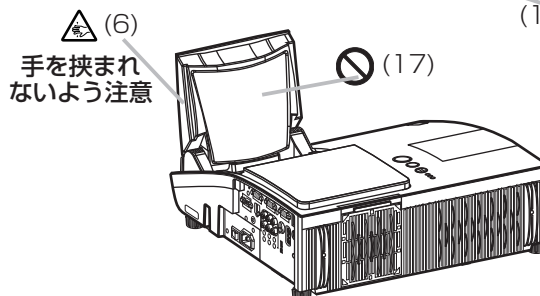
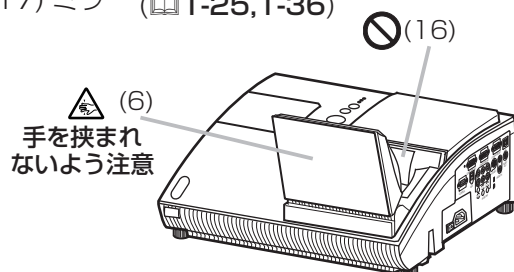
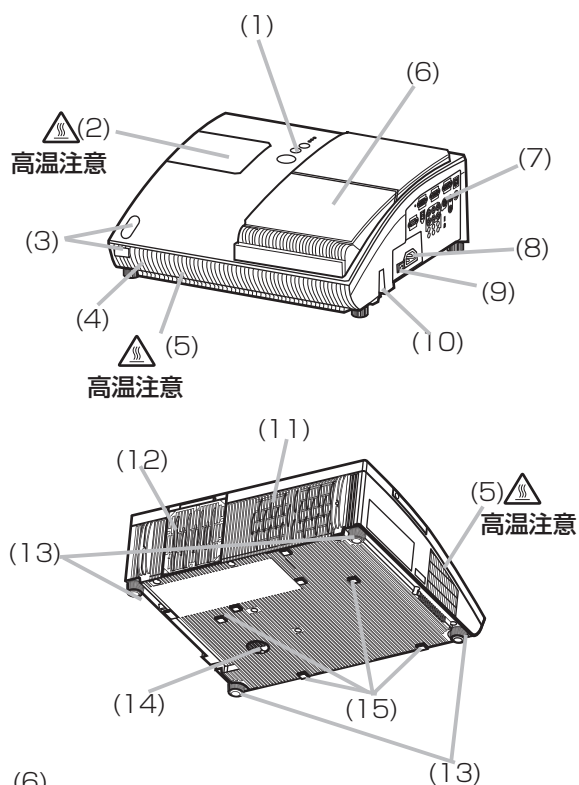
お守りください

- 梱包材は大切に保管してください。修理やお引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材で梱包してください。特にレンズまわりの梱包にはご注意ください。

各部の名称

プロジェクター

- (1) 操作パネル
- (2) ランプカバー (☞1-33)
- (3) リモコン受光部 (☞1-22)
- (4) スピーカー (☞1-27,2-15)
- (5) 排気口
- (6) レンズドア (☞1-25,1-36)
- (7) 端子パネル (☞1-13,1-18)
- (8) 電源端子 (☞1-20)
- (9) 電源スイッチ (☞1-25)
- (10) セキュリティ・バー (☞1-21)
- (11) 吸気口
- (12) フィルターユニット (☞1-35)
- (13) アジャスタ脚 (×4)(☞1-29)
- (14) 内蔵時計電池カバー (☞1-37)
- (15) 天吊り機具設置部 (インサート・ナット)
- (16) レンズ (☞1-25,1-36)
- (17) ミラー (☞1-25,1-36)



警告

●**衝撃をあたえない**

アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。

●**高温に注意する**

使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、ランプカバーに触れたりしないでください。

●**レンズやミラーをのぞかない**

本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

●**レンズドアで手や指を挟まないよう注意する**

レンズドアで手や指を挟むと、けがの原因となることがあります。

レンズドアの開閉部や内側に手や指を置かないでください。

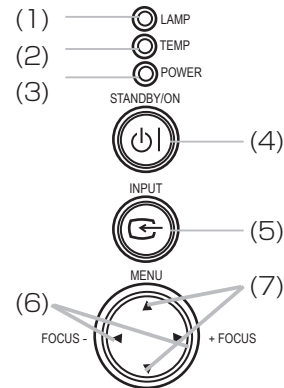


手を挟まれないよう注意

各部の名称 つづき

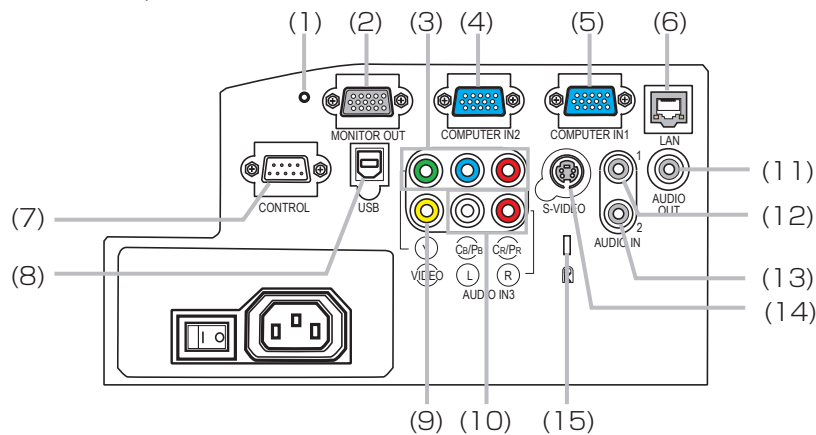
操作パネル

- (1) LAMP インジケータ (☞2-37, 2-38)
- (2) TEMP インジケータ (☞2-37, 2-38)
- (3) POWER インジケータ (☞1-25, 1-26, 2-37, 2-38)
- (4) STANDBY/ON ボタン (☞1-25, 1-26)
- (5) INPUT ボタン (☞1-28)
- (6) FOCUS ボタン (☞1-30, 2-2)
(メニュー画面を表示しているときは、
カーソルボタン◀ / ▶として機能します。)
- (7) MENU ボタン (☞2-2)
(メニュー画面を表示しているときは、
カーソルボタン▲ / ▼として機能します。)



端子パネル

- | | |
|---|--------------------------------------|
| (1) シャットダウンスイッチ (☞2-38) | (9) VIDEO 端子 (☞1-18) |
| (2) MONITOR OUT 端子 (☞1-18) | (10) AUDIO IN3(L,R) 端子 (☞1-18, 2-15) |
| (3) Y,C _B /P _B ,C _R /P _R (COMPONENT) 端子 (☞1-18) | (11) AUDIO OUT 端子 (☞1-18) |
| (4) COMPUTER IN2 端子 (☞1-18) | (12) AUDIO IN1 端子 (☞1-18, 2-15) |
| (5) COMPUTER IN1 端子 (☞1-18) | (13) AUDIO IN2 端子 (☞1-18, 2-15) |
| (6) LAN 端子 (☞1-18) | (14) S-VIDEO 端子 (☞1-18) |
| (7) CONTROL 端子 (☞1-18) | (15) セキュリティ・スロット (☞1-21) |
| (8) USB 端子 (☞1-18, 1-24) | |



警告



●不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

セキュリティ・スロットやセキュリティ・バーは、転倒・落下防止用などの本機を支える目的で使用しないでください。

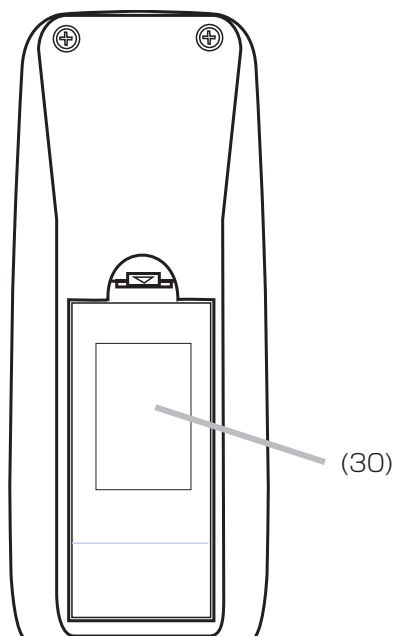
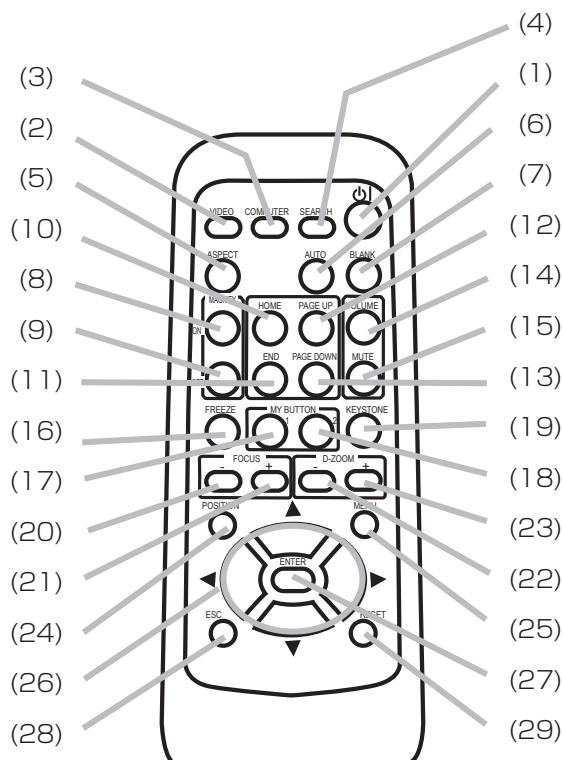
お守りください

- 電源は正しい手順で切ってください。シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください(☞2-38)。シャットダウンスイッチで電源を切ったときは、電源スイッチの「○」側を押し、放置して十分冷ましてください。

各部の名称 つづき

リモコン

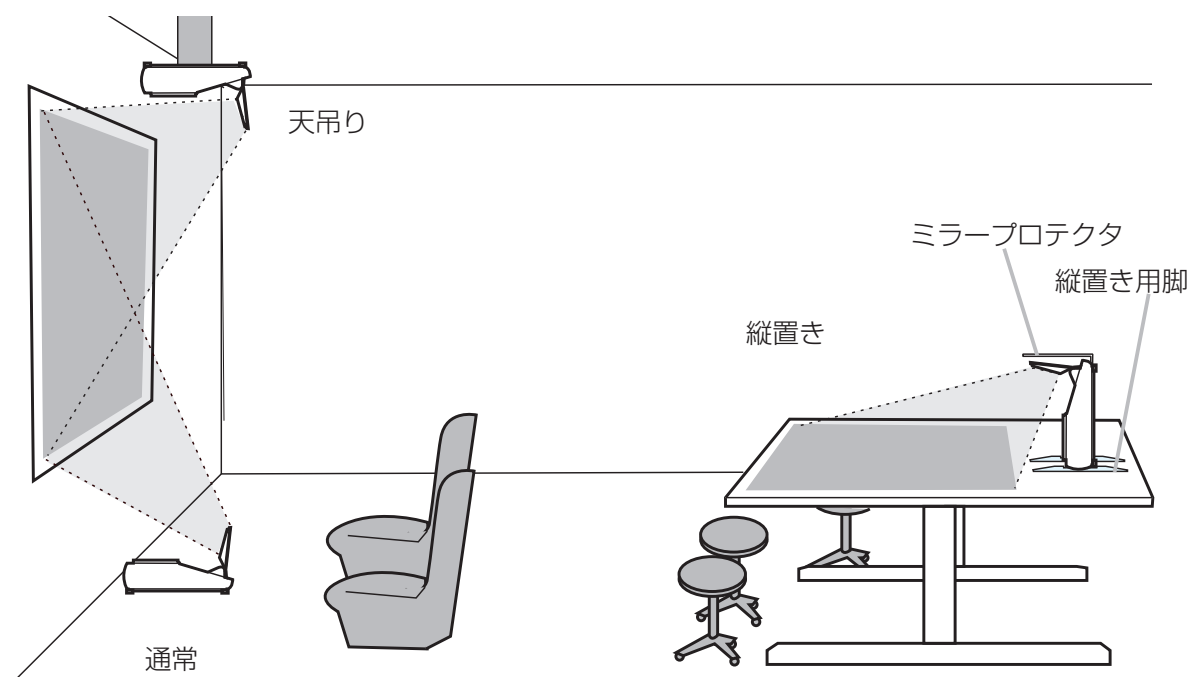
- (1) STANDBY/ON ボタン (図1-25,1-26)
- (2) VIDEO ボタン (図1-28)
- (3) COMPUTER ボタン (図1-28)
- (4) SEARCH ボタン (図1-28)
- (5) ASPECT ボタン (図1-29)
- (6) AUTO ボタン (図1-30)
- (7) BLANK ボタン (図1-32)
- (8) MAGNIFY ON ボタン (図1-31)
- (9) MAGNIFY OFF ボタン (図1-23,1-31)
- (10) HOME ボタン (図1-24)
- (11) END ボタン (図1-24)
- (12) PAGE UP ボタン (図1-24)
- (13) PAGE DOWN ボタン (図1-24)
- (14) VOLUME ボタン (図1-27)
- (15) MUTE ボタン (図1-23,1-27)
- (16) FREEZE ボタン (図1-32)
- (17) MY BUTTON-1 ボタン (図2-21)
- (18) MY BUTTON-2 ボタン (図2-21)
- (19) KEYSTONE ボタン (図1-31)
- (20) FOCUS - ボタン (図1-30)
- (21) FOCUS + ボタン (図1-30)
- (22) D-ZOOM - ボタン (図1-30)
- (23) D-ZOOM + ボタン (図1-30)
- (24) POSITION ボタン (図1-30,1-31)
- (25) MENU ボタン (図2-2)
- (26) カーソル(▲/▼/◀/▶) ボタン (図2-2)
- (27) ENTER ボタン (図2-2)
- (28) ESC ボタン (図1-23, 2-2)
- (29) RESET ボタン (図1-23, 2-2)
- (30) 電池カバー (図1-22)



準備

設置する

本機は、高温、湿気、ほこりや直射日光を避け、安定した涼しい場所に設置してください。
ご使用環境に合わせ、設置の方法と位置をお選びください。



⚠ 注意



- 縦置き設置でご使用になる場合は必ず、別売の「縦置きキット」をご使用ください。別売の縦置きキットには、縦置き用脚とミラープロテクタが含まれています。詳しくは縦置きキットの説明をお読みください。
 - ▶縦置き設置には、必ず縦置き用脚を使用してください。
 - ▶縦置き設置には、必ずミラープロテクタを使用してください。

お守りください

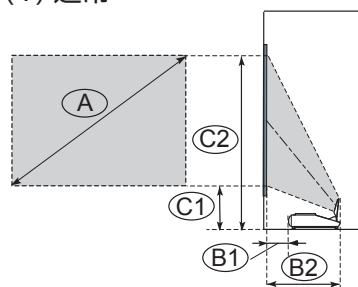
- 本機を設置の際、本機とスクリーンとの間に障害物がないことをよく確認してください。
- 強い光がリモコン受光部に当たらない場所に設置してください。(☞1-23)

設置する つづき

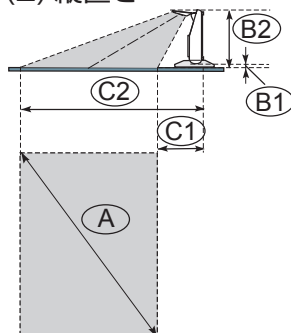
投写距離は下記の表をご覧ください。

表の数値はフルスクリーン (1024 × 768) での数値です。

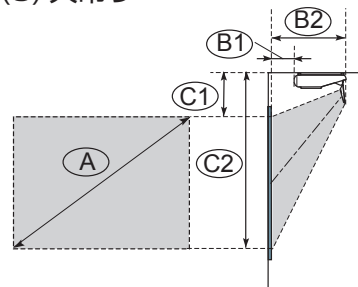
(1) 通常



(2) 縦置き



(3) 天吊り



※天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。

4:3 画面								
(A)	(B1)		(B2)		(C1)		(C2)	
インチ (型)	cm	インチ	cm	インチ	cm	インチ	cm	インチ
*48	0.5	0	38.3	15	24.4	10	98.2	39
60	9.6	4	47.4	19	28.9	11	120.4	47
70	17.2	7	55	22	32.6	13	139.3	55
80	24.8	10	62.6	25	36.2	14	158.2	62
90	32.4	13	70.2	28	39.9	16	177.1	70
100	39.9	16	77.7	31	43.6	17	196	77
16:9 画面								
(A)	(B1)		(B2)		(C1)		(C2)	
インチ (型)	cm	インチ	cm	インチ	cm	インチ	cm	インチ
*44	0.5	0	38.3	15	34	13	88.9	35
60	13.7	5	51.5	20	43.5	17	118.3	47
70	22.0	9	59.8	24	49.6	20	136.8	54
80	30.2	12	68.0	27	55.7	22	155.3	61
90	38.5	15	76.3	30	61.8	24	173.9	68
100	46.6	18	84.4	33	67.9	27	192.3	76

*: オプションの縦置きキットを使用した場合の画面サイズです。

お知らせ

- 本機の推奨スクリーンサイズは60～100型です。そのため、100型よりも大きい画面サイズや60型より小さい画面サイズではフォーカス性能が低下する場合があります。
- 天吊り設置にすると、本機はプラスチック製のため、映像表示位置が変わることがあります。再設定が必要な場合は、販売店または業者にお問い合わせください。
- 製品には個体差があります。表の数値には誤差 (± 8%) が生じることがありますので、設置の際にはご注意ください。

設置する つづき

警告



電源プラグを
コンセント
から抜け

- 異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。



高温注意

- 高温に注意する
熱の伝わり易いものや燃え易いもの、熱に弱いものの上や近くで本機を使用しないでください。



分解禁止

- 分解しない、改造しない
本機や付属品を加工しないでください。



- 衝撃をあたえない
アジャスタ脚は指定の調節範囲内(43mm)でご使用ください(図1-29)。
- 不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない
ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないでください。キャスター(車)付きの台に載せる場合は必ずキャスター(車)止めをしてください。本機の側面、前面を下にして置かないでください。背面を下にして縦置きにする場合は指定の機具が必要になります。販売店へご相談ください。
天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。
セキュリティ・スロット(盗難防止ロック用穴)やセキュリティ・バー(盗難防止チェーン/ワイヤー用バー)を落下防止用に使わないでください。
- ぬらさない、ぬれる場所に置かない
風呂湯やシャワー室、台所などに置かないでください。海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。水槽や植木鉢の近くに置かないでください。

注意



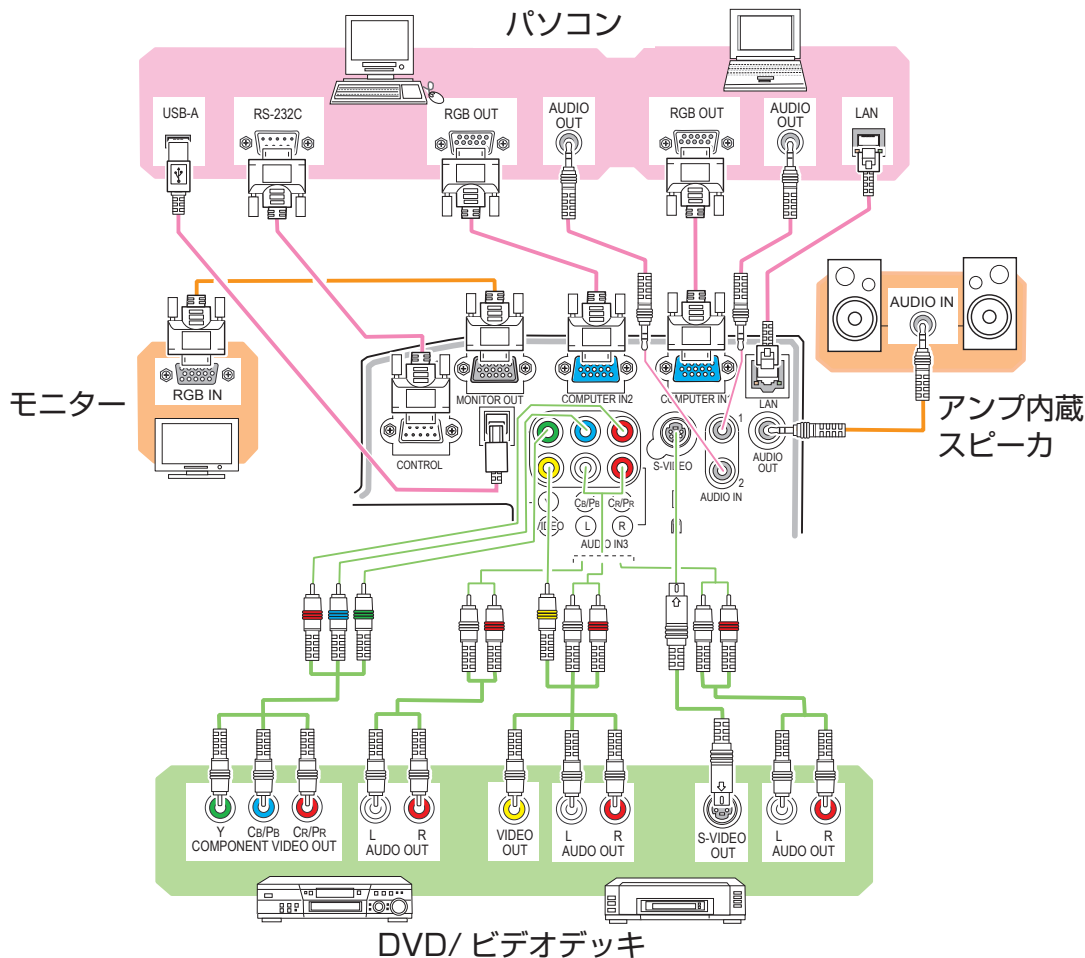
- 湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない
調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気が多いところに置かないでください。
喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。
- 高温になるところに置かない
直射日光の当たるところ、ヒータやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たるところには置かないでください。
- 通風口をふさがない
風通しの良いところに、周辺の壁や物から30cm以上離して設置してください。
通風口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。
布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。
布や紙、テーブルクロスなどの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。
- 磁気を発生するものを近づけない
付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品(磁気による盗難防止装置など)を本機に使用したり近づけたりしないでください。

お守りください

- 光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください。
- 電波を発生するものを避けてください。

他の機器と接続する

接続の前に、本機と接続してご使用になる機器をよく確認し、必要な信号ケーブルやアダプタを準備してください。本機に付属されていないケーブル等が必要な場合は販売店にご相談ください。接続は下図をご参考に接続を行ってください。ケーブルカバーご使用の際は「ケーブルカバーを使う」の項目をご覧ください。



警告



分解禁止

- 分解しない、改造しない**
本機や付属品を加工しないでください。



- 信号ケーブルやコネクタを傷つけない**
傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。本機など、重い物を載せないでください。ヒータや本機の通風口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。投げたり、ひきずったりしないでください。加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。



- 信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する**
本機に同梱されているものは必ず同梱品をご使用ください。同梱品以外の信号ケーブルやコネクタは、販売店にご相談のうえ適切なものをご使用ください。

他の機器と接続する つづき

⚠ 注意



電源プラグを
コンセント
から抜け

●接続するときは電源プラグを抜く

接続作業は、本機や接続する機器の電源を切って行ってください。本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

お守りください

- 接続はコネクタの形状や向きを確かめながら、正しく行ってください。固定ネジがあるものはネジをきちんと締めて固定してください。
- ネットワークによっては過度の電圧をもつものがあります。過度の電圧を生じる可能性があるネットワークは、安全のため、LAN 端子に接続しないでください。LAN 端子への接続は、事前にネットワーク管理者にご相談ください。

お知らせ

- 接続の前に説明書をよくお読みいただき、本機に適切に接続できる機器であることをご確認ください。パソコンに接続する前には、信号レベル、同期信号、解像度をご確認ください。
 - ▶本機をネットワークに接続する前に、ネットワーク管理者にお問い合わせください。過度の電圧を生じる可能性があるネットワークは、安全のため、LAN 端子に接続しないでください。
 - ▶アダプターが必要な入力信号があります。
 - ▶パソコンのマルチスクリーンモデルの信号は、本機がサポートしていない信号を含んでいることがあります。
 - ▶本機では UXGA(1600 × 1200) の信号まで表示することができますが、信号処理の過程で本機の液晶パネルの解像度に変換、表示されます。入力信号と液晶パネルの解像度が同一の場合に、映像表示は最良となります。
- ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンの RGB 外部映像出力を有効 (LCD と CRT の同時表示または CRT の設定) にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。
- パソコン上で解像度を切り替えるとき、画面の自動調整機能 (☐1-30) が正常に動作しなかったり通常より時間が掛かったりすると、解像度切替えのための画面表示が確認できず、もとの解像度に戻ってしまうことがあります。このような場合は、別の表示装置 (CRT や LCD) を使って解像度を切り替えてください。
- 入力信号によっては、画面の自動調整機能 (☐1-30) が正しく働かなかったり、映像を表示できなくなったりすることがあります。特に、SYNC ON G 信号、コンポジットシンク信号入力には対応できない場合があります。

プラグ & プレイ・モニターについて

※プラグ & プレイは、パソコンと、表示装置などの周辺機器、およびオペレーティングシステムによって構成されるシステムです。

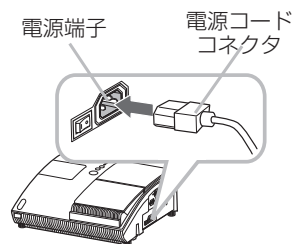
- ・本機の COMPUTER IN1 端子とパソコンを、付属の RGB 信号ケーブルで接続してご使用ください。
- ・本機は「プラグ & プレイ・モニタ」として認識されます。このとき、ディスプレイドライバは標準のもので対応できます。
- ・接続するパソコンによってはプラグ & プレイが動作しない場合があります。

電源に接続する

本機の電源端子と AC(交流) 100V の電源コンセントを、付属の電源コードと必要に応じて電源アダプタで接続してください。

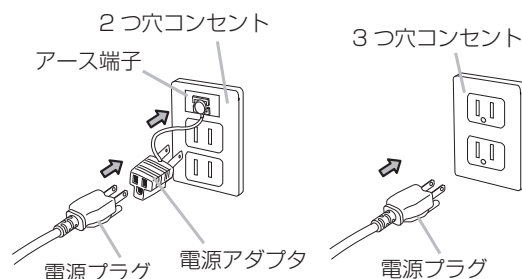
■ 2つ穴コンセントをご使用のとき

1. 電源コードのコネクタ側を本機の電源端子に接続してください。
2. 電源アダプタのアース線をコンセントのアース端子に接続してください。
3. 2つ穴コンセントをご使用のとき電源アダプタをコンセントに接続してから、電源プラグを電源アダプタに接続してください。



■ 3つ穴コンセントご使用のとき

1. 電源コードコネクタを本機の電源端子に接続してください。
2. 電源プラグをコンセントに接続してください。



警告



- 異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。



- 指定の電源電圧で使用する
必ず、本体に表示されている指定電圧、交流 100V のコンセントに接続してご使用ください。
- 電源コードや電源アダプタは同梱品を使用する
電源コードや電源アダプタは本機に付属のものをご使用ください。傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。
- 電源プラグは付着物をふき取ってから使用する
必ず接続の前に、接続部やその周辺に付着しているほこりや金属類など取り除いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。



- アース線を必ず接地する
2つ穴コンセントを使用する場合、付属の電源アダプタをご使用になり、必ずアース線を接続してください。アース線の接続は電源アダプタをコンセントに差し込む前に、アース線を外すときは電源アダプタをコンセントから抜いてから、行ってください。



- 電源コードや電源アダプタを傷つけない
傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。本機など、重い物を載せないでください。ヒータや本機の通風口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。投げたり、ひきずったりしないでください。加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。
- めれた手で電源を接続したり外したりしない
めれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わないでください。
- アース線をコンセントに差し込まない
アース線はアース端子以外には接続しないでください。

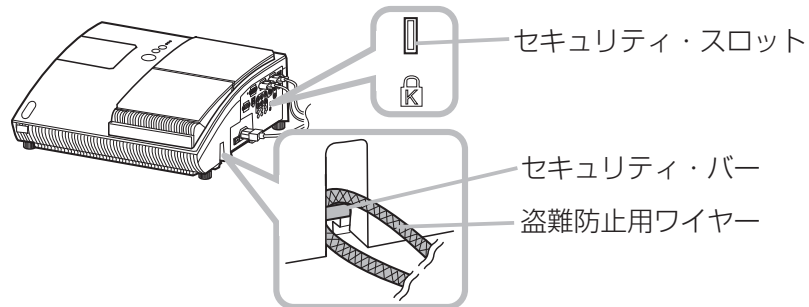
お守りください

- 接続している他の機器 (パソコンやビデオなど) のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。電源コードを接続する前に、本機の電源スイッチが切れている (「○」と表示されている側が押されている) ことを確認してください。

セキュリティ・スロット/バーを使う

本機は、市販の盗難防止用ロックをご使用になるためのセキュリティ・スロットと、盗難防止用ワイヤーやチェーンをご使用になるためのセキュリティ・バーを備えています。セキュリティ・バーには直径10mmまでのワイヤーまたはチェーンを取り付けることができます。

詳細はご使用になる盗難防止用ロック、盗難防止用チェーン/ワイヤーの説明書をご覧ください。



お知らせ

●本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

警告



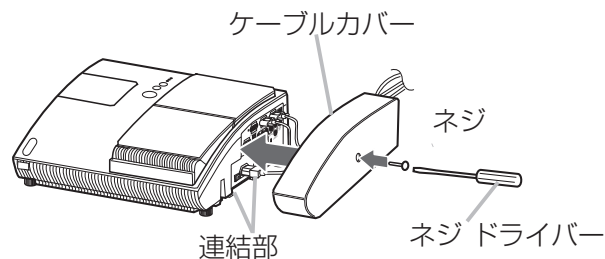
●不安定な場所に置かない、不安定な置き方をしない

セキュリティ・スロットやセキュリティ・バーは、転倒・落下防止用などの本機を支える目的で使用しないでください。

ケーブルカバーを使う

接続部品の保護や目隠しとしてご利用ください。

1. まず、本機に信号ケーブルと電源コードをつないでください。
2. 連結部を合わせながらカバーを取り付けてください。
3. ネジをしっかり締めてカバーを固定してください。
4. 接続機器に信号ケーブルをつなぎ、電源コードをコンセントにつないでください。



注意



●ケーブルなどを、カバーで挟んで傷つけないよう注意してください。

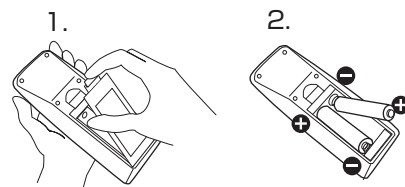
リモコンを準備する

電池を入れる

付属のリモコンは単3型乾電池2本を使用します。ご使用前に電池をリモコンに入れてください。電池は必ず下記のものをご使用ください。

付属リモコン用電池：日立マクセル製 型名：LR6 または R6P

1. リモコンを図のように持って、電池カバーのつまみを軽く手前に引きながら電池カバーを外してください。
2. リモコンの中に表示された極性表示(⊕、⊖)を確認し、電池の向きを合わせて入れてください。
3. 電池カバーをもとのように閉じてください。

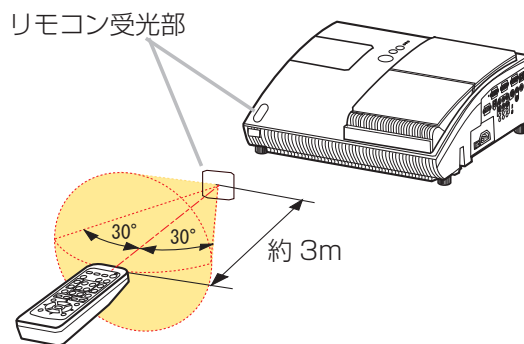


リモコン信号について

付属のリモコンは、本機の受光部へ信号を送って機能します。

受光部のセンサーは、左右に各30°、距離約3mまで有効です。

リモコンの利きが悪くなったら電池を交換してください。



警告

●電池の取扱いに注意する

取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。万一、電池を飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。

液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。

漏れ液が皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。

▶交換するときは、新しい(未使用の) **日立マクセル製 型名：LR6 または R6P の単3型乾電池2本**を使用してください。種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い(使用した)電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。傷のある電池は使用しないでください。リモコンの中に表示された極性表示(⊕、⊖)に従って正しく入れてください。

▶リモコンを長時間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。

▶火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。子供やペットが届かないところに保管してください。

▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。

▶充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。

▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則(条例など)に従ってください。

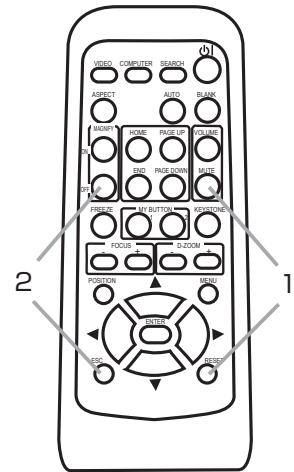


破裂注意

リモコン信号の周波数を変更する

付属のリモコンが効きにくいときや正常に動作しないとき、リモコン信号の周波数を変更すると改善される場合があります。付属のリモコンは、信号の周波数をモード 1(標準)とモード 2(高周波)の 2 種類に切り替えてご使用になれます。信号の周波数を変更するには、リモコンと本機のリモコン受光部、両方の設定変更が必要です。

1. リモコンの信号周波数モードを変更してください。
各モードに変更するには、リモコンの、下記のボタンを同時に約 3 秒間押してください。
 モード 1(標準) : MUTE ボタンと RESET ボタン
 モード 2(高周波) : MAGNIFY-OFF ボタンと ESC ボタン
2. リモコン受光部の信号周波数モードを変更してください。
「その他」メニュー(☰2-19)の「特別な設定」-「リモコン周波数」(☰2-23)で、リモコンの設定に合わせてリモコン受光部の設定を変更してください。



お知らせ

- リモコンとリモコン受光部、両方の設定が一致していないとリモコンは正常に動作しません。どちらか一方の設定を変更したら、もう一方の設定も変更してください。

警告



高温注意

- 高温に注意する
排気口の近くにリモコンを置かないでください。



分解禁止

- 分解しない、改造しない
リモコンを加工しないでください。

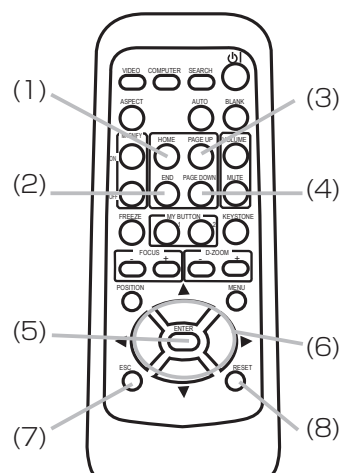
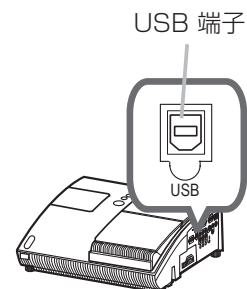
お守りください

- リモコンに衝撃をあたえないでください。リモコンを投げたり落としたり、上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。
- リモコンに水を掛けたり、リモコンをぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。
- リモコンと本機の受光部の間に物を置かないでください。リモコンは赤外線プロジェクトに信号を送っています。(クラス 1LED 製品) リモコンとプロジェクトの受光部の間に障害物があると、リモコンが利かないことがあります。
- 光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください。リモコン受光部に強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

簡易マウス / キーボードとして使う

付属のリモコンは、パソコンの簡易的なマウスやキーボードとしてご使用になることができます。

1. 本機の USB 端子 (B) とパソコンの USB 端子 (A) をケーブルで接続してください。
2. 下記のリモコンボタンがマウスやキーボードとして機能します。
 - (1) HOME ボタン: キーボードの HOME キーとして機能します。
 - (2) END ボタン: キーボードの END キーとして機能します。
 - (3) PAGE UP ボタン:
キーボードの PAGE UP キーとして機能します。
 - (4) PAGE DOWN ボタン:
キーボードの PAGE DOWN キーとして機能します。
 - (5) ENTER ボタン: マウスの左ボタンとして機能します。
 - (6) ▲(上) / ▼(下) / ◀(左) / ▶(右) カーソルボタン:
それぞれ、キーボードの ↑ / ↓ / ← / → キーとして機能します。
 - (7) ESC ボタン: キーボードの ESC キーとして機能します。
 - (8) RESET ボタン: マウスの右ボタンとして機能します。



お知らせ

- ノートパソコンなどで、トラックボールのようなポインティングデバイスが内蔵されている場合、本機の簡易マウス / キーボード機能をご使用になるには、あらかじめパソコンの BIOS メニューで内蔵のポインティングデバイスを無効、外部マウスを有効に設定してください。設定については、ご使用になるパソコンの説明書に従ってください。
- 本機の簡易マウス / キーボード機能は、Windows 95 OSR 2.1 以上でご使用になれます。ただしパソコンの設定やマウスドライバによってはご使用になれない場合もあります。
- 本機の簡易マウス / キーボード機能では、2 つ以上のボタンやスイッチの同時操作は無効です。
- 本機の簡易マウス / キーボード機能は、本機が正常動作しているときにのみ有効です。ランプ点灯 (ウォームアップ) / 消灯 (冷却動作) 中や、ブランク画面、メニューを表示している時間などは操作できません。

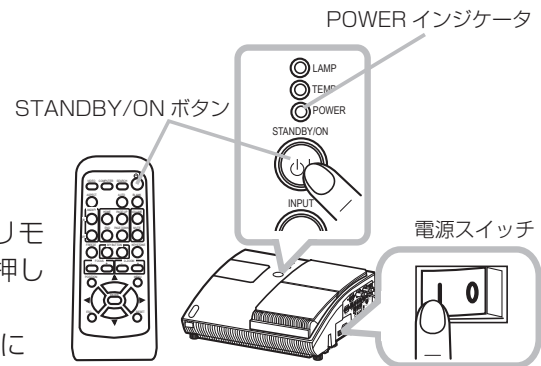
お守りください

- 本機の USB 端子 (B) は、パソコンの USB 端子 (A) 以外には接続しないでください。簡易マウス / キーボード機能の間違ったご使用は、接続機器の破損の原因となることがあります。本機と接続する前に、ご使用になるパソコンの説明書をよくお読みください。

操作方法

電源を入れる

1. 電源スイッチの「I」と表示されている側を押してください。本機がスタンバイ状態となり、POWER インジケータが橙色に点灯します。この直後は、リモコンや操作パネルのボタンが利かないことがありますので、数秒お待ちください。
2. レンズドアの周りに障害物がないことを確認し、リモコンまたは操作パネルのSTANDBY/ON ボタンを押してください。
3. レンズドアが開き、ウォームアップを開始すると共にPOWER インジケータが緑色に点滅を始めます。ランプが点灯すると、POWER インジケータは点滅をやめ、緑色に点灯します。



警告



●レンズをのぞかない

本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



高温注意

●高温に注意する

使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。



手を挟まれないよう注意

●レンズドアで手や指を挟まないよう注意する

レンズドアで手や指を挟むと、けがの原因となることがあります。レンズドアの開閉部や内側に手や指を置かないでください。



電源プラグをコンセントから抜け

●使用しないときは電源プラグを抜く

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

お守りください

- 電源を入れるときは他の機器より先に、電源を切るときは他の機器より後に行なってください。接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

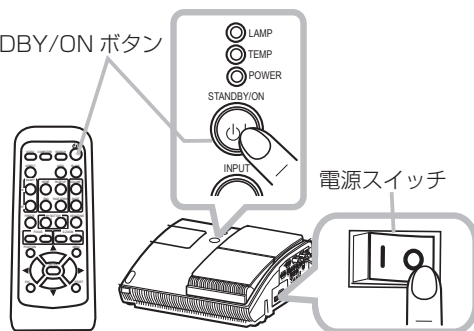
電源を切る

本機は、以下の手順を踏まなくても、電源スイッチやテーブルトップのスイッチ、ブレーカーをご使用になって電源を切ることができます。ただし、使用中に電源プラグ、電源コードを抜くと故障の原因となりますので以下に従い、冷却中または冷却完了後に抜いてください。

電源を切るときは、特に指示がない場合は、他の接続機器の電源を先にお切りください。

以下の手順で電源をお切りください。

1. リモコンまたは操作パネルの STANDBY/ON ボタンを押してください。「電源を切りますか？」のメッセージが約 5 秒間表示されます。
2. レンズドアの周りに障害物がないことを確認し、もう一度 STANDBY/ON ボタンを押してください。レンズドアが閉じ、POWER インジケータが橙色に点滅を始めると共にランプが消灯・冷却を始めます。
3. 冷却が終わると POWER インジケータは点滅をやめ、橙色に点灯します。電源スイッチの「○」と表示されている側を押してください。電源が切れて、POWER インジケータが消灯します。



警告



●レンズをのぞかない

本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



高温注意

●高温に注意する

使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。



手を挟まれないよう注意

●レンズドアで手や指を挟まないよう注意する

レンズドアで手や指を挟むと、けがの原因となることがあります。レンズドアの開閉部や内側に手や指を置かないでください。



電源プラグをコンセントから抜け

●使用しないときは電源プラグを抜く

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

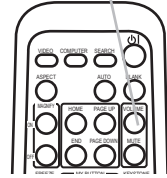
お守りください

- 電源を入れるときは他の機器より先に、電源を切るときは他の機器より後に行なってください。接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。


音量を調節する

VOLUME ボタンを押してダイアログを表示させ、カーソルボタン▲ / ▼で音量を調節してください。もう一度 VOLUME ボタンを押すと、ダイアログが消えて音量の調節を終了します。

VOLUME ボタン



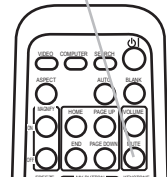
お知らせ

- 「設置」メニュー (図2-14) の「AUDIO」で「」が選択 (図2-15) されている端子からの入力信号を選択しているときには、音量は調節できません。

音声を消す

MUTE ボタンを押すとダイアログが表示され、音声が消えます。ダイアログは約5秒で消えます。もう一度 MUTE ボタンを押すか、VOLUME ボタンを押して音量の調節を開始すると、音声は復帰します。

MUTE ボタン



お知らせ

- MUTE ボタンを押すと、内蔵スピーカーと AUDIO OUT 端子からの音声が出力されなくなります。
- 「設置」メニューの「AUDIO」で「」が選択されている端子からの入力信号を選択しているときには、音声は出力されません。

入力信号を選ぶ

■操作パネルで映像信号を選択する

操作パネルの INPUT ボタンを押すたびに、映像信号入力端子を切り替えることができます。選択されていた端子を起点に、以下の順序で切り替わります。

COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 →
↑ VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT (Y, CB/PB, CR/PR)

■リモコンの COMPUTER ボタンでパソコンからの映像信号を選択する

リモコンの COMPUTER ボタンを押すたびに、映像信号を切り替えることができます。どちらの端子も選択されていない場合は COMPUTER IN1 を起点に、どちらか選択されていれば選択されていた端子を起点に、以下の順序で切り替わります。

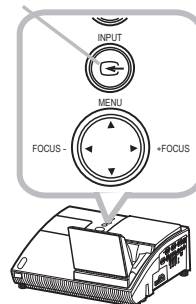
COMPUTER IN1 ↔ COMPUTER IN2

■リモコンの VIDEO ボタンでビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を選択する

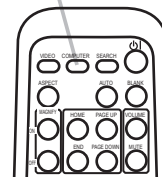
リモコンの VIDEO ボタンを押すたびに、映像信号を切り替えることができます。選択されていた端子が COMPONENT (Y, CB/PB, CR/PR)、S-VIDEO、VIDEO のいずれかならその端子を起点に、それ以外なら COMPONENT (Y, CB/PB, CR/PR) を起点に以下の順序で切り替わります。

COMPONENT (Y, CB/PB, CR/PR) → S-VIDEO → VIDEO
↑

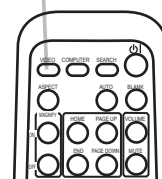
INPUT ボタン



COMPUTER ボタン



VIDEO ボタン



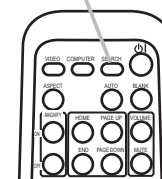
映像入力信号を検索する

リモコンの SEARCH ボタンを押すと、正常な入力信号を検出、受信するか起点に戻るまで、各端子からの入力信号を自動的に検索します。選択されていた端子を起点に、以下の順序で検索します。

COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 →
↑ VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT (Y, CB/PB, CR/PR)

正常な入力信号が見つからない場合は、SEARCH ボタンを押した時点の状態に戻って終了します。

SEARCH ボタン



お知らせ

- COMPUTER IN1 端子、または COMPUTER IN2 端子が選択されると、画面上では、それぞれ COMPUTER 1、COMPUTER 2 と表示されます。
- 「その他」メニュー (P2-19) の「オートサーチ」が「有効」に設定されていると、操作パネルの INPUT ボタン、リモコンの COMPUTER ボタン、VIDEO ボタン、SEARCH ボタンのいずれかを押し、正常な入力信号を検出、受信するまで、各端子をくりかえし検索します。

アスペクト（画面の縦横比）を選ぶ

リモコンの ASPECT ボタンを押すたびに、表示画面のアスペクト（縦横比）が切り替わります。

パソコンからの映像信号を受信している場合

ノーマル → 4:3 → 16:9



ビデオ、S-ビデオ、コンポーネントビデオ信号を受信している場合

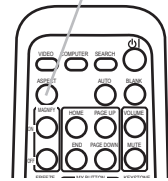
4:3 → 16:9 → 14:9



入力信号がない場合

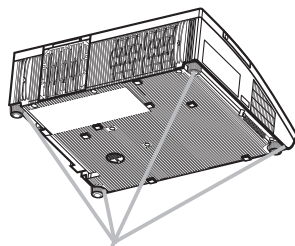
4:3（固定）

ASPECT ボタン

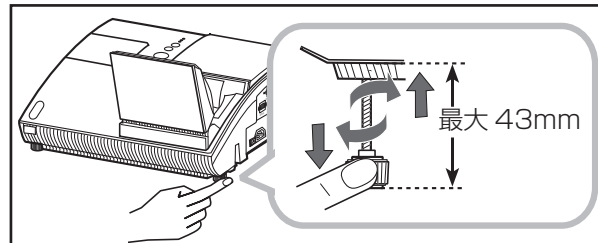


傾きを調節する

本機は 4 つのアジャスタ脚が付いています。アジャスタ脚は、下図のように回すと長さを変えられます。投写位置を調節したいときにご使用ください。



アジャスタ脚



⚠ 警告



● 衝撃をあたえない

アジャスタ脚は指定の長さ (43mm) を越えて伸ばさないでください。脚が本体から外れて本体が落ちることがあります

● 不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。

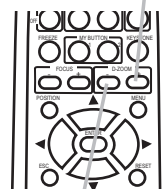
● 傾けて使用しない

天吊り設置の際は、傾き 5° 以内で設置してください。

デジタルズーム（表示倍率）を調節する

リモコンの D-ZOOM + または D-ZOOM - ボタンを使って、映像画面の大きさを調節してください。

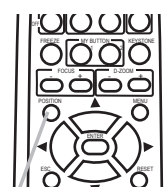
D-ZOOM + ボタン



D-ZOOM - ボタン

画面の位置を調節する

POSITION ボタンを押してダイアログを表示させ、カーソルボタン▲/▼/◀/▶で画面位置を調節してください。もう一度 POSITION ボタンを押すと、ダイアログが消えて画面位置の調節を終了します。

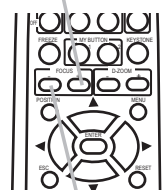


POSITION ボタン

フォーカス（焦点）を調節する

リモコンもしくは操作パネルの FOCUS + 又は FOCUS - ボタンを使って、映像の焦点を合わせてください。

FOCUS + ボタン



FOCUS - ボタン

画面の自動調整機能を使う

リモコンの AUTO ボタンを押すと画面の自動調整が実行されます。調整される項目は、受信中の映像信号により異なります。

自動調整機能を使わない場合、または自動調整を実行後、映像をお好みに合わせて手動で操作、調節したい場合は、「表示」メニューをご参照ください。

■パソコンからの映像信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置、クロック位相が初期設定に戻ります。

パソコンで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。

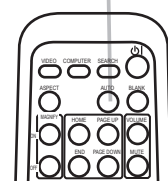
■ビデオ信号、S-ビデオ信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置が初期設定に戻ります。また、「入力」メニューの「ビデオフォーマット」が「オート」に設定されていると、受信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。

■コンポーネントビデオ信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置、クロック位相が初期設定に戻ります。

AUTO ボタン



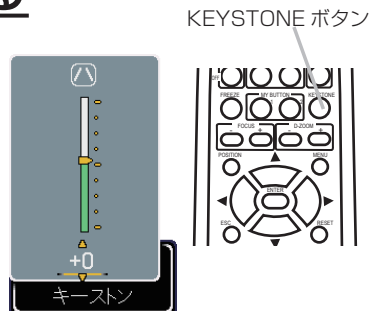
お知らせ

●画面の自動調整には 10 秒程度の時間がかかります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります。DVD やビデオなどからの信号を受信している時に画面の自動調整を実行すると、画面の端に線などが映る場合があります。

●「その他」メニュー (2-19) の「特別な設定」 - 「オートアジャスト」 (2-22) で、「詳細」または「無効」が設定されていると、自動調整される項目が変わります。

キーストン（台形歪み）を調節する

KEYSTONE ボタンを押してキーストン（台形歪み）調整のダイアログを表示させ、カーソルボタン▲/▼で調節してください。もう一度 KEYSTONE ボタンを押すと、ダイアログが消えてキーストンの調節を終了します。



KEYSTONE ボタン

基本編

お知らせ

- キーストンの調節範囲は入力信号によって異なります。また入力信号によっては正しく動作しないことがあります。

画面を拡大する

1. リモコンの MAGNIFY-ON ボタンを押すと画面が約 2 倍に拡大表示され、「拡大」ダイアログが表示されます。数秒間なにも操作をしないとダイアログは消えます。
2. 「拡大」ダイアログが表示されている間にリモコンの POSITION ボタンを押すと、「位置」ダイアログが表示され、カーソルボタン▲/▼/◀/▶で拡大位置を選ぶことができます。拡大位置を確定するにはもう一度 POSITION ボタンを押してください。
3. 「位置」ダイアログが消えたら、カーソルボタン▲/▼で拡大率を調節できます。ビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信しているときは最大 2 倍まで、パソコンからの映像信号を受信しているときは最大 4 倍まで画面を拡大できます。

MAGNIFY-ON/-OFF ボタン



各ダイアログが表示されている時に、数秒間なにも操作をしないとダイアログは消えますが、拡大表示は解除されません。拡大表示を解除するには、リモコンの MAGNIFY-OFF ボタンを押してください。

お知らせ

- 入力信号が変化したときや表示状態を変更する操作（自動調整やアスペクトの切替えなど）を実行したときにも画面の拡大を終了します。
- 画面を拡大表示すると、キーストンの状態が正しく表示されないことがありますが、拡大表示を解除すると、もとの状態に戻ります。
- 拡大率は少しずつ調整できますので、お好みのサイズでお使いください。

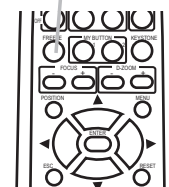
映像を静止させる

リモコンの FREEZE ボタンを押すと、映像が静止し、「静止」ダイアログが表示されます。

「スクリーン」メニューの「メッセージ」(☞2-18)でメッセージを「表示しない」に設定している場合は「静止」ダイアログは表示されません。

映像の静止を解除するには、もう一度 FREEZE ボタンを押してください。ダイアログが消えて映像の静止を解除します。

FREEZE ボタン

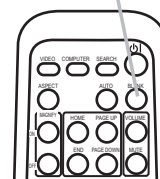


映像を一時的に消す

リモコンの BLANK ボタンを押すと、映像が消えてブランク画面が表示されます。ブランク画面は「スクリーン」メニューの「ブランク」で設定できます。

もう一度 BLANK ボタンを押すとブランク画面が消え、もとの映像表示に戻ります。

BLANK ボタン



お知らせ

- 映像の静止、およびブランク画面の表示は、操作パネルのボタンを押したときにも終了します。また、リモコンの他のボタンを押したときや、ネットワーク、CONTROL 端子からコマンドを受けた場合にも終了することがありますのでご注意ください。
- 本機は同じ映像を長時間表示し続けると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがあります。映像を静止させたまま放置したり、終了するのを忘れてしまわないようご注意ください。
- 映像を静止させても、あるいはブランク画面を表示しても音声は消えません。あらかじめ音量を調節するか、音声を消してから映像の静止、ブランク画面の表示を実行してください。
- ブランク機能と音声の消音機能を同時にお使いになりたい場合は、AV ミュート機能を MY Button 1/2 に登録してお使いください(☞2-21)。

点検とお手入れ

ランプを交換する

ランプの交換方法

ランプは寿命部品で、ランプの寿命は個体差や使用条件によってばらつきがあります。映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりしてきたら早めにランプの交換をしてください。長期間使い過ぎると破裂したり、不点灯となる場合もあります。あらかじめ交換用のランプをご用意いただき、お早めに交換いただくことをお勧めします。交換用のランプは、下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

交換用ランプ: 型名 CP-A100J 001 (DT00891)

また、ランプを交換するときはエアーフィルターも交換してください。

本機の交換用ランプをご購入になると、本機用のエアーフィルターが付属されています。

1. 本機の電源を切って (1-26) 電源プラグを抜き、45 分以上放置して冷ましてください。

ご自分で交換される場合は以下の手順に従ってください。ただし、天吊り設置の場合や、ランプが破裂しているおそれのある時は、危険ですのでご自分で交換せず、必ず販売店や業者に交換を依頼してください。

2. 右図を参考に、ランプカバーのネジ (←) を緩めて本機の本体からランプカバーを外してください。

3. ランプを固定している 2 つのネジ (右、左) を緩めランプつまみを持って、ランプをゆっくり引き出してください。

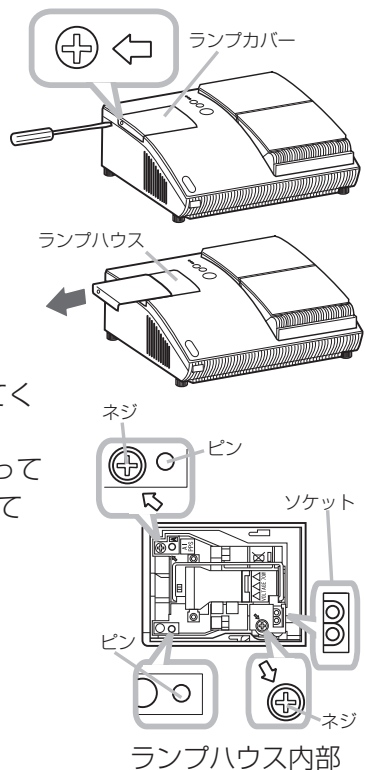
4. 本機の内部に触れないように、新しいランプを前のランプと同じように入れてください。

まずソケットに、次にピンに位置を合わせてランプを入れてください。

5. 緩めた 2 つのネジ (右、左) をもとのように締めてください。

6. ランプカバーを閉じて、もとのようにネジ (←) を締めて固定してください。

7. 本機の電源を入れ、「その他」メニューの「ランプタイマー」を使ってランプタイマーを初期化してください。詳細はメニュー表示に従ってください。



お守りください

- ランプを外した状態で本機の内部に触れないでください。故障、映像不良の原因となることがあります。
- ランプタイマーの初期化は正しく行ってください。ランプを交換したら必ずランプタイマーを初期化してください。ランプを交換せずにランプタイマーを初期化しないでください。ランプタイマーはランプの使用時間です。初期、または前回ランプタイマーを初期化した時から現在までの本機の稼働時間を 1 時間単位で表示します。ランプタイマーの初期化は、ランプの交換に合わせて正しく行わないと実際のランプの使用時間とランプタイマーの値が一致しません。

ランプを交換する つづき

ランプについてのご注意

警告 **感電注意** **高温注意** **破裂注意**

- **本機のランプは、ガラス製で内部圧力の高い水銀ランプです**
このランプは、衝撃や傷、高温状態での取扱い、使用時間の経過による劣化などで、大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になって寿命が尽きたりする特性があります。寿命にはランプによって大きな差があり、使用後まもなく破裂したり不点灯になったりすることもあります。
▶ ランプが破裂すると、ランプハウスのガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部の水銀を含むガスが本機の通風口から出たりすることがあります。ご使用のまえに、本書および本機の注意ラベルをよくお読みになり、取扱いには十分ご注意ください。
- **使用済みランプの廃棄について**
本機は水銀ランプを使用しています。廃棄は、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従って正しく行ってください。

- **ランプが破裂したら使用を中止して電源プラグを抜き、販売店に連絡する**
万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、本機の電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にランプ交換をご依頼ください。
▶ 飛び散ったガラス片によって、けがや本機内部を傷つけるおそれがありますので、お客様による本機内部の清掃やランプ交換はおやめください。
▶ 換気を十分にしておき、本機の通風口から排出されるガスを吸い込んだり、目や口に入ったりしないようご注意ください。
- **ランプを交換するまえに、電源プラグを抜き、十分冷ます**
ランプを交換するまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、45分以上待って、ランプおよび本機内部を十分冷ましてください。電源プラグを接続したままでお手入れすると、**火災**や**感電**の原因となります。また、高温状態での取扱いは火傷や破裂の原因となります。



- **天吊りや高所への設置状態では本機のランプカバーを開けない**
万一、ランプが破裂していると、破片が落下して危険です。また高所での作業は危険ですので、ランプが破裂していない場合でも、ランプ交換は必ず販売店にご依頼ください。
- **ランプカバーを外した状態で本機を使用しない**
ランプ交換の後は、ネジなどがしっかりと止められ、ランプカバーがきちんと閉じられていることを確認してください。ネジがゆるんでいたりランプカバーが外れたりすると、けがや故障の原因となることがあります。

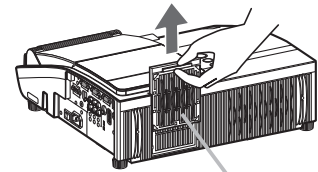
- **ランプは取扱いに注意し、正しく使用する**
ランプは指定のものをご使用ください (☐ 1-33)。ランプを交換するときは、本書に指定の交換用ランプと型名が一致することを予めご確認ください。また、ランプに衝撃を加えたり傷つけたりしますと、使用中に破裂する場合がありますので、ていねいに取り扱ってください。
▶ 古いランプ（ご使用済み）の再利用は**ランプの破裂**の原因となりますのでおやめください。
▶ ランプを長時間ご使用になると映像が暗くなったり、ランプが破裂したり、点灯しなくなる場合があります。映像がぐらくなったり、色あいが悪くなったりしたら、お早めに交換してください。
▶ ランプ交換の際は、エアーフィルターも交換してください (☐ 1-35)。本機の交換用ランプに付属のエアーフィルターをご使用いただけます。

エアフィルターを掃除 / 交換する

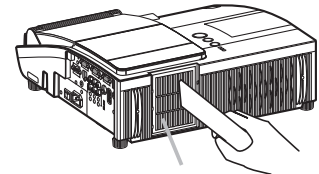
エアフィルターは定期的にお手入れしてください。エアフィルターの掃除をお願いするメッセージが表示されたときや、TEMP インジケータが赤く点灯した場合は、できるだけ早くお手入れしてください。エアフィルターが傷んでいたり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は交換が必要です。下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

交換用エアフィルター：型名 CP-A100J 002 (QD60122)

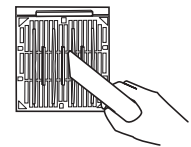
1. 本機の電源を切って (P.1-26) 電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。
2. フィルターユニットとその周辺を、掃除機で掃除してください。
3. フィルターユニットを引き上げて本機の本体から外してください。
4. 吸気口を掃除機で掃除してください。
5. フィルターユニットをフィルターカバーの上から掃除機で掃除してください。エアフィルターを掃除機で直接掃除しないでください。エアフィルターが傷んでいたり汚れがひどい場合は、フィルターユニットを交換してください。
6. エアフィルターが装着されていることを確認して、フィルターカバーを元に戻してください。
7. 電源プラグを差し、本機の電源を入れてください。
フィルタータイマーを初期化してください。
 - (1) 本機の▲ / ▼ボタンか、リモコンの MENU ボタンを押して、「簡単メニュー」を表示させてください。
 - (2) 「フィルタータイマー」を選び、▶ ボタンを押すとダイアログが表示されます。
 - (3) ▲ ボタンを押して「初期化する」を選ぶとフィルタータイマーが初期化されます。



フィルターユニット



吸気口



お知らせ

- エアフィルターは、交換用ランプと同梱されています。ランプを交換するときに合わせてエアフィルターを交換することをお勧めします。

警告



- **エアフィルターをお手入れする前に、電源プラグを抜き、十分冷ます**
エアフィルターをお手入れする前に、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機内部を十分に冷ましてください。電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因になります。また、高温状態での取扱いはやけどの原因となります。



- **エアフィルターは正しく使用し、定期的にお手入れする**
エアフィルターがほこりや汚れで詰まったり、正しく取付けられていなかったりすると、内部温度が上がり過ぎて本機の電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。
▶ エアフィルターやフィルターカバー、フィルターユニットを外した状態では使用しないでください。
▶ エアフィルターが傷んでいたり汚れがひどい場合は、新しいエアフィルターと交換してください。その際、必ず指定のエアフィルターを正しくご使用ください。

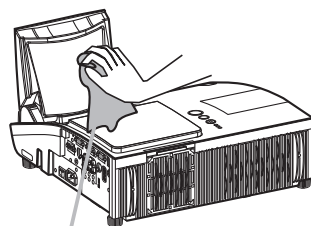
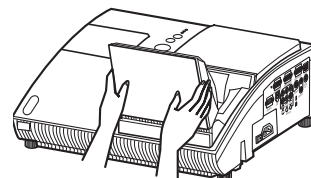
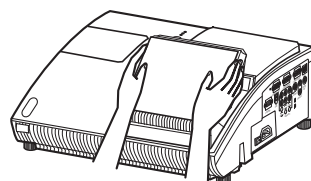
お守りください

- フィルタータイマーの初期化は正しく行ってください。エアフィルターを掃除または交換したら必ずフィルタータイマーを初期化してください。エアフィルターを掃除や交換もせずにフィルタータイマーを初期化しないでください。フィルタータイマーはエアフィルターの使用時間です。初期、または前回フィルタータイマーを初期化した時から現在までの本機稼動時間を1時間単位で表示します。フィルタータイマーの初期化はエアフィルターの掃除または交換に合わせて正しく行わないと、実際のエアフィルターの使用時間とフィルタータイマーの値が一致せず、エアフィルターの掃除時間をお知らせするメッセージも正しく表示されません。

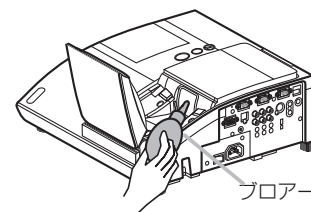
レンズ、ミラーのお手入れ

レンズやミラーが傷ついたり、くもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となります。取り扱いに注意しながらお手入れしてください。

1. 本機の電源を切って (1-26) 電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。
2. レンズドアは手動で開けることができます。レンズドアの側部を両手で持ち、ゆっくりと、カチッと音がするまで開けてください。
3. レンズやミラーに傷をつけないよう注意しながら、市販のレンズ用クリーニングクロスでやさしく拭いてください。レンズやミラーの縁を拭くのは難しいので、カメラなど用に市販されているブローアを使用してください。
4. レンズドアを確実に閉じるために、以下の手順に従ってください。
 - (1) 電源コードを繋いでください。
 - (2) 電源スイッチを入れてください。
レンズドアは閉じ始めますが完全に閉じないことがあります。
 - (3) STANDBY/ON ボタンを押してランプを点灯させます。
 - (4) POWER インジケータが緑に点灯したら STANDBY/ON ボタンを2度押し、電源を切ってください。レンズドアが確実に閉じます。



クリーニングクロス



ブローア

お知らせ

- 手動でレンズドアを閉じると、完全に閉じないことがあります。

警告



電源プラグを
コンセント
から抜け

- レンズやミラーのお手入れをする前に、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機内部を十分に冷ます
- 掃除機は使用しない
レンズやミラーを傷つけるおそれがあります。
- 本機の説明書で指定した以外の洗剤や化学製品などは、使用しない
レンズやミラーを傷つけるおそれがあります。特にミラーには致命的な損傷となるので、特別な注意を払う必要があります。

注意



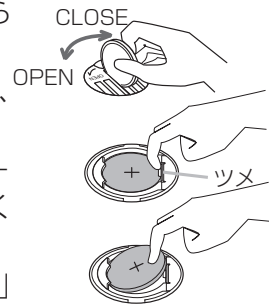
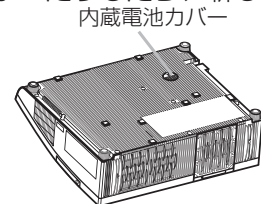
手を挟ま
れないよう注意

- レンズドアで手や指を挟まないよう注意する
レンズドアで手や指を挟むと、けがの原因となることがあります。
レンズドアの開閉部や内側に手や指を置かないでください。

内蔵時計用電池の交換

本機は電池式内蔵時計を備えています。電池が消耗すると、時計がずれたり止まったりしたら、新しい日立マクセル製、型名 CR2032 のボタン型電池と交換してください。

1. 本機の電源を切って (☑ 1-26) 電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。
2. 本機の底面を上に向けて置いてください。
3. 電池カバーを外します。図を参考に、電池カバーの溝にコインなどを合わせて「OPEN」と表示されている方向に回し、電池カバーが浮いてきたらつまみあげて外してください。
4. 電池ケースから古い電池を取り外します。電池ケースの中のツメを押し、電池が浮いてきたらつまみあげて外してください。
5. 新しい電池を入れます。電池ケースの中の極性表示 ⊖ に従って、電池の一侧を下 (中) に、+ 側を上 (カバー側) にして入れてください。電池を軽く押し、電池ケースに固定してください。
6. 電池カバー閉じます。電池カバーの溝にコインなどを合わせて「CLOSE」と表示されている方向に回し、もとのように固定してください。



お知らせ

- 内蔵時計は、時計用電池を交換するとリセットされます。

警告

●電池の取扱いに注意する

- 取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。また電池は小さいので、お子様やペットが飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。
- 液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。漏れ液が皮膚や衣服に着いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。
- ▶交換するときは、新しい(未使用の) **日立マクセル製、型名 CR2032 のボタン型電池**を使用してください。
 - ▶傷のある電池は使用しないでください。
 - ▶電池ケースの極性表示 (⊖) に従って正しく入れてください。
 - ▶リモコンを長時間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。
 - ▶火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。
 - ▶子供やペットが届かないところに保管してください。
 - ▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。
 - ▶充電、短絡、分解、加工、はんだづけなどしないでください。
 - ▶電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。



破裂注意

お守りください

- もし電池を逆さまにいたら、以下の手順で外し、正しく入れなおしてください。
1. 電池カバーを外したまま底面を下にして本機を置きなおしてください。
 2. 本機の前面 (レンズ側) を持ち上げながら、電池ケースの中のツメを押すと、電池が外れて落ちて来ます。落として失くさないようご注意ください。

その他のお手入れ

内部の点検とお手入れ

内部にホコリがたまった状態で使用し続けると、火災や感電、故障や映像不良の原因となることがあります。安全なご使用のため、1年に1度を目安に、販売店に内部の清掃・点検をご依頼ください。内部のお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。

リモコン・本体ケースのお手入れ

ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。
汚れがひどい場合は、水、または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で軽く拭いた後、別の乾いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。

警告



●**お手入れの前に、電源プラグを抜き、十分冷ます**

お手入れのまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。使用中や使用後しばらくは、レンズやその周辺は高温になります。電源プラグを接続したままお手入れすると、火災や感電の原因となります。また、高温状態での取扱いはやけどの原因となります。



●**ランプ点灯中はレンズをのぞかない**

ランプの点灯中はレンズから強い光が出ます。視力障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

注意



●**本書に指定されているもの以外の洗剤、薬品は使用しない**

表面が変質したり、塗装がはがれることがあります。また、水、水で薄めた中性洗剤はキャビネットとリモコンのお手入れ以外には使用しないでください。

▶スプレーはご使用にならないでください。ガスや霧が本機の内部に入って、故障などの原因となることがあります。

▶化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従ってください。

●**本機内部に水や洗剤を入れない**

万一、水や洗剤が入ってしまったら、販売店にご連絡ください。

●**本機（キャビネット、レンズ、ミラー）およびリモコンを傷つけない**

硬いものを当てたり、こすったりして傷つけないようにご注意ください。破損や故障、映像不良の原因となることがあります。



●**内部の点検とお手入れは、販売店に依頼する**

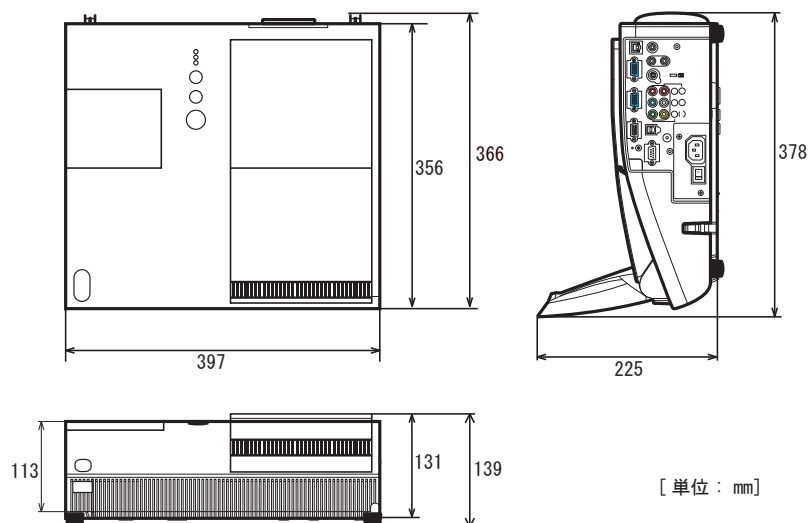
お客様による内部のお手入れは危険ですので絶対におやめください。

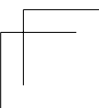
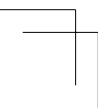
仕様

一般仕様

項目	仕様	
品名	液晶プロジェクター	
液晶 パネル	パネルサイズ	1.6 cm (0.63 型)
	駆動式	TFT アクティブマトリックス
	画素数	786,432 画素 (水平 1024 x 垂直 768)
レンズ	F=2.1 f=約 5.1 mm	
ランプ	220W UHB	
音声出力	7W	
電源 / 消費電力	AC100V / 3.6A / 340W	
使用温度範囲	5 ~ 35° C	
端子	<p>パソコン信号入力 COMPUTER1 D サブ 15 ピンミニ x1 COMPUTER2 D サブ 15 ピンミニ x1</p> <p>パソコン信号出力 MONITOR OUT ... D サブ 15 ピンミニ x1</p> <p>ビデオ信号入力 Y,C_B/P_B,C_R/P_R(component video) RCA x3 S-VIDEO ミニ DIN4 ピン x1 VIDEO RCA x1</p> <p>音声信号入力 AUDIO IN1 ステレオミニ x1 AUDIO IN2 ステレオミニ x1 AUDIO IN3 RCA x2</p> <p>音声信号出力 AUDIO OUT ステレオミニ x1</p> <p>RS-232C 通信 CONTROL D サブ 9 ピン x1</p> <p>その他 USB USB(B) x1 LAN RJ45 x1</p>	
別売品	<p>ランプ:CP-A100J 001 (DT00891) エアフィルター:CP-A100J 002 (QD60122) 縦置きキット:TT100 ソフトケース;CA100 ※その他については販売店にご相談ください。</p>	
外形寸法 / 質量	397(幅) x 131(高さ) x 356(奥行) mm(突起部含まず (下図ご参照))/ 約 5.8 kg	

外形寸法





取扱説明書

液晶プロジェクター

型名 **CP-A100J**

【応用編】

本書は、【基本編】、【応用編】、【ネットワーク編】の3編に分かれています。応用編では、詳細な設定や調節を行うメニューやその他の技術情報について説明します。



警告

ご使用前に、必ず本書の【基本編】、【応用編】、【ネットワーク編】を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

もくじ

メニュー機能を使う.....	2-2	故障かなと思ったら.....	2-36
メニュー機能の使い方.....	2-2	メッセージについて.....	2-36
簡単メニュー.....	2-4	インジケータ表示について.....	2-37
映像メニュー.....	2-6	シャットダウンスイッチを使う... 2-38	
表示メニュー.....	2-9	故障と間違えやすい現象について....	2-39
入力メニュー.....	2-11	技術情報.....	2-41
設置メニュー.....	2-14	パソコン信号について.....	2-41
スクリーンメニュー.....	2-16	入出力信号端子について.....	2-43
その他のメニュー.....	2-19	RS-232C 通信について.....	2-47
ネットワークメニュー.....	2-32	ネットワークからの	
C.C.(Closed Caption)		コマンド制御.....	2-49
メニュー.....	2-35	RS-232C コマンド一覧.....	2-49

メニュー機能を使う

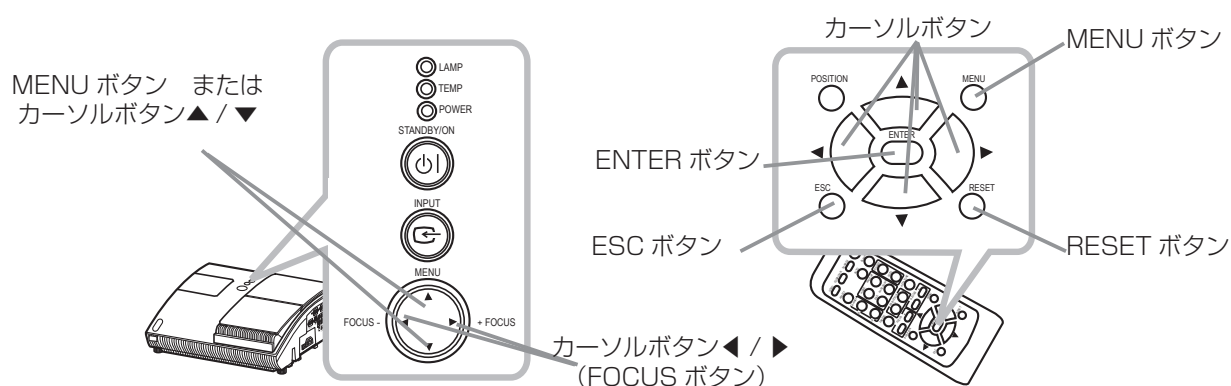
メニュー機能の使い方

本機には、「映像」「表示」「入力」「設置」「スクリーン」「その他」「ネットワーク」「C.C.」と「簡単メニュー」の9つのメニューがあります。

「簡単メニュー」はよく使われる機能をまとめたメニューで、それ以外は機能別に分類した詳細メニューです。どのメニューも基本操作は同様です。

メニューの表示

操作パネルのMENUボタン(▲/▼)またはリモコンのMENUボタンを押してください。簡単メニューまたは詳細メニューのうち、最後にご使用になっていたメニューが表示されます。電源を入れた後は必ず簡単メニューが表示されます。



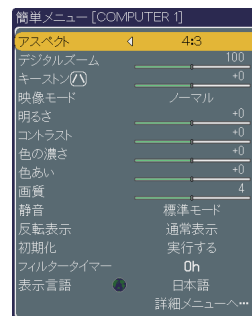
お知らせ

- 操作パネルのMENUボタンとFOCUSボタンは、メニュー画面を表示している場合に、カーソルボタン▲/▼/◀/▶として機能します (☎1-13)。
- メニュー画面の位置を移動させたい場合は、リモコンのPOSITIONボタンを押してからカーソルボタンで移動できます。

メニュー機能の使い方 つづき

簡単メニューの操作

1. カーソルボタン▲/▼で、操作したい項目を選んでください。
2. カーソルボタン◀/▶で、選択した項目の設定を行ってください。



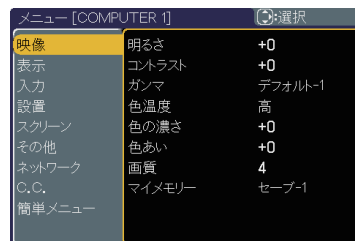
応用編

お知らせ

- 詳細メニューに切り替えたい場合は「詳細メニューへ…」を選択して▶または ENTER ボタンを押してください。
- 操作の途中で RESET ボタンを押すと、選択中の項目を初期設定にもどすことができます。ただし、「表示言語」や「フィルタータイマー」などの項目は初期化されません。
- 数秒間なにも操作を行わないか、もう一度 MENU ボタンを押すと、表示が消えて操作を終了します。

詳細メニューの操作

1. カーソルボタン▲/▼で設定したいメニューを選んでください。
カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、カーソルが設定項目（画面右側）へ移ります。
2. カーソルボタン▲/▼で設定したい項目を選択し、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、選択した項目の設定画面が表示されます。
3. 設定画面に従って設定を行ってください。



お知らせ

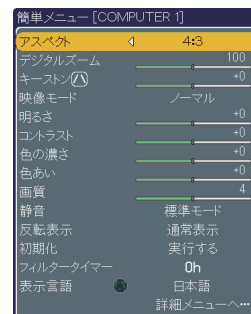
- 画面右側で、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すことで実行される設定項目もあります。
- 簡単メニューに切り替えたい場合は「簡単メニュー」から「簡単メニューへ…」を選択してカーソルボタン▶または ENTER ボタンを押してください。
- メニュー右側の項目を選択中に RESET ボタンを押すと、選択中の項目を初期設定にもどすことができます。また、メニューを選択中に RESET ボタンを押すと、そのメニューの初期化確認ダイアログが表示されます。ただし、「表示言語」、「クロック位相」、「音量」などの項目は初期化されません。
- カーソルボタン◀または ESC ボタンを押すと、一つ前のメニュー表示に戻ることができます。
- 約 10 秒間なにも操作を行わないか、もう一度 MENU ボタンを押すと、表示が消えて操作を終了します。

簡単メニュー

「メニュー機能の使い方」(2-2,2-3)に従い、簡単メニューを表示してください。

簡単メニューでは下表の項目を操作することができます。

下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容																																
アスペクト	カーソルボタン◀/▶で、アスペクト（画面の縦横比）を選択できます。「表示」メニューの「アスペクト」(2-9)をご覧ください。																																
デジタルズーム	カーソルボタン◀/▶で、デジタルズームを調節できます。「設定」メニューの「デジタルズーム」(2-14)をご覧ください。																																
キーストン	カーソルボタン◀/▶で、垂直キーストン（方向の台形歪み）を調整できます。「設定」メニューの「キーストン」(2-14)をご覧ください。																																
映像モード	<p>カーソルボタン◀/▶で、映像モードを選択できます。</p> <p>ノーマル ↔ シネマ ↔ ダイナミック ↔ 黒板（黒）</p> <p>↓ ↑</p> <p>デイトタイム ↔ ホワイトボード ↔ 黒板（緑）</p> <p>映像モードは、ガンマモードと色温度モードの組み合わせです。下表をご参考に、映像に合わせて選択してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>映像モード</th> <th>ガンマ</th> <th>色温度</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ノーマル</td> <td>#1 デフォルト</td> <td>中</td> <td>標準的な画質で、幅広くお楽しみ頂けます。</td> </tr> <tr> <td>シネマ</td> <td>#2 デフォルト</td> <td>低</td> <td>フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画コンテンツをご覧になる場合に適切です。</td> </tr> <tr> <td>ダイナミック</td> <td>#3 デフォルト</td> <td>高</td> <td>明るさを重視した映像です。</td> </tr> <tr> <td>黒板（黒）</td> <td>#4 デフォルト</td> <td>ハイブライト-1</td> <td>黒板（黒）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。</td> </tr> <tr> <td>黒板（緑）</td> <td>#4 デフォルト</td> <td>ハイブライト-2</td> <td>黒板（緑）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。</td> </tr> <tr> <td>ホワイトボード</td> <td>#5 デフォルト</td> <td>中</td> <td>スクリーンからの光の反射を低減するため、明るさを抑えた映像です。</td> </tr> <tr> <td>デイトタイム</td> <td>#6 デフォルト</td> <td>ハイブライト-3</td> <td>明るい室内でのご利用に適しています。</td> </tr> </tbody> </table> <p>「映像」メニューの「ガンマ」(2-6) および「色温度」(2-7) をご覧ください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ガンマモードと色温度モードの組み合わせが上記の映像モードと異なる場合、メニュー上の表示は「カスタム」と表示されます。 ●選択した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。 	映像モード	ガンマ	色温度	内容	ノーマル	#1 デフォルト	中	標準的な画質で、幅広くお楽しみ頂けます。	シネマ	#2 デフォルト	低	フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画コンテンツをご覧になる場合に適切です。	ダイナミック	#3 デフォルト	高	明るさを重視した映像です。	黒板（黒）	#4 デフォルト	ハイブライト-1	黒板（黒）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。	黒板（緑）	#4 デフォルト	ハイブライト-2	黒板（緑）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。	ホワイトボード	#5 デフォルト	中	スクリーンからの光の反射を低減するため、明るさを抑えた映像です。	デイトタイム	#6 デフォルト	ハイブライト-3	明るい室内でのご利用に適しています。
映像モード	ガンマ	色温度	内容																														
ノーマル	#1 デフォルト	中	標準的な画質で、幅広くお楽しみ頂けます。																														
シネマ	#2 デフォルト	低	フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画コンテンツをご覧になる場合に適切です。																														
ダイナミック	#3 デフォルト	高	明るさを重視した映像です。																														
黒板（黒）	#4 デフォルト	ハイブライト-1	黒板（黒）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。																														
黒板（緑）	#4 デフォルト	ハイブライト-2	黒板（緑）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。																														
ホワイトボード	#5 デフォルト	中	スクリーンからの光の反射を低減するため、明るさを抑えた映像です。																														
デイトタイム	#6 デフォルト	ハイブライト-3	明るい室内でのご利用に適しています。																														

簡単メニュー つづき

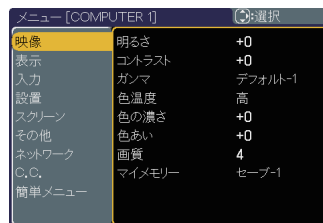
設定項目	操作内容
明るさ	カーソルボタン◀ / ▶で、映像の明るさを調節できます。 「映像」メニューの「明るさ」(☞2-6)をご覧ください。
コントラスト	カーソルボタン◀ / ▶で、映像のコントラストを調節できます。 「映像」メニューの「コントラスト」(☞2-6)をご覧ください。
色の濃さ	カーソルボタン◀ / ▶で、色の濃さを調節できます。 「映像」メニューの「色の濃さ」(☞2-7)をご覧ください。
色あい	カーソルボタン◀ / ▶で、色あいを調節できます。 「映像」メニューの「色あい」(☞2-7)をご覧ください。
画質	カーソルボタン◀ / ▶で、画質を調節できます。 「映像」メニューの「画質」(☞2-8)をご覧ください。 お知らせ ●選択した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。
静音	カーソルボタン◀ / ▶で、標準モード / 静音モードを選択できます。 「設置」メニューの「静音」(☞2-14)をご覧ください。
反転表示	カーソルボタン◀ / ▶で、映像を上下左右に反転することができます。 「設置」メニューの「反転表示」(☞2-14)をご覧ください。 お知らせ ●状態監視機能を有効にした状態で反転表示モードを変更し、電源を切って再度電源を入れると、状態監視アラーム(☞2-28)が表示されます。
初期化	「簡単メニュー」の設定を一括して初期化できます。 カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、確認のためのダイアログが表示されます。 初期化 ← 初期化しない 初期化を実行するときは、カーソルボタン▲を押して「初期化」を選択してください。 お知らせ ●「フィルタータイマー」と「表示言語」は初期化されません。
フィルタータイマー	フィルタータイマーの初期化をします。 「その他」メニューの「フィルタータイマー」(☞2-20)をご覧ください。
表示言語	カーソルボタン◀ / ▶で、メニューなどのオンスクリーン表示の表示言語を選択できます。 「スクリーン」メニューの「表示言語」(☞2-16)をご覧ください。
詳細メニューへ…	カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、「簡単メニュー」を詳細メニュー(「映像」、「表示」、「入力」、「設置」、「スクリーン」、「その他」、「ネットワーク」、「C.C.」メニュー)に切り替えられます。 詳細メニューには、より多彩な機能を備えております。お好みに合わせた調節や設定にご活用ください。(☞2-6 ~ 2-36)

映像メニュー

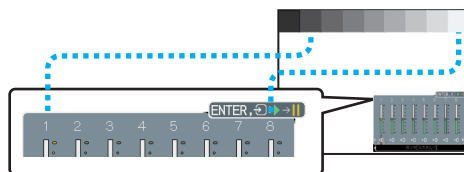
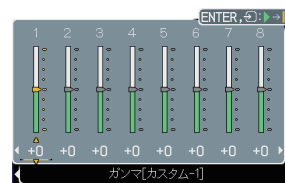
「メニュー機能の使い方」(2-2,2-3)に従い、映像メニューを表示してください。

映像メニューでは下表の項目を操作することができます。

下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
明るさ	カーソルボタン▲ / ▼で、映像の明るさを調節できます。 明るく (+側) ↔ 暗く (-側)
コントラスト	カーソルボタン▲ / ▼で、映像のコントラストを調節できます。 強く (+側) ↔ 弱く (-側)
ガンマ	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、ガンマモードを選択できます。ガンマモードはガンマ値を設定 / 調節するためのモードです。</p> <p>#1 デフォルト ↔ #1 カスタム ↔ #2 デフォルト ↔ #2 カスタム ↓ ↓ #6 カスタム #3 デフォルト ↓ ↓ #6 デフォルト #3 カスタム ↓ ↓ #5 カスタム ↔ #5 デフォルト ↔ #4 カスタム ↔ #4 デフォルト</p> <p>■カスタムモード 名称に「カスタム」のつくガンマモードはお好みに合わせて調節できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「カスタム」のつくガンマモードを選び、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押し、右図のような調節メニューが表示されます。 カーソルボタン◀ / ▶で操作したい項目を選び、カーソルボタン▲ / ▼で、レベルを調節してください。 <p>テストパターンを表示する カスタムモードの調節メニューを表示している間に ENTER ボタンを押すと、右図のようなテストパターンが画面上部に表示されます。テストパターンは 3 種類あり、ENTER ボタンを押すたびに以下のように変更できます。</p> <p>パターンなし → グレイスケール (9 ステップ) ↓ ↑ ランプ波形 ← グレイスケール (15 ステップ)</p> <p>この機能を使うと、特定の階調の明るさを変更できます。8つの調節バーは、下図のように、テストパターン (9 ステップ) の最も暗い階調 (左端) を除く 8 つの階調に対応しています。例えばテストパターン上の左から 2 番目の階調を調節したい場合、それに対応する「1」の調節バーを使用します。最も暗い階調は調節できません。カーソルボタン◀ / ▶で階調を選び、カーソルボタン▲ / ▼でガンマを調節してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●テストパターンは、表示しなくても調節可能です。お好みでパターン数を選び、お使いください。 ●調節した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。



表示メニュー つづき

設定項目	操作内容
クロック位相	カーソルボタン▲ / ▼で、クロック位相を調節し、画面のちらつきを低減できます。 左へ (+側) ↔ 右へ (-側) お知らせ ●パソコンからの映像信号、コンポーネントビデオ信号を選択、受信している時のみ、調節が可能です。
水平サイズ	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の横幅を調節できます。 大きく (+側) ↔ 小さく (-側) お知らせ ●パソコンからの映像信号を受信している時のみ、調節が可能です。 ●サイズを大きくしすぎたり小さくしすぎたりすると、映像が正しく表示されない場合があります。このような場合には、RESET ボタンを押して「水平サイズ」を初期設定に戻してください (☞2-3)。
オートアジャスト実行	この機能は、「オートアジャスト実行」を選択し、カーソルボタン▶(または ENTER ボタン)を押した時点で実行されます。 カーソルボタン▶(または ENTER ボタン)を押すと、画面の自動調整を実行できます。調整される項目は、受信中の信号により異なります。 ■パソコンからの映像信号を受信している場合 「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」が自動的に調整されます。また、「水平サイズ」は初期設定に戻ります。 パソコンで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。 ■ビデオ、S-ビデオ、コンポーネントビデオ信号を受信している場合 「垂直位置」、「水平位置」が初期設定に戻ります。コンポーネントビデオ信号を受信している時のみ、「クロック位相」も初期設定に戻ります。 また、「入力」メニューの「ビデオフォーマット」(☞2-12)が「オート」に設定されていると、受信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。 お知らせ ●「その他」メニューの「特別な設定」-「オートアジャスト」で、「詳細」または「無効」が設定されていると、自動調整される項目が変わります。詳細は「オートアジャスト」をご覧ください (☞2-22)。 ●自動調整には 10 秒程度の時間がかかることがあります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります

入力メニュー つづき

設定項目	操作内容									
COMPONENT	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、COMPONENT (Y,C_B/P_B,C_R/P_R) 端子の機能を切り替えることができます。</p> <p>COMPONENT ↔ SCART RGB</p> <p>「SCART RGB」を選択すると、COMPONENT(Y,C_B/P_B,C_R/P_R) 端子はパソコンからの映像信号の入力端子として、VIDEO 端子は同期信号の入力端子として機能します。入力方法の詳細は、「入出力端子について」(P.2-45)をご覧ください。</p>									
ビデオフォーマット	<p>S-VIDEO 端子と VIDEO 端子から受信する映像信号の、ビデオフォーマット (信号方式) を設定できます。</p> <p>(1) カーソルボタン◀ / ▶で設定する入力端子を選択します。</p> <p>S-VIDEO ↔ VIDEO</p> <p>(2) カーソルボタン▲ / ▼で、選択した端子から受信する映像信号のビデオフォーマット (信号方式) を選択してください。</p> <p>オート ↔ NTSC ↔ PAL ↔ SECAM</p> <p>↓ ↓</p> <p>N-PAL ↔ M-PAL ↔ NTSC 4.43</p> <p>「オート」を選択すると、適切な信号方式が自動的に選択されます。</p> <div data-bbox="1105 670 1340 872" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ビデオフォーマット</p> <p>S-VIDEO VIDEO</p> <p>○ オート</p> <p>○ NTSC</p> <p>▶ PAL</p> <p>○ SECAM</p> <p>○ NTSC 4,43</p> <p>○ M-PAL</p> <p>○ N-PAL</p> </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、VIDEO、S-VIDEO 端子からの映像信号を受信しているときのみ動作します。 ●入力信号によっては「オート」が正しく機能しない場合があります。映像が不安定な場合 (画面が乱れる、色がつかないなど) には、「オート」以外で入力信号に合うフォーマットを選択してください。 ●「オート」の実行には 10 秒程度の時間がかかる場合があります。 									
フレームロック	<p>パソコンからの映像信号の、フレームロック機能の有効 / 無効を選択できます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲ / ▼で設定する入力端子を選択します。</p> <p>COMPUTER1 ↔ COMPUTER2</p> <p>(2) カーソルボタン◀ / ▶でフレームロック機能の有効 / 無効を選択してください。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>フレームロック機能は、動画をよりスムーズに表示するための機能です。</p> <div data-bbox="1058 1191 1340 1308" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>フレームロック</p> <p>戻る</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>有効</th> <th>無効</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>COMPUTER1</td> <td>●</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>COMPUTER2</td> <td>●</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、垂直周波数が 50 ~ 60Hz の、パソコンからの映像信号を受信しているときのみ、動作します。 ●この機能により画質が劣化することがあります。この場合には「無効」を選択してください。 		有効	無効	COMPUTER1	●	○	COMPUTER2	●	○
	有効	無効								
COMPUTER1	●	○								
COMPUTER2	●	○								

入力メニュー つづき

設定項目	操作内容
COMPUTER- イン	<p>COMPUTER IN1 端子と COMPUTER IN2 端子から入力される映像信号の、信号受信モードを設定できます。</p> <p>(1) カーソルボタン◀ / ▶で入力端子を選択します。 1 : COMPUTER IN1 ↔ 2 : COMPUTER IN2</p> <p>(2) カーソルボタン▲ / ▼で、選択した端子から入力される映像信号の受信モードを選択してください。 SYNC ON G オン ↔ SYNC ON G オフ</p> <p>「SYNC ON G オン」モードに設定すると、SYNC. ON Green 信号を受信できるようになります。「SYNC ON G オン」モードでは映像が正しく表示されない、または正常な入力信号が検出されない場合は、「SYNC ON G オフ」モードに設定してください。</p> <p>お知らせ</p> <p>●正常な入力信号が検出されないときに「SYNC ON G オフ」モードを設定する場合は、一度信号ケーブルを外して無信号の状態にしてから、「SYNC ON G オフ」を設定し、信号を再入力してください。</p>
解像度	<p>受信しているパソコンからの映像信号の、表示解像度を設定できます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲ / ▼で設定したい解像度を選択してください。</p> <p>(2) カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、選択した解像度が設定、もしくはダイアログが表示されます。</p> <p>■「標準」モード 選択した解像度が設定され、メッセージが表示されます。設定された解像度に合わせて「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されます。「オート」は、入力信号に応じた解像度が自動的に設定されます。</p> <p>■「カスタム」モード 「解像度カスタム設定」ダイアログが表示されます。カーソルボタン▲ / ▼ / ▶ / ◀で「水平」と「垂直」の解像度を入力してください。入力が終わりましたら、カーソルを右端の桁に置き、▶ ボタンを押してください。入力した解像度が設定され、メッセージが表示されます。設定された解像度に合わせて「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されます。「カスタム」設定を変更せず、以前の解像度に戻る場合は、カーソルをダイアログの左端の桁に置き、◀ ボタンを押してください。設定は変更されず、「解像度」メニューに戻ります。</p> <p>お知らせ</p> <p>●すべての解像度が保証されているわけではありません、信号によっては正しく動作しない場合があります。</p>

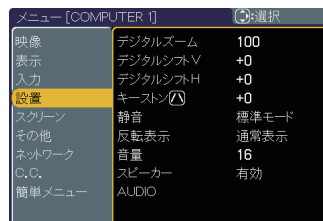
応用編


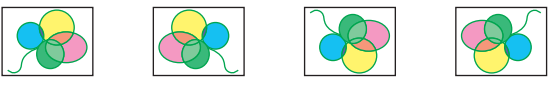
設置メニュー

「メニュー機能の使い方」(☞2-2,2-3)に従い、設置メニューを表示してください。

設置メニューでは下表の項目を操作することができます。

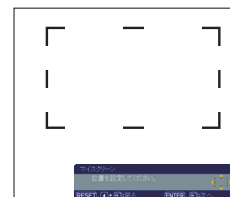
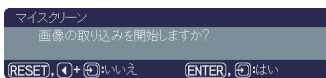
下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
デジタルズーム	カーソルボタン▲ / ▼で、デジタルズームを調節できます。 拡大 ↔ 縮小
デジタルシフトV	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の位置を上下に調節できます。 上 ↔ 下 お知らせ ●本機能はデジタルズームが100（フルスクリーン）に設定されていると使用できません。
デジタルシフトH	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の位置を左右に調節できます。 右 ↔ 左 お知らせ ●本機能はデジタルズームが100（フルスクリーン）に設定されていると使用できません。
キーストン 	カーソルボタン▲ / ▼で、キーストン（台形歪み）を調節できます。 画像の上側を小さく ↔ 画像の下側を小さく お知らせ ●キーストンの調節範囲は入力信号によって異なります。また入力信号によっては正しく動作しないことがあります。 ●この項目は、「その他」メニューの「セキュリティ」-「状態監視」(☞2-28)を「有効」に設定しているときは選択できません。
静音	カーソルボタン▲ / ▼で、静音モードを切り替えられます。 標準モード ↔ 静音モード 「静音モード」を選択すると、本機の動作騒音を低減できます。 お知らせ ●静音モードでは画像の明るさもやや抑えられます。
反転表示	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の反転表示モードを選択できます。 通常表示 ↔ 左右反転 ↔ 上下反転 ↔ 上下左右反転  例 お知らせ ●状態監視機能を有効にした状態で反転表示モードを変更し、電源を切ってから再度電源を入れると、状態監視アラームが表示されます。（「その他」メニューの「セキュリティ」-「状態監視」(☞2-28)をご覧ください。）

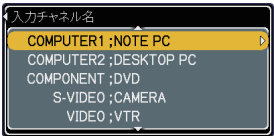
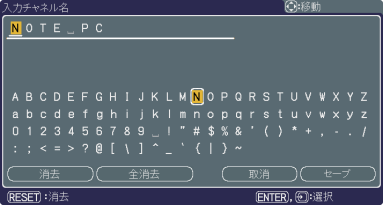
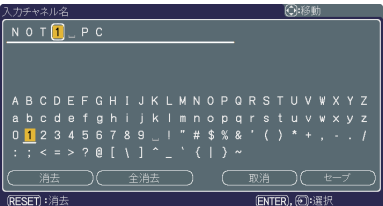
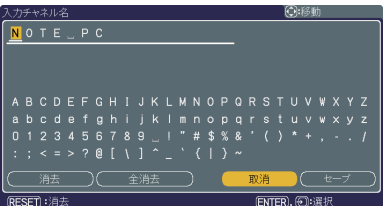
スクリーンメニュー つづき

設定項目	操作内容
<p>マイスクリーン</p>	<p>ブランク画面や初期画面用にお好みの画像（マイスクリーン）を登録することができます。</p> <p>あらかじめ、登録したい映像信号を入力・選択してください。</p> <p>(1) 「マイスクリーン」を選択してダイアログを表示させ、「マイスクリーン」に登録したい映像が画面に表示されるのを待って ENTER ボタンを押してください。</p> <p>画面が静止し、登録する画像の位置を指定する為の枠が表示されます。タイミングを間違えた、他の画面に登録したい、という場合は RESET ボタン（または ESC ボタン）を押してください。</p> <p>枠が消えて画面の静止が解除され、ENTER ボタンで映像を静止させる画面に戻ります。</p> <p>(2) カーソルボタン▲/▼/◀/▶で登録する画像の位置を調節してください。（受信中の信号によっては、位置調節ができない場合があります。）</p> <p>(3) 位置調節が終わったら、ENTER ボタンを押して画像の登録を開始してください。</p> <p>登録には約 1 分ほどかかります。</p> <p>登録が完了すると、登録した画像と「マイスクリーンの画像登録が完了しました」のメッセージが数秒間表示され、通常画面に戻ります。</p> <p>登録に失敗すると、「画像の取り込みエラーです。もう一度やり直してください。」のメッセージが数秒間表示されて通常画面に戻りますので、最初からやり直してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マイスクリーンに登録した画像は、元の画像より劣化します。 ●この項目は、「マイスクリーンロック」が「有効」に設定（P.2-24 下記）、もしくはマイスクリーンパスワード機能が有効に設定（P.2-25）されているときは、選択できません。
<p>マイスクリーン ロック</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、マイスクリーンの上書き防止（マイスクリーンロック）を設定できます。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>「有効」に設定すると、「マイスクリーン」の登録操作を禁止し、登録済みの映像を保護することができます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この項目は、マイスクリーンパスワード機能（P.2-25）が有効に設定されているときは、選択できません。



応用編

スクリーンメニュー つづき

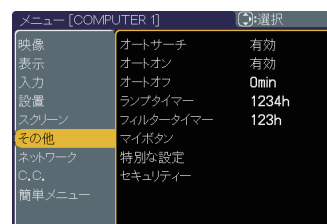
設定項目	操作内容
<p>メッセージ</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、メッセージモードを選択できます。</p> <p>表示する ↔ 表示しない</p> <p>「表示しない」を選択すると、以下のメッセージは表示されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「AUTO 実行中」 ・「信号が入力されていません」 ・「同期範囲外です」 ・「検索中…」 ・「信号検出中…」 ・入力信号を変更したときの入力信号表示 ・アスペクトを変更変更したときのアスペクト表示 ・「マイメモリー」の変更による表示 ・「映像モード」の変更による表示画面を静止させたときの「静止」 <p>お知らせ</p> <p>●「表示しない」に設定したときは、FREEZE ボタンを押して画面を静止させたことを忘れないように注意してください。</p>
<p>入力チャンネル名</p>	<p>本機の入力端子に名前（チャンネル名）を割り当てることができます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲/▼でチャンネル名を付けたい端子を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「入力チャンネル名」メニューが表示されます。</p>  <p>(2) 最初の行（下線付き）に現在のチャンネル名が表示されます。チャンネル名をまだ登録していないときは、最初の行は空白です。カーソルボタン▲/▼/◀/▶で設定したい文字を選択し、ENTER か INPUT ボタンを押して1文字ずつ設定してください。RESET ボタンもしくは「消去」で1文字削除することができます。また、「全消去」で表示されている文字を全て削除することが出来ます。チャンネル名は最大 16 文字入力できます。</p>  <p>(3) チャンネル名を編集するにはカーソルボタン▲でカーソルをチャンネル名が表示されている行に移動させ、カーソルボタン◀/▶で編集する文字へ移動し、ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押して選択します。選択した文字を、上の (2) と同じ手順で編集してください。</p>  <p>(4) テキストの入力が終わったら、一番下の行の「セーブ」にカーソルを合わせ、ENTER または INPUT ボタンを押します。変更を保存せずに入力を終えるには、「取消」にカーソルを合わせてENTER またはINPUT ボタンを押します。</p>  <p>お知らせ</p> <p>●カーソルがチャンネル名の先頭にあるときに RESET ボタンを押すと、変更を保存せずに「入力チャンネル名」メニューに戻ります。</p>

その他のメニュー

「メニュー機能の使い方」(2-2,2-3)に従い、その他のメニューを表示してください。


その他のメニューでは下表の項目を操作することができます。

下表およびメニュー表示に従って操作してください。


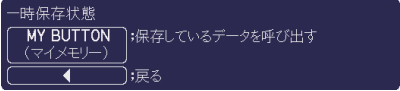


設定項目	操作内容
オートサーチ	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、映像信号を自動検索する機能の有効 / 無効を設定できます。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>「有効」を選択すると、信号を受信できなくなったとき、自動的に他の端子からの映像信号を検索し始めます。正常な入力信号を検出すると、その映像が表示されます。検索は、オートサーチ実行前に選択されていた入力端子から、正常な入力信号を検出するまで、次の順序で繰り返し行われます。</p> <p style="text-align: center;">COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 ↑ ↓ VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT(Y,C_B/P_B,C_R/P_R)</p>
オートオン	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、オートオン機能の有効化 / 無効化を設定できます。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>「有効」に設定すると、本機の使用(ランプ点灯)中に、電源スイッチやテーブルタップのスイッチ、ブレーカーをご使用になって電源を切ったあと、再度電源を入れたときに、STANDBY/ON ボタンの操作無しで電源が入り、ランプが自動的に点灯します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 以下のいずれかの手順で電源を切った場合は、電源を入れても、ランプは自動的に点灯しません。STANDBY/ON ボタンを押して電源を入れてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ STANDBY/ON ボタンでランプを消灯したとき。 ・ オートオフ機能で電源が切れたとき (2-20)。 ● オートオン機能で電源が入ってから約 30 分間、何も信号が入力されなかったり、何も操作をされなかった場合は、オートオフ機能が無効設定になっていても、自動的に電源が切れます。

その他のメニュー つづき

設定項目	操作内容
<p>オートオフ</p>	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、信号がなくなってから自動的に電源を切る（ランプを消灯し、冷却動作を始める）までの待ち時間を設定できます。</p> <p>長く（最長 99 分） ↔ 短く（最短 1 分、0 分：無効）</p> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;">   </div> <p>オートオフ機能は 1 ～ 99 分に設定されているときのみ有効です。0 に設定すると無効になります。</p> <p>「有効」に設定すると、入力信号が検出されない場合、設定時間経過後に電源が切れます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リモコンまたは本機の操作パネルのボタンを押したときは、その時点から再び設定時間が経過するまでオートオフ機能は動作しません。 ●手動で電源を切る方法については、「電源を切る」(☎1-26)をお読みください。
<p>ランプタイマー</p>	<p>メニューに表示されている「ランプタイマー」の右側の値は、ランプの使用時間です。初期、または前回ランプタイマーを初期化した時からの現在までのランプの点灯時間を 1 時間単位で表示します。</p> <p>カーソルボタン▲を押して「初期化する」を選択すると、ランプタイマーを初期化することができます。</p> <p>初期化する ← 初期化しない</p> <p>タイマーを初期化した後は、メニューの「ランプタイマー」の右側の値が「0」になっていることを確認してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一度カーソルボタン▲を押してランプタイマーを初期化すると、元には戻せませんので、ご注意ください。 ●ランプを交換したときは必ずランプタイマーを初期化してください。ランプの交換に合わせて初期化しないと、実際のランプの使用時間とランプタイマーの値は一致しません。 ●ランプ交換の際は必ず「ランプを交換する」(☎1-33,1-34)をお読みください。
<p>フィルタータイマー</p>	<p>メニューに表示されている「フィルタータイマー」の右側の値は、エアーフィルターの使用時間です。初期、または前回フィルタータイマーを初期化した時からの現在までの本機の稼働時間を 1 時間単位で表示します。</p> <p>カーソルボタン▲を押して「初期化する」を選択すると、フィルタータイマーを初期化することができます。</p> <p>初期化する ← 初期化しない</p> <p>タイマーを初期化した後は、メニューの「フィルタータイマー」の右側の値が「0」になっていることを確認してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一度カーソルボタン▲を押してフィルタータイマーを初期化すると、元には戻せませんのでご注意ください。 ●エアーフィルターを掃除または交換したときは必ずフィルタータイマーを初期化してください。エアーフィルターの掃除または交換に合わせて初期化しないと、実際の稼働時間とフィルタータイマーの値が一致せず、また、エアーフィルターの掃除時期をお知らせする「フィルター掃除通知」(☎2-22)が正しく表示されません。 ●エアーフィルターの掃除または交換については、「エアーフィルターを掃除 / 交換する」(☎1-35)をお読みください。




その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
マイボタン	<p>リモコン上の2つのMY BUTTON1/2に機能を割り当てることができます。</p> <p>(1) カーソルボタン◀/▶で、設定するボタン(1または2)を選択してください。 1: MY BUTTON1 ↔ 2: MY BUTTON2</p> <p>(2) カーソルボタン▲/▼で、マイボタンに割り当てる機能を設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・COMPUTER1: COMPUTER IN1 端子からの信号を選択します。 ・COMPUTER2: COMPUTER IN2 端子からの信号を選択します。 ・COMPONENT: COMPONENT(Y,C_B/P_B,C_R/P_R) 端子からの信号を選択します。 ・S-VIDEO: S-VIDEO 端子からの信号を選択します。 ・VIDEO: VIDEO 端子からの信号を選択します。 ・インフォメーション: 受信中の入力信号の情報またはネットワークの情報を表示します (☞2-23)。 ・マイメモリー: 「マイメモリー」で記憶した設定のロード操作を行います (☞2-37)。 <p>■マイメモリーを設定したときのMY BUTTON 動作</p> <p>メモリーに保存されているデータがあると設定をロードし、メモリーの番号に従って表示されます。MY BUTTON1/2 を押すたびに、保存されているデータを順次呼び出します。</p> <p>メモリーに設定データが記憶されていないと右の表示が現れます。 </p> <p>MY BUTTON1/2 を押したときの「映像」メニューの設定と、ロードしようとする設定が異なると、右のような操作表示が現れます。</p>  <p>現在の設定を変えたくない場合はカーソルボタン◀を押してください。</p> <p>ロードを実行するには、もう一度MY BUTTON1/2 を押してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像モード: 「映像モード」を変更します (☞2-4)。 ・フィルターリセット: フィルタータイマーの初期化確認ダイアログを表示します (☞2-20)。 ・音量+: 音量を上げます。 ・音量 -: 音量を下げます。 ・AV ミュート: 映像の表示と音声のオン/オフを同時に切り替えます。 ・静止画転送: 静止画転送メニュー (☞2-34) が表示されます。

その他メニュー つづき

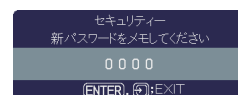
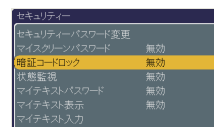
設定項目	操作内容
特別な設定	<p>この項目を選択すると、「特別な設定」メニューが表示されます。 カーソルボタン▲/▼で、操作したい項目を選択してカーソルボタン▶で実行できます。</p> <p>ファン速度 ↔ オートアジャスト ↔ ゴースト ↔ フィルター掃除通知 ↔ キーロック ↑ ↓ 工場出荷設定 ↔ インフォメーション ↔ リモコン周波数 ↔ リモコン受光部 ↔ フォーカスロック</p>
	<p>ファン速度 カーソルボタン▲/▼で、冷却ファンの回転速度モードを選択できます。「高速」モードは山岳地域などの高地でご使用ください。「高速」ではファンによる騒音が大きくなりますのでご注意ください。</p> <p>高速 ↔ 標準</p> <p>お知らせ ●高地以外で「高速」に設定すると、逆に部品（ランプなど）の信頼性に影響を与えるおそれがあります。</p>
	<p>オートアジャスト カーソルボタン▲/▼で、オートアジャストのモードを選択できます。</p> <p>詳細 ↔ 高速 ↔ 無効 ↑ ↓</p> <p>■「詳細」：画面の自動調整を実行すると、各項目が自動的に調整されます。 ■「高速」：画面の自動調整を実行すると、自動的に調整される項目のうち、「水平サイズ」は初期設定に戻り、残りの項目は自動的に調整されます。 ■「無効」：画面の自動調整を実行すると、各項目が初期設定に戻ります。</p> <p>お知らせ ●入力信号、信号ケーブル、接続機器の状態によっては正常に機能しない場合があります。その場合は、「無効」に設定してから、手動で調整をお願いします。</p>
	<p>ゴースト ゴーストを低減するよう R（赤）, G（緑）, B（青）各色を調節できます。</p> <p>(1) カーソルボタン◀/▶で、調節する色を選択してください。 (2) カーソルボタン▲/▼で、ゴーストが見えなくなるように調節してください。</p>
	<p>フィルター掃除通知 カーソルボタン▲/▼で、エアフィルターの掃除時期をお知らせするメッセージが表示されるまでの時間を設定できます。</p> <p>50h ↔ 100h ↔ 200h ↔ 300h ↔ 400h ↙ 無効 ↔ 800h ↔ 700h ↔ 600h ↔ 500h</p> <p>「無効」以外を設定すると、フィルタータイマー（図2-20）の値が設定した時間に達したとき、エアフィルターの掃除をお願いするメッセージ（図2-36）が表示されます。「無効」が設定されていると、このお掃除メッセージは表示されません。エアフィルターを清潔に保てるよう、本機のご使用環境に合わせて設定してください。</p> <p>お知らせ ●お掃除メッセージが表示されなくても、エアフィルターは定期的に掃除してください。エアフィルターがホコリなどでつまると、本機の内部温度が上がり過ぎて、故障や本機の寿命を縮める原因となります。 ●本機の設置場所やエアフィルターの使用状態に注意してください。</p>

その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
<p>特別な設定 (つづき)</p>	<p>キーロック カーソルボタン▲/▼で、ボタンロックの有効/無効を切り替えることができます。「有効」を選ぶと、STANDBY/ON ボタン以外の操作パネルのボタンは押しても反応しなくなります。 有効 ↔ 無効</p> <p>お知らせ ●いたずらや誤操作を防止したい場合などに、この機能をご使用ください。リモコン操作には影響しません。</p>
	<p>フォーカスロック カーソルボタン▲/▼で、フォーカス調整ロックの有効/無効を切り替えることができます。「有効」を選ぶと、操作パネルやリモコンのフォーカスボタンを押してもフォーカス調整が出来なくなります。 有効 ↔ 無効</p> <p>お知らせ ●いたずらや誤操作を防止したい場合などに、この機能をご使用ください。</p>
	<p>リモコン受光部 本機のリモコン受光部の設定を変更できます。 (1) カーソルボタン▲/▼でリモコン受光部を選択してください。 1: 前面 ↔ 2: 上面</p>  <p>(2) ENTER または INPUT ボタンで有効/無効を切り替えてください。 <input checked="" type="checkbox"/> (有効) ↔ <input type="checkbox"/> (無効)</p> <p>お知らせ ●2個とも無効に設定することはできません。少なくとも1個は常に「有効」に設定してください。</p>
	<p>リモコン周波数 カーソルボタン▲/▼で、リモコン周波数を変更することができます。 1: 標準 ↔ 2: 高</p>  <p>チェックマークを付けた項目は有効になります。初期設定では両方とも「有効」に設定してあります。リモコンが正常に機能しない場合には、「1:標準」または「2:高」だけを「有効」に設定してください。 「1:標準」と「2:高」の両方を無効にすることはできません。</p>
	<p>インフォメーション 「入力-インフォメーション-」ダイアログに入力信号などの現在の情報が表示されます。</p>  <p>お知らせ ●"フレームロック"と表示されている場合は、「フレームロック」が「有効」に設定されていることを示します。 ●「インフォメーション」は、正常な入力信号を検出できないときには表示できません。</p>
	<p>工場出荷設定 カーソルボタン▲を押して、「初期化する」を選択すると実行されます。詳細メニューの各項目を一括して初期設定に戻すことができます。「ランプタイマー」、「フィルタータイマー」、「フィルター掃除通知」、「表示言語」、「クロック位相」および「セキュリティ」は初期化されません。 初期化する ← 初期化しない</p>

その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
セキュリティ	<p>本機はセキュリティ機能を備えています。セキュリティ機能はユーザー登録が必要です。ご使用前に販売店へご相談ください。</p> <p>1. セキュリティ</p> <p>1.1 セキュリティパスワード入力</p> <p>1.1-1 カーソルボタン▲/▼を使って、「その他」メニューの「セキュリティ」を選択し、▶ボタンを押すと、「セキュリティ/パスワードを入力してください」ダイアログが表示されます。 工場出荷時には、パスワードは 4910 が登録されています。 このパスワードは変更することができます。(下記 1.2 セキュリティパスワード変更 参照) 初期設定のパスワードは変更されることを強くお勧めします。</p> <p>1.1-2 カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、登録されているセキュリティパスワードを入力してください。右端にカーソルを合わせてから、カーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ」メニューが表示されます。 間違ったパスワードを3回入力すると、電源が切れます。これ以降は、パスワードの入力を間違えるたびに電源が切れます。</p> <p>1.2 セキュリティパスワード変更</p> <p>セキュリティパスワードを変更することができます。</p> <p>1.2-1 カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「セキュリティパスワード変更」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ/新パスワードを入力してください」ダイアログが表示されます。</p> <p>1.2-1 カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、新しいパスワードを入力してください。</p> <p>1.2-2 カーソルを「セキュリティ/新パスワードを入力してください」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ/新パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。 カーソルを「セキュリティ/新パスワードを再入力してください」ダイアログの右端に移動して、カーソルボタン▶を押すと、新しいセキュリティパスワードが設定され、「セキュリティ/新パスワードをメモしてください」ダイアログが約20秒間表示されます。この間に新しいパスワードをメモしてください。 ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押すと、「セキュリティ」メニューに戻ります。</p> <p>お知らせ</p> <p>●セキュリティパスワードを忘れないようにしてください。</p>



その他メニュー つづき

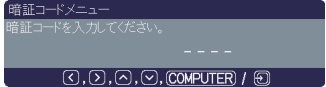
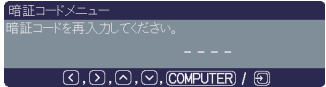
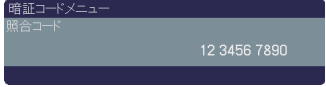
設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	<p>1.3 セキュリティパスワードを忘れた場合</p> <p>1.3-1 「セキュリティ/パスワードを入力してください」ダイアログを表示させてください。</p> <p>1.3-2 ダイアログが表示されている間に RESET ボタン、または操作パネルのカーソルボタン▶と INPUT ボタンを同時に、約 3 秒間押すと、「セキュリティパスワード/照合コード」ダイアログが表示されます。 このダイアログには 10 桁のセキュリティパスワード照合コードが表示されています。「セキュリティパスワード/照合コード」ダイアログが表示されているときに約 55 秒間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。</p> <p>1.3-3 10 桁のセキュリティパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて 家電ビジネス情報センター TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、セキュリティパスワードをご連絡いたします。</p> <p>2. マイスクリーンパスワード マイスクリーンパスワード機能で、マイスクリーンへのアクセスを禁止し、登録されている映像の上書きを防ぐことができます。</p> <p>2.1 マイスクリーンパスワード機能を有効にする</p> <p>2.1-1 カーソルボタン▲/▼を使って、「セキュリティ」メニューの「マイスクリーンパスワード」を選択し、▶ボタンを押すと、「マイスクリーンパスワード」メニューが表示されます。</p> <p>2.2 マイスクリーンパスワード設定</p> <p>2.2-1 「マイスクリーンパスワード」メニューを表示させてください。 マイスクリーンパスワードを設定すると、「スクリーン」メニューの「マイスクリーン」、および「マイスクリーンロック」を操作できなくなり、「初期画面」が「マイスクリーン」に固定されます (2-16,2-17)。</p> <p>2.2-2 カーソルボタン▲を押して「マイスクリーンパスワード」メニューの「有効」を選択すると、「マイスクリーン/パスワードを入力してください」ボックス (小) が表示されます。</p> <p>2.2-3 カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、パスワードを入力してください。 カーソルを右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「パスワードを再入力してください」ボックスが表示されます。</p>

応用編

その他メニュー つづき


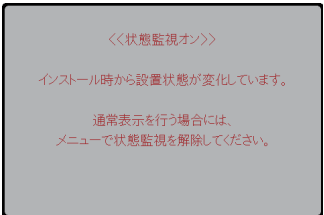


設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	<p>2.2-4 カーソルを「マイスクリーン/パスワードを再入力してください」ボックスの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、マイスクリーンパスワードが約 20 秒間表示されます。この間にパスワードをメモしてください。ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押すと、「マイスクリーンパスワード」メニューに戻ります。</p> <p>マイスクリーンパスワード機能が「有効」に設定されているとき：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイスクリーンは登録できません ・「マイスクリーンロック」メニューを操作できません ・マイスクリーンが初期画面に固定されます <p>マイスクリーンパスワード機能を無効にすると、通常の操作が可能になります。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マイスクリーンパスワードを忘れないようにしてください。 <p>2.3 マイスクリーンパスワード機能を無効にする</p> <p>2.3-1 「マイスクリーンパスワード」メニューを表示させてください。</p> <p>2.3-2 カーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「マイスクリーン/パスワードを入力してください」ボックス (大) が表示されます。パスワードを入力すると、「マイスクリーンパスワード」メニューに戻ります。間違ったパスワードを入力すると、「マイスクリーン/パスワードを入力してください」(大) ボックスが閉じます。再度「マイスクリーンパスワード」メニューを表示させてください。</p> <p>2.4 マイスクリーンパスワードを忘れた場合</p> <p>2.4-1 「マイスクリーンパスワード」メニューを表示させてください。</p> <p>2.4-2 「無効」を選択すると、「マイスクリーン/パスワードを入力してください」(大) ボックスが表示されます。このダイアログには 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードが表示されています。</p> <p>2.4-3 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて 家電ビジネス情報センター TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、マイスクリーンパスワードをご連絡いたします。</p> <p>3. 暗証コードロック</p> <p>暗証コードロックは、登録された暗証コードが入力されない場合に本機が使用されるのを防ぐ機能です。</p> <p>3.1 暗証コードロック機能を有効にする</p> <p>3.1-1 カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「暗証コードロック」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「暗証コードロック」メニューが表示されます。</p>

その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	<p>3.1-2 「暗証コードロック」ダイアログでカーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、「暗証コードメニュー / 暗証コードを入力してください」ダイアログが表示されます。</p>  <p>3.1-3 カーソルボタン▲/▼/◀/▶、およびCOMPUTER ボタン(またはINPUT ボタン)で、4つのパートからなる暗証コードを入力してください。「暗証コードメニュー / 暗証コードを再入力してください」ダイアログが表示されます。同じ暗証コードをもう一度入力してください。暗証コードの登録が完了します。</p>  <p>・「暗証コードメニュー」ダイアログが表示されているときに約55秒間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。もう一度表示し直してください。</p> <p>暗証コードロック機能を有効にすると、電源スイッチを入れて最初に電源を入れるたびに暗証コードを確認するダイアログが表示されます。登録した暗証コードを入力してください。間違った暗証コードを入力すると、暗証コード入力のダイアログが再度表示されます。間違ったパスワードを3回入力すると、電源が切れます。これ以降は、パスワードの入力を間違えるたびに電源が切れます。また、「暗証コードメニュー」ダイアログが表示されているときに約5分間何も入力しないと電源が切れます。この機能は、一度本機の電源を切ったあとで、再度電源を入れると有効になります。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●暗証コードを忘れないようにしてください。 <p>3.2 暗証コードロック機能を無効にする</p> <p>3.2-1 「暗証コードロック」ダイアログを表示させてください。カーソルボタン▼で「無効」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「暗証コードメニュー」が表示されます。暗証コードを入力すると「暗証コードロック」機能は無効になります。間違ったパスワードを3回入力すると、電源が切れます。</p>  <p>3.3 暗証コードを忘れた場合</p> <p>3.3-1 「暗証コードロック」ダイアログを表示させて、RESET ボタン(または同時にINPUT ボタンとカーソルボタン▶)を約3秒間押ししてください。このダイアログには10桁の照合コードが表示されています。「暗証コードメニュー」ダイアログが表示されているときに約5分間何も入力しないと電源が切れます。</p> <p>3.3-2 10桁のマイスクリーンパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて 家電ビジネス情報センター TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、マイスクリーンパスワードをご連絡いたします。</p>

応用編

その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	<p>4. 状態監視</p> <p>次のような場合、状態監視機能が「有効」に設定されていると、本機の電源を入れた際に<< 状態監視オン >> のアラームが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本機を移動または再設置した場合 ・ 反転表示モード (2-14) の設定を変えた場合 ・ キーストンを調整した場合 <p>4.1 状態監視機能を有効にする</p> <p>4.1-1 カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「状態監視」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「状態監視」メニューが表示されます。「状態監視」ダイアログでカーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、設置状態（通常、天吊り、縦置き）、反転表示モードが記録されます。</p> <p>・ この機能は本機が不安定な場所に設置されていると正常に機能しないことがあります。</p> <p>4.1-2 状態監視機能が「有効」に設定されている時に、設置状態や反転表示モードを変更すると、右図の<< 状態監視オン >> アラームが表示され、本機は入力信号を表示しなくなります。状態監視機能を「無効」に設定すると、入力信号が表示されます。<< 状態監視オン >> アラームが約5分表示されるとランプが消灯します。</p> <p>この機能は、「有効」に設定したあとで、再度電源を入れると有効になります。</p> <p>4.2 状態監視パスワード設定</p> <p>4.2-1 カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「状態監視」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「状態監視」メニューが表示されます。</p> <p>4.2-2 カーソルボタン▲/▼で「有効」を選択してください。「状態監視 / パスワードを入力してください。」ダイアログ (小) が表示されます。</p> <p>4.2-3 カーソルボタン▲/▼/◀/▶でパスワードを入力してください。ダイアログ (小) が表示カーソルをダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「状態監視 / パスワードを再入力してください」ダイアログ (小) が表示されます。同じパスワードをもう一度入力してください。</p>
	   

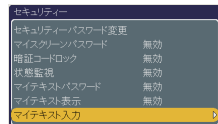
その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	<p>4.2-4 カーソルをダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、状態監視パスワードが設定・登録され、「状態監視 / パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。この間にパスワードをメモしてください。</p> <p>ENTER ボタンを押すと、「状態監視」メニューに戻ります。</p> <div data-bbox="1141 336 1376 427" style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #333; color: white; text-align: center;"> 状態監視 パスワードをメモしてください。 0 0 0 0 ENTER, Ⓞ:EXIT </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●状態監視のパスワードを忘れないようにしてください。 <p>4.3 状態監視機能を無効にする</p> <p>4.3-1 「状態監視」メニューを表示してください。</p> <p>4.3-2 「無効」を選択すると、「状態監視 / パスワードを入力してください」(大) ダイアログが表示されます。登録されたパスワードを入力すると、「状態監視」は「無効」に設定され、「状態監視」ダイアログに戻ります。間違ったパスワードを入力すると、「状態監視 / パスワードを入力してください」(大) ダイアログが閉じます。再度「状態監視」メニューを表示させてください。</p> <p>4.4 状態監視パスワードを忘れた場合</p> <p>4.4-1 「状態監視」メニューを表示してください。</p> <p>4.4-2 「無効」を選択すると「状態監視 / パスワードを入力してください」(大) ダイアログを表示されます。このダイアログには 10 桁の状態監視パスワード照合コードが表示されています。</p> <p>4.4-3 10 桁の状態監視パスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて家電ビジネス情報センター TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、パスワードをご連絡いたします。</p> <div data-bbox="1141 842 1376 955" style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #333; color: white; text-align: center;"> 状態監視 パスワードを入力してください。 照合コード 12 3456 7890 0 0 0 0 戻る 次へ▶ </div>

応用編

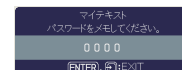
その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	<p>5. マイテキストの機能を使う 初期画面 (図2-16) と「入力 - インフォメーション -」ダイアログ (図2-26) に表示する、マイテキストを入力 (登録) することができます。</p> <p>5.1 マイテキスト入力 5.1-1 「マイテキスト入力」メニューを表示する カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「マイテキスト入力」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「マイテキスト入力」メニューが表示されます。</p> <p>5.1-2 マイテキストを入力する 最初の3行 (下線付き) に現在のマイテキストが表示されます。マイテキストをまだ登録していないときは、最初の3行は空白です。 カーソルボタン▲/▼/◀/▶で設定したい文字を選択し、ENTER が INPUT ボタンを押して1文字ずつ設定してください。RESET ボタンもしくは「消去」で1文字削除することができます。また、「全消去」で表示されている文字を全て削除することができます。 1行につき最大24文字入力できます。</p> <p>5.1-3 マイテキストを編集する カーソルボタン▲/▼でカーソルをマイテキストが表示されている行に移動させ、カーソルボタン◀/▶で編集する文字へ移動し、ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押して選択します。選択した文字を、上の5.1-2と同じ手順で編集してください。</p> <p>5.1-4 マイテキストを保存する テキストの入力が終わったら、一番下の行の「セーブ」にカーソルを合わせ、ENTER または INPUT ボタンを押します。 変更を保存せずに入力を終えるには、「取消」にカーソルを合わせて ENTER または INPUT ボタンを押します。</p>
	<p>お知らせ</p> <p>●「マイテキストパスワード」が「無効」に設定されているときのみ、「マイテキストパスワード入力」メニューの操作は行うことができます。</p> <p>5.2 マイテキスト表示 5.2-1 カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「マイテキスト表示」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「マイテキスト表示」メニューが表示されます。</p> <p>5.2-2 カーソルボタン▲/▼で、有効/無効を設定できます。 有効 ↔ 無効 有効に設定すると、初期画面 (図2-16) と「入力 - インフォメーション -」ダイアログ (図2-23) に、マイテキストが表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <p>●「マイテキストパスワード」が「無効」に設定されているときのみ、「マイテキスト表示」メニューの操作は行うことができます。</p>



その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
<p>セキュリティ (つづき)</p>	<p>5.3 マイテキストパスワード 「マイテキスト入力」で登録したマイテキストの上書きを防止することができます。</p> <p>5.3-1 マイテキストパスワード機能を有効にする (1) カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「マイテキストパスワード」を選択します。 (2) カーソルボタン▲で「有効」を選択すると、「マイテキスト/パスワードを入力してください」ダイアログ (小) が表示されます。</p> <p>5.3-2 マイテキストパスワードを設定 (1) カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、パスワードを入力してください。 (2) カーソルをダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「マイテキスト/パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。 (3) カーソルボタン▲/▼/◀/▶で同じパスワードをもう一度入力してください。 (4) カーソルをダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、マイテキストパスワードが設定・登録され、「マイテキスト/パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。このダイアログにはパスワードが表示されています。この間にパスワードをメモしてください。 ENTER または本機の INPUT ボタンを押すと、「マイテキストパスワード」メニューに戻ります。</p> <p>5.3-3 マイテキストパスワード機能を無効にする (1) 「マイテキストパスワード」メニューを表示させます。 (2) カーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「マイテキスト/パスワードを入力してください。」ダイアログ (大) が表示されます。パスワードを入力すると、「マイテキストパスワード」メニューに戻ります。 間違ったパスワードが入力すると、「マイテキスト/パスワードを入力してください。」ダイアログ (大) が閉じます。もう一度表示しなおしてください。</p> <p>お知らせ ● 「マイテキストパスワード」が「有効」に設定されていると、以下のメニューは操作できません。 ・「マイテキスト表示」メニューは操作できません ・「マイテキスト入力」メニューは操作できません</p> <p>5.3.4 マイテキストパスワードを忘れた場合 (1) 「マイテキストパスワード」ダイアログを表示させてください。 (2) カーソルボタン▼を押して「無効」を選択し、「マイテキスト/パスワードを入力してください。」ダイアログ (大) を表示させてください。このダイアログには 10 桁のマイテキストパスワード照合コードが表示されています。 (3) 10 桁のマイテキストパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて 家電ビジネス情報センター TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、マイテキストパスワードをご連絡いたします。</p>



応用編

ネットワークメニュー

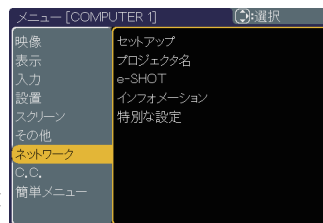
本機をネットワークに接続する前に、必ずご使用になるネットワークの管理者へご相談ください。誤った接続や設定はネットワーク障害などの原因となることがあります。

「メニューの使い方」(図2-2,2-3)に従い、ネットワークメニューを表示してください。

ネットワークメニューでは下表の項目を操作することができます。

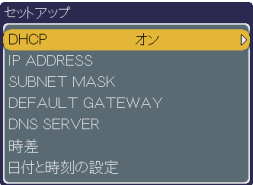


下表およびメニュー表示に従って操作してください。

詳しい設定方法は、【ネットワーク編】をご覧ください。



お知らせ

- 工場出荷時設定ではDHCPを無効にしています。ご利用のネットワークがDHCP有効であり、「IP ADDRESS」、「SUBNET MASK」、「DEFAULT GATEWAY」を自動で設定する必要がある場合、本機の「DHCP」を「有効」に設定してください。(下表参照)
- 接続したネットワークがSNTP非対応の場合は、あらかじめ、日付と時刻をセットする必要があります。以下の「日付けと時刻の設定」の項目をご覧ください。

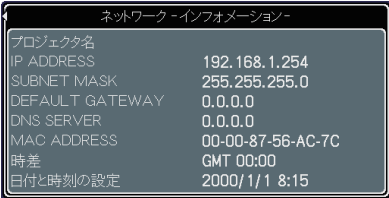
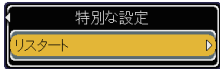

設定項目	操作内容
セットアップ	<p>「ネットワーク」メニューで「セットアップ」を選択し、カーソルボタン▶(またはENTERボタン)を押すと、「セットアップ」メニューが表示されます。</p> <p>カーソルボタン▲/▼で、操作したい項目を選択し、カーソルボタン▶(またはENTERボタン)を押すと、各設定画面が表示されます。</p> 
	<p>DHCP</p> <p>カーソルボタン▲/▼で、DHCPのオン/オフを選択できます。</p> <p>オン ↔ オフ</p>  <p>接続したネットワークがDHCP非対応の場合はオフを選択してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「オン」を選択した場合、DHCPサーバからIPアドレスを取得するのにしばらく時間がかかります。 ●「オン」の状態でもIPアドレスが取得できなかった場合は、オートIP機能によってIPアドレスが付与されます。
	<p>IP ADDRESS</p> <p>カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、IPアドレスを入力できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能はDHCP機能が「オフ」に設定されている場合のみお使い頂けます。 ●IPアドレスは、ネットワーク上で本機を識別するための数字です。同じネットワーク上で2台以上の装置が同じIPアドレスを持つことはできません。 ●“0.0.0.0”はお使い頂けません。 
	<p>SUBNET MASK</p> <p>カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、サブネットマスクを入力できます。接続するパソコンと同じ値を入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能はDHCP機能が「オフ」に設定されている場合のみお使い頂けます。 ●“0.0.0.0”はお使い頂けません。 

ネットワークメニュー つづき

設定項目	操作内容
セッアップ (つづき)	<p>DEFAULT GATEWAY カーソルボタン▲/▼/◀/▶を使って、デフォルトゲートウェイを入力します。 デフォルトゲートウェイは、ネットワークへのアクセスポイントとして機能するパソコンネットワーク上のノードです。 ●この項目は「DHCP」が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。</p> 
	<p>DNS SERVER カーソルボタン▲/▼/◀/▶で DNS サーバーのアドレスを入力します。 DNS サーバーはネットワーク上のドメイン名と IP アドレスを対応させるシステムです。</p> 
	<p>時差 カーソルボタン▲/▼で、時差を設定できます。 接続するパソコンと同じ時差を設定してください。 時差を設定し終えたら、カーソルボタン◀を押してメニューに戻ります。 ●時差が不確かな場合はネットワーク管理者にお尋ねください。</p> 
	<p>日付と時刻の設定 カーソルボタン▲/▼/◀/▶を使って、年（西暦下2桁）、月、日、時、分を設定できます。接続したネットワークがSNTP対応の場合は、タイムサーバーから日付と時刻を受信すると設定が書き込まれます。</p> 
プロジェクト名	<p>カーソルボタン▲/▼/◀/▶と ENTER または INPUT ボタンで、プロジェクト名を設定できます。ダイアログには現在の名前が表示されます。未設定の場合は空白で表示されます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲/▼/◀/▶で設定したい文字を選択し、ENTER か INPUT ボタンを押して1文字ずつ設定してください。RESET ボタンもしくは「消去」で1文字削除することができます。また、「全消去」で表示されている文字を全て削除することができます。プロジェクト名は64文字まで設定できます。</p>  <p>(2) 修正したい場合は、カーソルボタン▲/▼/◀/▶で修正したい文字を選択し、ENTER か INPUT ボタンを押してください。そのあと、(1)と同様の手順で設定したい文字を設定してください。</p>  <p>(3) 保存するには、カーソルボタン▲/▼/◀/▶で「セーブ」を選択し、ENTER か INPUT ボタンを押してください。「取消」を選択すると保存せずに終了します。</p> 

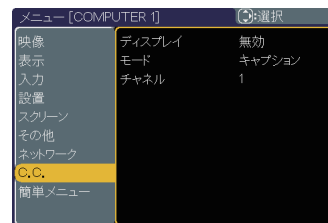
応用編

ネットワークメニュー つづき

設定項目	操作内容
<p>静止画転送 (e-SHOT)</p>	<p>静止画転送機能では、ネットワーク経由で転送された静止画を本機で表示できます。カーソルボタン▲/▼で表示したい静止画ファイルを選択し、カーソルボタン▶(または ENTER ボタン)を押すと、画像を表示できます。画像が表示されたら、カーソルボタン▲/▼で、表示する静止画を切り替えることが出来ます。</p> <p>カーソルボタン◀または ESC ボタンを押すと、メニュー画面に戻ることができます。画像表示中にリモコンの RESET ボタンを押すと、静止画像初期化メニューが表示されます。初期化メニューで ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押すと、表示している画像のファイルを削除することができます。削除したくない場合は、ESC ボタンを押します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能を使用するには、専用のアプリケーションが必要です。詳細は【ネットワーク編】「静止画転送」をご覧ください。 ●静止画像を含まない項目は選択できません。 ●表示できる画像ファイル名は半角で 16 文字以内です。 ●本機の表示言語が日本語に設定されていないと、日本語のファイル名は正しく表示されません。また、日本語モードでは英数字以外の文字 (Ç, ä など) は正しく表示されません。
<p>インフォメーション</p>	<p>現在のネットワーク設定を確認することができます。</p>  <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●プロジェクター名は始めから 16 文字目までが表示されます。プロジェクター名が未設定の場合は、空欄の状態が表示されます。 ●内蔵電池の電圧が低下すると、正確な日時が入力されていても設定時刻にズレが生じる場合があります。「内蔵時計用電池の交換」(1-37) の手順に従って電池を交換してください。 ●「DHCP」が「有効」の状態、本機が DHCP サーバーからアドレスを取得していない場合は、IP ADDRESS、SUBNET MASK および DEFAULT GATEWAY はそれぞれ「0.0.0.0」と表示されます。
<p>特別な設定</p>	<p>この機能では、ネットワーク設定を初期化して再起動することができます。</p> <p>(1) カーソルボタン▶でリスタートを選択します。</p>  <p>(2) カーソルボタン▲を押すと「リスタート」が実行されます。</p>  <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リスタートを実行すると、ネットワークが一時切断されます。 ●DHCP が有効に設定されていると、IP アドレスが変更される場合があります。 ●リスタートを実行後、ネットワークメニューは約 30 秒間操作できなくなります。

C.C.(Closed Caption) メニュー

クローズド・キャプション (C.C.) はビデオ、ファイル、プレゼンテーションなどの音情報を文字で表示する機能です。この機能をお使いいただくためには、C.C. に対応した NTSC 方式のビデオ信号やコンポーネントビデオ信号 525i(480i) が必要になります。C.C. は米国の FCC 規格で規定された機能で、現在 C.C. に対応したテレビ信号が放送されているのは北米地域のみです。



「メニューの使い方」(2-2,2-3) に従い、C.C. メニューを表示してください。
C.C. メニューでは下表の項目を操作することができます。
下表およびメニュー表示に従って操作してください。

応用編

設定項目	操作内容
ディスプレイ	<p>カーソルボタン▲/▼で、C.C. の表示設定を選択することができます。</p> <p>無効 ↔ 有効 ↔ オート</p> <p> <input type="checkbox"/> 「無効」：クローズド・キャプションが無効になります <input type="checkbox"/> 「有効」：クローズド・キャプションが有効になります <input type="checkbox"/> 「オート」：音声ミュートになると自動的に表示されます </p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●画面にメニュー表示が出ている間は、クローズド・キャプションは表示されません。 ●C.C. は、テレビ信号やその他のビデオ信号に含まれる対話やナレーションの内容、効果音等の情報を文字で画面に表示する機能です。本機能をお使いになるには、C.C. 機能に対応した映像信号が必要です。 ●525i(480i) フォーマットのコンポーネントビデオ信号が入力端子に接続されている場合、もしくは NTSC 方式のビデオ信号、S-ビデオ信号が入力端子に接続されていて、「入力」メニューの「ビデオフォーマット」で「オート」もしくは「NTSC」が選択されている場合に C.C. 機能は有効になります。
モード	<p>カーソルボタン▲/▼で、C.C. のモードを選択することができます。</p> <p>キャプション ↔ テキスト</p> <p> <input type="checkbox"/> 「キャプション」：キャプション（字幕）を表示します <input type="checkbox"/> 「テキスト」：報道内容や番組ガイド等の文字情報を、スクリーン全体を使って表示します。C.C. 機能に対応したすべての映像信号が「テキスト」に対応しているわけではありません。 </p>
チャンネル	<p>カーソルボタン▲/▼で、C.C. のチャンネルを選択することができます。</p> <p>1 ↔ 2 ↔ 3 ↔ 4</p> <p> <input type="checkbox"/> 「1」：チャンネル1 第一チャンネル / 主言語 <input type="checkbox"/> 「2」：チャンネル2 <input type="checkbox"/> 「3」：チャンネル3 <input type="checkbox"/> 「4」：チャンネル4 </p> <ul style="list-style-type: none"> ●各チャンネルの内容は信号によって変わります。第2言語用のチャンネルがある場合もあれば、使われないチャンネルがある場合もあります。

故障かなと思ったら

メッセージについて

本機の電源を入れたとき、下表のようなメッセージは表示されることがあります。メッセージが表示されたら下表に従って処置してください。処置後も同じメッセージが表示されたり、下表に記載されていないメッセージが表示された場合は、販売店にご相談ください。

メッセージ	内容
	入力信号が見つかりません。以下のことをご確認ください。 <ul style="list-style-type: none">・信号ケーブルやコネクタは正しく接続されています (☞1-18) ?・信号源 (ビデオ、パソコンなど) は正しく動作していますか?
	入力されている信号の水平または垂直周波数は本機の対応範囲外です。以下のことをご確認ください。 <ul style="list-style-type: none">・入力している信号は本機の仕様 (☞2-41) に合っていますか?・信号源 (ビデオ、パソコンなど) は正しく動作していますか?
	内部の温度が上昇しています。すぐに電源を切り、20分以上冷ましてから、以下のことをご確認くださいのうえ、もう一度電源を入れてください。 <ul style="list-style-type: none">・通風口はふさがっていませんか?・エアフィルターは汚れていませんか?・周囲温度が35°Cを超えていませんか?
	エアフィルターの掃除時期です。すぐに電源を切り、エアフィルターを掃除または交換してください (☞1-35)。エアフィルターを掃除または交換したら、フィルタータイマーのリセットを忘れずに行ってください (☞2-20)。

インジケータ表示について

POWER インジケータ、LAMP インジケータ、TEMP インジケータの点灯や点滅には下表のような意味があります。なんらかの問題がある場合は下表に従って処置してください。処置後も同じ点灯や点滅が表示されたり、下表に記載されていない点灯や点滅が見られた場合は販売店にご相談ください。

POWER インジケータ	LAMP インジケータ	TEMP インジケータ	操作内容
橙色の点滅	消 灯	消 灯	冷却中です。POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
橙色の点灯	消 灯	消 灯	冷却が完了しました。この状態で電源スイッチを切ることができます。「電源を切る」(☞1-26) の項をご覧ください。
緑色の点滅	消 灯	消 灯	ウォームアップ中です。POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
緑色の点灯	消 灯	消 灯	通常の動作状態です。
赤色の点滅	—	—	不具合が見つかったため、冷却中です。POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちになり、LAMP インジケータおよびTEMP インジケータの状態により、以下に従って処置してください。
赤色の点灯	消 灯	消 灯	レンズドアが下記のように、完全に開いていない可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・本機の電源が入ったとき、なんらかの原因で正しくレンズドアが開かなかった ・本機が動作中に、なんらかの原因でレンズドアの位置が変わったレンズドアの周辺に障害物が無いことを確認して、本機の電源を入れなおしてみてください。
赤色の点灯 または 赤色の点滅	赤色の点灯	消 灯	ランプの取付けが不完全であったり、なんらかの理由でランプが点灯しなかったり、または内部温度が上がりすぎている可能性があります。すぐに電源を切り、45分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・通風口はふさがっていませんか？ ・エアフィルターは汚れていませんか？ ・周囲温度が35℃を超えていませんか？ ・ランプは正しく取り付けられていますか？ インジケータ表示が変わらない場合は、ランプを交換してください。
	赤色の点滅	消 灯	ランプまたはランプカバーがはずれているか、取付けが不完全である可能性があります。すぐに電源を切り、45分以上待って冷ましてください。ランプまたはランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。「ランプを交換する」(☞1-33,1-34) をご覧ください。

応用編

インジケータ表示について つづき

POWER インジケータ	LAMP インジケータ	TEMP インジケータ	操作内容
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消 灯	赤色の点滅	冷却ファンが動作しません。すぐに電源を切り、20分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・ファンに異物が挟まったりしていませんか？ ・本機の周辺に磁気を発生するものはありませんか？
	消 灯	赤色の点灯	内部温度が上がりすぎている可能性があります。すぐに電源を切り、20分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・通風口はふさがっていませんか？ ・エアフィルターは汚れていませんか？ ・周囲温度が35℃を超えていませんか？
緑色の点灯	LAMP インジケータと TEMP インジケータが 交互に赤色の点滅		内部温度が下がりすぎている可能性があります。適切な温度環境(5～35℃)でご使用ください。周囲の気温をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。
緑色の点灯	LAMP インジケータと TEMP インジケータが 同時に赤色の点滅		エアフィルターが汚れている可能性があります。すぐに電源を切り、「エアフィルターを掃除 / 交換する」(☞1-35)の項に従ってエアフィルターを掃除または交換してください。エアフィルター掃除または交換したら、フィルタータイマーのリセットを忘れずに行ってください(☞2-20)。
緑色の点滅 (約3秒間)	消 灯	消 灯	少なくとも1つの“電源オン”スケジュールがプロジェクターに保存されています。詳細は「Schedule Settings」(☞3-29)をご覧ください。

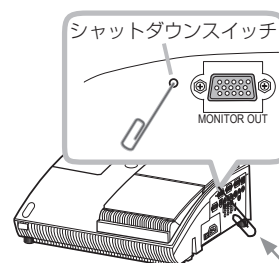
お知らせ

●内部温度が上がりすぎたり、ランプやランプカバーの取付けが不完全な場合など、本機では安全のため、自動的に電源が切れることがあります。このときインジケータランプも消灯することがありますのでご注意ください。この場合はすぐに電源スイッチの「○」(切る)側を押し、45分以上待って冷ましてください。ランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。「ランプを交換する」(☞1-33,1-34)をご覧ください。

シャットダウンスイッチを使う

内蔵マイコンの誤作動などで、正常な操作で本機の電源を切ることができない場合があります。この場合シャットダウンスイッチを押すと本機の動作を終了し、ランプを消灯します。

シャットダウンスイッチは、細い棒状のものを差し込んで押ししてください。シャットダウンスイッチを押した後は、電源スイッチを切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。再起動する場合は、電源プラグを抜いてから20分以上待って行ってください。



お守りください

●シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください。シャットダウンスイッチで電源を切ったときは、電源スイッチを切って電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。

故障と間違えやすい現象について



警告

ご使用のまえに、必ず「正しくお使いいただくために」(☞1-2)をお読みください。煙が出ている、異臭がする、異音がする、などの異常が発生した場合はすぐに電源プラグを抜いてください。

■誤った設定をされた場合があります。「工場出荷設定」機能を使用してください。「その他メニュー」の中の「特別な設定」の「工場出荷設定」で「初期化する」を選ばると、メニューの各項目を一括して工場出荷初期設定に戻すことができます(☞2-23)。処理後も問題が解決しない場合、販売店にご相談ください。


■以下のような現象は故障ではない場合があります。修理をご依頼になるまえに、下表に従ってご確認ください。

現象	確認内容	参照頁
電源が入らない	電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続状態を確認してください。	1-20
	電源スイッチは入っていますか？ 電源スイッチの「I」（入れる）側を押してください。	1-25
	停電などで動作中に電源が切れませんでしたか？ その場合は電源スイッチの「O」（切る）側を押してください。2分以上待って冷まし、もう一度電源を入れてください。	1-26 1-27
	ランプおよびランプカバーは正しく取付けられていますか？ すぐに電源スイッチの「O」（切る）側を押し、45分以上待って冷ましてください。 ランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。	1-26 1-27 1-33
映像も音声も出ない	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルやコネクタの接続状態を確認してください。	1-18
	信号源（ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？ 信号源の電源や設定を確認してください。	-
	信号が入力されている端子を選んでいませんか？ 入力信号を選びなおしてください。	1-28
	AV ミュート機能等により、映像のブランク機能と音声の消音機能が同時に動作していませんか？ BLANK ボタンまたは MUTE ボタンを押して確認してください。	2-15 2-16 2-21
映像は出るが音声が出ない	音声信号は正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認してください。	1-18
	「音量」が小さく調節されていませんか？ 「音量」を大きく調節してください。	1-27
	消音モード設定されていませんか？ リモコンの MUTE（消音）ボタンまたは VOLUME ボタンを押し、消音モードを解除してください。	1-27
	音声信号入力端子が正しく設定されていますか？ 「設置」メニューの「AUDIO」の設定を確認してください。	2-15
音声は出るが映像が出ない (次頁につづく)	映像信号は正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認してください。	1-18
	画面の明るさが暗く調整されていませんか？ 「明るさ」を明るく調節してください。	2-5

故障と間違えやすい現象について つづき

現象	確認内容	参照頁
(前頁のつづき) 音声は出るが 映像が出ない	レンズドアは正しく開いていますか？ STANDBY/ON ボタンで、いったん本機の電源をオフし、再度電源を入れなおしてください。	—
	接続しているパソコンがプラグ&プレイ・モニターを検知できますか？ 他のプラグ&プレイ・モニターを使用してプラグ&プレイ・モニターを検知することができるか確かめてください。	1-19
	ブランク画面になっていませんか？ BLANK ボタンを押して確認してください。	1-32
	コンポーネントビデオ入力の場合は「COMPONENT」が正しく設置されていますか？ 「COMPONENT」の設定を変更してください。	2-12
色が薄い、 色あいが悪い	色の濃さや色あいは正しく調節されていますか？ 「色の濃さ」「色あい」などの調節を行ってください。	2-5
	色空間は正しく設定されていますか？ 「色空間」の設定を変更してください。	2-11
	色温度は正しく設定されていますか？ 「色温度」の設定を変更してください。	2-7
	ビデオフォーマットは正しく調節されていますか？ 「ビデオフォーマット」の設定を変更してください。	2-12
	画面の明るさやコントラスト、ガンマは正しく調節されていますか？ 「明るさ」や「コントラスト」、「ガンマ」を調節してください。	2-5 2-6
映像が暗い	静音モードが設定されていませんか？ 「静音」を「標準モード」にしてください。	2-4
	ランプの寿命は近づいていませんか？ 電源を入れたとき「ランプを交換して下さい」などのメッセージが出ていたら、ランプを交換してください。	1-33 1-34
画像がぼやける、 もやがかかって みえる、 画像周辺が明るい	フォーカスは調節されていますか？クロック位相は調節されていますか？ フォーカス、および「クロック位相」を調節してください。	1-30 2-10
	レンズかミラーが汚れたり、くもったりしていませんか？ レンズかミラーをお手入れしてください。	1-36
映像がゆれる (陽炎)	前面の排気口が何かでじゃまされていませんか？ 障害物を取り除いてください。	1-17

お知らせ

- 画面中に輝点や黒点がみられることがありますが、これは液晶特有の現象であり、故障ではありません。
- 静止画や動きの少ない映像や液晶パネルの仕様と異なる縦横比（16：9 など）の映像を長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがあります。この場合は白画面（画面全体が白い無地の映像）を1時間以上投映し続けるか、または電源を切って数時間放置してください。白画面表示には、ブランク機能（ 1-32, 2-16）をご利用ください。
- ランプ点灯後の暖気期間（約5分間）中にランプによる画面ちらつきが発生する場合があります。また、暖気期間を過ぎてもわずかな画面ちらつきがづく場合があります。静音モードを標準↔静音切り替えるとちらつきが止まる場合があります。ちらつきが気になる場合は試してみてください。また、ランプによるちらつきが発生しても、故障や寿命劣化の原因にはなりません。そのままお使いください。ランプの経時変化にともなってちらつきがなくなることがあります。

技術情報

パソコン信号について

対応信号例

解像度 (水平×垂直)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	規格	信号モード
720 × 400	37.9	85	VESA	TEXT
640 × 480	31.5	59.9	VESA	VGA (60Hz)
640 × 480	37.9	72.8	VESA	VGA (72Hz)
640 × 480	37.5	75	VESA	VGA (75Hz)
640 × 480	43.3	85	VESA	VGA (85Hz)
800 × 600	35.2	56.3	VESA	SVGA (56Hz)
800 × 600	37.9	60.3	VESA	SVGA (60Hz)
800 × 600	48.1	72.2	VESA	SVGA (72Hz)
800 × 600	46.9	75	VESA	SVGA (75Hz)
800 × 600	53.7	85.1	VESA	SVGA (85Hz)
832 × 624	49.7	74.5		Mac 16" mode
1024 × 768	48.4	60	VESA	XGA (60Hz)
1024 × 768	56.5	70.1	VESA	XGA (70Hz)
1024 × 768	60	75	VESA	XGA (75Hz)
1024 × 768	68.7	85	VESA	XGA (85Hz)
1152 × 864	67.5	75	VESA	1152 x 864 (75Hz)
1280 × 960	60	60	VESA	1280 x 960 (60Hz)
1280 × 1024	64	60	VESA	SXGA (60Hz)
1280 × 1024	80	75	VESA	SXGA (75Hz)
1280 × 1024	91.1	85	VESA	SXGA (85Hz)
1600 × 1200	75	60	VESA	UXGA (60Hz)
1280 × 768	47.7	60	VESA	W-XGA (60Hz)
1400 × 1050	65.2	60	VESA	SXGA+ (60Hz)

応用編

お知らせ

- 本機とパソコンを接続するまえに、端子形状、信号レベル、タイミングや解像度などの適合性を予めご確認ください。
- パソコンによっては複数ディスプレイ表示モードを持っているものがあり、本機では対応できないモードを含む場合があります。
- 入力信号によってはフルサイズで表示されない場合があります。上記の解像度をご覧ください。
- 本機ではUXGA（1600 × 1200）の信号まで表示することができますが、信号処理の過程で本機の液晶パネルの解像度に変換され、表示されます。入力信号と液晶パネルの解像度が同一の場合に、映像表示は最良となります。
- 画面の自動調整は、入力信号によっては正しく動作しない場合があります。
- SYNC ON Green、コンポジットシンク信号などの同期信号の場合は、正常に表示できない場合があります。

パソコン信号について つづき

初期設定信号

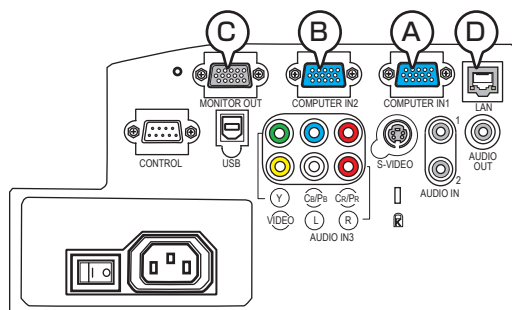
本機では下記の信号を初期設定していますが、パソコンは機種によって信号タイミングが異なる場合があります。必要に応じて表示メニューの「水平位置」「垂直位置」の調節を行ってください。



パソコン / 信号源	水平信号タイミング (μs)			
	(A)	(B)	(C)	(D)
TEXT	2.0	3.0	20.3	1.0
VGA (60Hz)	3.8	1.9	25.4	0.6
VGA (72Hz)	1.3	4.1	20.3	0.8
VGA (75Hz)	2.0	3.8	20.3	0.5
VGA (85Hz)	1.6	2.2	17.8	1.6
SVGA (56Hz)	2.0	3.6	22.2	0.7
SVGA (60Hz)	3.2	2.2	20.0	1.0
SVGA (72Hz)	2.4	1.3	16.0	1.1
SVGA (75Hz)	1.6	3.2	16.2	0.3
SVGA (85Hz)	1.1	2.7	14.2	0.6
Mac 16" mode	1.1	3.9	14.5	0.6
XGA (60Hz)	2.1	2.5	15.8	0.4
XGA (70Hz)	1.8	1.9	13.7	0.3
XGA (75Hz)	1.2	2.2	13.0	0.2
XGA (85Hz)	1.0	2.2	10.8	0.5
1152 x 864 (75Hz)	1.2	2.4	10.7	0.6
1280 x 960 (60Hz)	1.0	2.9	11.9	0.9
SXGA (60Hz)	1.0	2.3	11.9	0.4
SXGA (75Hz)	1.1	1.8	9.5	0.1
SXGA (85Hz)	1.0	1.4	8.1	0.4
UXGA (60Hz)	1.2	1.9	9.9	0.4
W-XGA (60Hz)	1.7	2.5	16.0	0.8
SXGA+ (60Hz)	1.2	2.0	11.4	0.7

パソコン / 信号源	垂直信号タイミング (ライン数)			
	(a)	(b)	(c)	(d)
TEXT	3	42	400	1
VGA (60Hz)	2	33	480	10
VGA (72Hz)	3	28	480	9
VGA (75Hz)	3	16	480	1
VGA (85Hz)	3	25	480	1
SVGA (56Hz)	2	22	600	1
SVGA (60Hz)	4	23	600	1
SVGA (72Hz)	6	23	600	37
SVGA (75Hz)	3	21	600	1
SVGA (85Hz)	3	27	600	1
Mac 16" mode	3	39	624	1
XGA (60Hz)	6	29	768	3
XGA (70Hz)	6	29	768	3
XGA (75Hz)	3	28	768	1
XGA (85Hz)	3	36	768	1
1152 x 864 (75Hz)	3	32	864	1
1280 x 960 (60Hz)	3	36	960	1
SXGA (60Hz)	3	38	1024	1
SXGA (75Hz)	3	38	1024	1
SXGA (85Hz)	3	44	1024	1
UXGA (60Hz)	3	46	1200	1
W-XGA (60Hz)	3	23	768	1
SXGA+ (60Hz)	3	33	1050	1

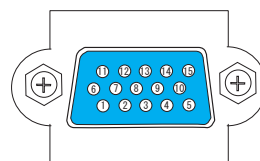
入出力信号端子について



① COMPUTER IN1, ② COMPUTER IN2, ③ MONITOR OUT

D-sub 15ピン ミニシュリンクジャック

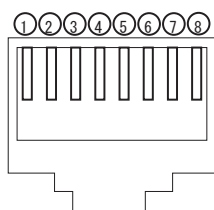
- ・映像信号：RGB セパレート、アナログ 0.7Vp-p、75 Ω 終端（正極性）
- ・水平 / 垂直同期信号振幅：TTL レベル（正極性 / 負極性）
- ・複合同期信号；TTL レベル



ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	映像信号 (赤)	6	接地 (赤)	11	—
2	映像信号 (緑)	7	接地 (緑)	12	① : SDA (DDC データ) ② / ③ :
3	映像信号 (青)	8	接地 (青)	13	水平同期信号 / 複合同期信号 .
4	—	9	—	14	垂直同期信号
5	接地	10	接地	15	① : SCL (DDC クロック) ② / ③ : —

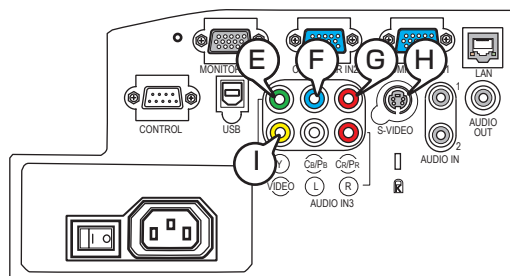
④ LAN

RJ-45 ジャック



ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	TX+	4	—	7	—
2	TX-	5	—	8	—
3	RX+	6	RX-		

入出力信号端子について つづき



Ⓔ Y, Ⓕ C_B/P_B, Ⓖ C_R/P_R (component video)

RCA ジャック × 3

・信号方式: 525i (480i), 525p (480p), 625i (576i), 750p (720p), 1125i (1080i)

端子	信号
Y	コンポーネントビデオ Y 1.0 ± 0.1Vp-p, 75 Ω 終端, コンポジット同期
C _B /P _B	コンポーネントビデオ C _B /P _B 0.7 ± 0.1Vp-p, 75 Ω 終端
C _R /P _R	コンポーネントビデオ C _R /P _R 0.7 ± 0.1Vp-p, 75 Ω 終端

Ⓗ S-VIDEO

ミニ DIN4 ピンジャック



ピン No.	信号
1	色信号 0.286Vp-p (NTSC, burst), 75 Ω 終端 0.300Vp-p (PAL/SECAM, burst), 75 Ω 終端
2	輝度信号 1.0Vp-p, 75 Ω 終端
3	接地
4	接地

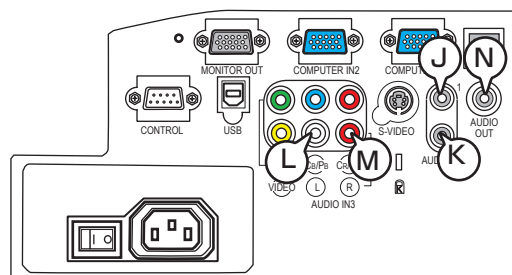
Ⓘ VIDEO

RCA ジャック

・信号方式: NTSC, PAL, SECAM, PAL-M, PAL-N, NTSC4.43

・入力信号: 1.0 ± 0.1Vp-p, 75 Ω 終端

入出力信号端子について つづき



ⓐ AUDIO IN1, ⓑ AUDIO IN2

φ 3.5 ステレオミニジャック

・入力信号：500mVrms, 47k Ω 終端

AUDIO IN3 Ⓒ L, Ⓓ R

RCA ジャック × 2

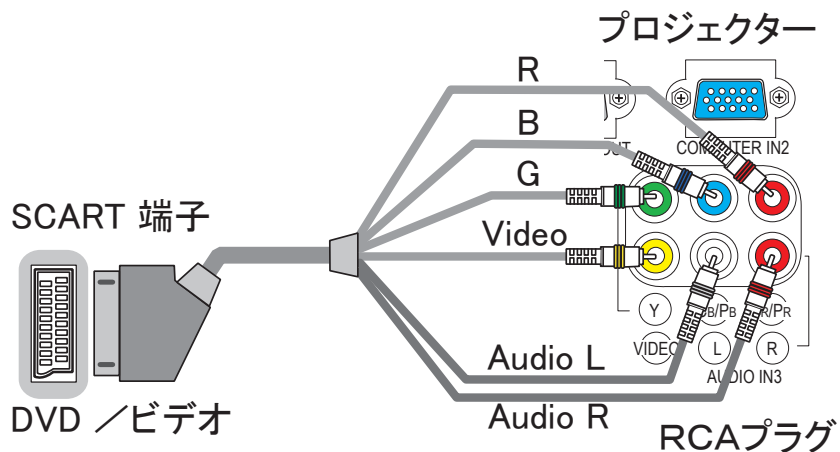
・入力信号：500mVrms, 47k Ω 終端

ⓓ AUDIO OUT

φ 3.5 ステレオミニジャック

・出力信号：500mVrms, 出力インピーダンス 1k Ω

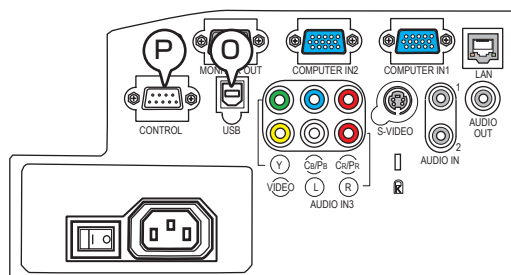
SCART RGB 信号の入力について



本機に SCART RGB 信号を入力するには、SCART-RCA 変換ケーブルをご使用になり、上図のように接続してください。

ご不明な点は、お買い求めになった販売店、もしくはお客様相談窓口（☎ 巻末）にご相談ください。

入出力信号端子について つづき



④ USB

USB(B) ジャック

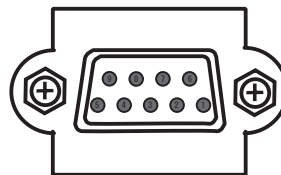


ピン No.	信号
1	+ 5V
2	- データ
3	+ データ
4	接地

⑤ CONTROL

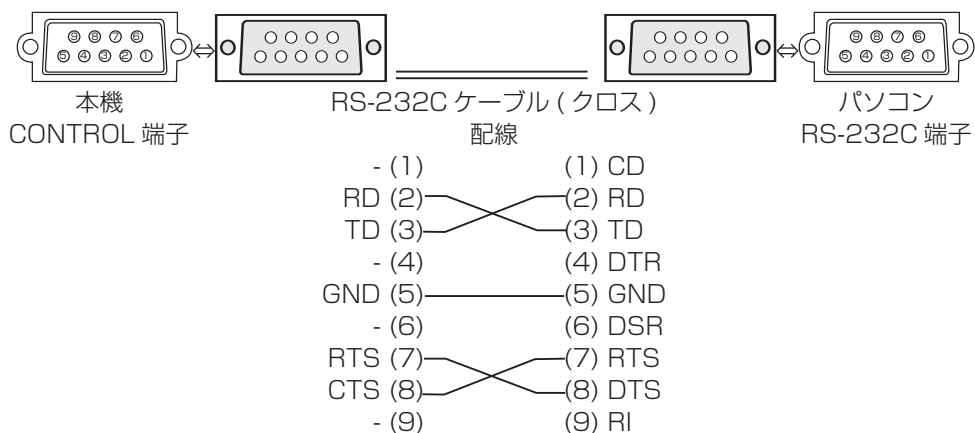
D-sub 9 ピンプラグ

・RS-232C 通信については、
次章「RS-232C 通信について」をご覧ください。



ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	-	4	-	7	RTS
2	RD	5	接地	8	CTS
3	TD	6	-	9	-

RS-232C 通信について



応用編

ケーブルの接続

1. 本機とパソコンの電源を切って下さい。
2. 本機のコントロール端子とパソコンの RS-232C 端子を RS-232C ケーブル (クロス) で接続してください。ケーブルには上図の配線仕様のものをお使いください。
3. パソコンの電源を入れ、パソコンが立ち上がったあとに本機の電源を入れてください。

通信設定

1. プロトコル構成

ヘッダ (7 バイト) + コマンドデータ (6 バイト)

2. ヘッダ

BE + EF + 03 + 06 + 00 + CRC_low + CRC_high

CRC_low : コマンドデータに対する CRC フラグ下位 1 バイト

CRC_high : コマンドデータに対する CRC フラグ上位 1 バイト

3. コマンドデータ

コマンドデータの構成

byte_0	byte_1	byte_2	byte_3	byte_4	byte_5
Action		Type		Setting code	
low	high	low	high	low	high

Action (byte_0 - 1)

Action	Classification	Content
1	SET	Change setting to desired value.
2	GET	Read projector internal setup value.
4	INCREMENT	Increment setup value by 1
5	DECREMENT	Decrement setup value by 1
6	EXECUTE	Run a command.

RS232C 通信について つづき

3. コマンドデータ (続き)

本機の状態を問い合わせる場合 (Get command)

- (1) パソコンから 質問コードヘッダ + コマンドデータ ('02H' + '00H' + type(2bytes) + '00H' + '00H') を本機に送ります。
- (2) 本機は 回答コード '1DH' + data(2byte) をパソコンへ返します。

本機の設定を変更する場合 (Set command)

- (1) パソコンから 設定コードヘッダ + コマンドデータ ('01H' + '00H' + type(2bytes) + セットアップコード (2 bytes)) を本機に送ります。
- (2) 本機は上記設定コードに基づき設定を変更します。
- (3) 本機は回答コード '06H' をパソコンへ返します。

本機の設定をデフォルトにする場合 (Reset Command)

- (1) パソコンからデフォルト設定コードヘッダ + コマンドデータ ('06H' + '00H' + type(2bytes) + '00H' + '00H') を本機に送ります。
- (2) 本機は指定された設定コードをデフォルトに変えます。
- (3) 本機は回答コード '06H' をパソコンへ返します。

本機の設定値を増やす場合 (Increment command)

- (1) パソコンから増加設定コードヘッダ + コマンドデータ ('04H' + '00H' + type(2bytes) + '00H' + '00H') を本機に送ります。
- (2) 本機は上記設定コードに基づき設定を増加します。
- (3) 本機は回答コード '06H' をパソコンへ返します。

本機の設定値を減らす場合 (Decrement command)

- (1) パソコンから減少設定コードヘッダ + コマンドデータ ('05H' + '00H' + type(2bytes) + '00H' + '00H') を本機に送ります。
- (2) 本機は上記設定コードに基づき設定を減少します。
- (3) 本機は回答コード '06H' をパソコンへ返します。

本機が受信したコマンドを理解できない場合

本機が受信したコマンドを理解できない場合は、本機はエラーコード '15H' をパソコンへ送信します。まれに、本機がコマンドを正しく受信できない場合があり、この場合受信コマンドは実行されず、エラーコード '15H' をパソコンへ送信します。エラーコード '15H' を受信した場合は再度同じコマンドを送信してください。

本機が受信したコマンドを実行できない場合

本機が受信したコマンドを実行できない場合は、本機はエラーコード '1CH' + 'xxxxH' をパソコンへ送信します。

なお、必要なコマンドコード長より長い場合は、本機は余分なコードを無視します。

逆に、必要なコマンドコード長より短い場合、本エラーコードをパソコンへ送信します。

お知らせ

- 本機が未定義のコマンドあるいはデータを受け取った場合は、動作を保証できません。
- 回答コードと他のコードの間隔は 40ms 以上あけてください。
- 本機の電源投入時およびランプ点灯後に本機からテスト用のデータが出力されますが無視してください。
- ウォームアップ中はコマンドを受信できません。

ネットワークからのコマンド制御

RS-232C コマンドを使用し、ネットワークを介して、本機をコマンド制御することができます。詳細は【ネットワーク編】の「ネットワークからのコマンド制御」をご覧ください。

RS-232C コマンド一覧

Names	Operation Type		Header				Command Data			
							CRC	Action	Type	Setting Code
Power	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	2A D3	01 00	00 60	00 00	
		TURN ON	BE EF	03	06 00	BA D2	01 00	00 60	01 00	
	Get	(Example Return) 00 00 (Off) 01 00 (On) 02 00 (Cool Down)								
Input Source	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	FE D2	01 00	00 20	00 00	
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	3E D0	01 00	00 20	04 00	
		VIDEO	BE EF	03	06 00	6E D3	01 00	00 20	01 00	
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	9E D3	01 00	00 20	02 00	
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	AE D1	01 00	00 20	05 00	
	Get	BE EF 03 06 00 CD D2 02 00 00 20 00 00								
Error Status	Get	(Example Return) 00 00 (Normal) 01 00 (Cover error) 02 00 (Fan error) 03 00 (Lamp error) 04 00 (Temp error) 05 00 (Air flow error) 06 00 (Lamp time error) 07 00 (Cold error) 08 00 (Filter error) 0C 00 (Lens door error)								
BRIGHTNESS	Get	BE EF 03 06 00 89 D2 02 00 03 20 00 00								
	Increment	BE EF 03 06 00 EF D2 04 00 03 20 00 00								
	Decrement	BE EF 03 06 00 3E D3 05 00 03 20 00 00								
BRIGHTNESS Reset	Execute	BE EF 03 06 00 58 D3 06 00 00 70 00 00								
CONTRAST	Get	BE EF 03 06 00 FD D3 02 00 04 20 00 00								
	Increment	BE EF 03 06 00 9B D3 04 00 04 20 00 00								
	Decrement	BE EF 03 06 00 4A D2 05 00 04 20 00 00								
CONTRAST Reset	Execute	BE EF 03 06 00 A4 D2 06 00 01 70 00 00								
PICTURE MODE	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	23 F6	01 00	BA 30	00 00	
		CINEMA	BE EF	03	06 00	B3 F7	01 00	BA 30	01 00	
		DYNAMIC	BE EF	03	06 00	E3 F4	01 00	BA 30	04 00	
		BOARD (BLACK)	BE EF	03	06 00	E3 EF	01 00	BA 30	20 00	
		BOARD (GREEN)	BE EF	03	06 00	73 EE	01 00	BA 30	21 00	
		WHITE BOARD	BE EF	03	06 00	83 EE	01 00	BA 30	22 00	
		DAY TIME	BE EF	03	06 00	E3 C7	01 00	BA 30	40 00	
	Get	BE EF 03 06 00 10 F6 02 00 BA 30 00 00 (Example return) 00 00 (NORMAL) 01 00 (CINEMA) 04 00 (DYNAMIC) 10 00 (CUSTOM) 20 00 (BOARD(BLACK)) 21 00 (BOARD(GREEN)) 22 00 (WHITEBOARD) 40 00 (DAY TIME)								

応用編

RS232C コマンド一覧 つづき

Names	Operation Type	Header				Command Data			
						CRC	Action	Type	Setting Code
GAMMA	Set	#1 DEFAULT	BE EF	03	06 00	07 E9	01 00	A1 30	20 00
		#2 DEFAULT	BE EF	03	06 00	97 E8	01 00	A1 30	21 00
		#3 DEFAULT	BE EF	03	06 00	67 E8	01 00	A1 30	22 00
		#4 DEFAULT	BE EF	03	06 00	F7 E9	01 00	A1 30	23 00
		#5 DEFAULT	BE EF	03	06 00	C7 EB	01 00	A1 30	24 00
		#6 DEFAULT	BE EF	03	06 00	57 EA	01 00	A1 30	25 00
		#1 CUSTOM	BE EF	03	06 00	07 FD	01 00	A1 30	10 00
		#2 CUSTOM	BE EF	03	06 00	97 FC	01 00	A1 30	11 00
		#3 CUSTOM	BE EF	03	06 00	67 FC	01 00	A1 30	12 00
		#4 CUSTOM	BE EF	03	06 00	F7 FD	01 00	A1 30	13 00
		#5 CUSTOM	BE EF	03	06 00	C7 FF	01 00	A1 30	14 00
		#6 CUSTOM	BE EF	03	06 00	57 FE	01 00	A1 30	15 00
	Get	BE EF	03	06 00	F4 F0	02 00	A1 30	00 00	
User Gamma Pattern	Set	Off	BE EF	03	06 00	FB FA	01 00	80 30	00 00
		9step Gray Scale	BE EF	03	06 00	6B FB	01 00	80 30	01 00
		15step Gray Scale	BE EF	03	06 00	9B FB	01 00	80 30	02 00
		Ramp	BE EF	03	06 00	0B FA	01 00	80 30	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	C8 FA	02 00	80 30	00 00	
User Gamma Point 1	Get	BE EF	03	06 00	08 FE	02 00	90 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	6E FE	04 00	90 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	BF FF	05 00	90 30	00 00	
User Gamma Point 2	Get	BE EF	03	06 00	F4 FF	02 00	91 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	92 FF	04 00	91 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	43 FE	05 00	91 30	00 00	
User Gamma Point 3	Get	BE EF	03	06 00	B0 FF	02 00	92 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	D6 FF	04 00	92 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	07 FE	05 00	92 30	00 00	
User Gamma Point 4	Get	BE EF	03	06 00	4C FE	02 00	93 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	2A FE	04 00	93 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	FB FF	05 00	93 30	00 00	
User Gamma Point 5	Get	BE EF	03	06 00	38 FF	02 00	94 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	5E FF	04 00	94 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	8F FE	05 00	94 30	00 00	
User Gamma Point 6	Get	BE EF	03	06 00	C4 FE	02 00	95 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	A2 FE	04 00	95 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	73 FF	05 00	95 30	00 00	
User Gamma Point 7	Get	BE EF	03	06 00	80 FE	02 00	96 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	E6 FE	04 00	96 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	37 FF	05 00	96 30	00 00	
User Gamma Point 8	Get	BE EF	03	06 00	7C FF	02 00	97 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	1A FF	04 00	97 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	CB FE	05 00	97 30	00 00	

RS232C コマンド一覧 つづき

Names	Operation Type	Header				Command Data			
					CRC	Action	Type	Setting Code	
COLOR TEMP	Set	LOW	BE EF	03	06 00	6B F4	01 00	B0 30	01 00
		MID	BE EF	03	06 00	9B F4	01 00	B0 30	02 00
		HIGH	BE EF	03	06 00	0B F5	01 00	B0 30	03 00
		Hi-BRIGHT-1	BE EF	03	06 00	3B F2	01 00	B0 30	08 00
		Hi-BRIGHT-2	BE EF	03	06 00	AB F3	01 00	B0 30	09 00
		Hi-BRIGHT-3	BE EF	03	06 00	5B F3	01 00	B0 30	0A 00
		CUSTOM-3 (LOW)	BE EF	03	06 00	AB F9	01 00	B0 30	11 00
		CUSTOM-2 (MID)	BE EF	03	06 00	5B F9	01 00	B0 30	12 00
		CUSTOM-1 (HIGH)	BE EF	03	06 00	CB F8	01 00	B0 30	13 00
		CUSTOM-4 (Hi-BRIGHT-1)	BE EF	03	06 00	FB FF	01 00	B0 30	18 00
		CUSTOM-5 (Hi-BRIGHT-2)	BE EF	03	06 00	6B FE	01 00	B0 30	19 00
CUSTOM-6 (Hi-BRIGHT-3)	BE EF	03	06 00	9B FE	01 00	B0 30	1A 00		
	Get	BE EF	03	06 00	C8 F5	02 00	B0 30	00 00	
COLOR TEMP GAIN R	Get	BE EF	03	06 00	34 F4	02 00	B1 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	52 F4	04 00	B1 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	83 F5	05 00	B1 30	00 00	
COLOR TEMP GAIN G	Get	BE EF	03	06 00	70 F4	02 00	B2 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	16 F4	04 00	B2 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	C7 F5	05 00	B2 30	00 00	
COLOR TEMP GAIN B	Get	BE EF	03	06 00	8C F5	02 00	B3 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	EA F5	04 00	B3 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	3B F4	05 00	B3 30	00 00	
COLOR TEMP OFFSET R	Get	BE EF	03	06 00	04 F5	02 00	B5 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	62 F5	04 00	B5 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	B3 F4	05 00	B5 30	00 00	
COLOR TEMP OFFSET G	Get	BE EF	03	06 00	40 F5	02 00	B6 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	26 F5	04 00	B6 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	F7 F4	05 00	B6 30	00 00	
COLOR TEMP OFFSET B	Get	BE EF	03	06 00	BC F4	02 00	B7 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	DA F4	04 00	B7 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	0B F5	05 00	B7 30	00 00	
COLOR	Get	BE EF	03	06 00	B5 72	02 00	02 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	D3 72	04 00	02 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	02 73	05 00	02 22	00 00	
COLOR Reset	Execute	BE EF	03	06 00	80 D0	06 00	0A 70	00 00	
TINT	Get	BE EF	03	06 00	49 73	02 00	03 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	2F 73	04 00	03 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	FE 72	05 00	03 22	00 00	
TINT Reset	Execute	BE EF	03	06 00	7C D1	06 00	0B 70	00 00	
SHARPNESS	Get	BE EF	03	06 00	F1 72	02 00	01 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	97 72	04 00	01 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	46 73	05 00	01 22	00 00	
SHARPNESS Reset	Execute	BE EF	03	06 00	C4 D0	06 00	09 70	00 00	

応用編

RS232C コマンド一覧 つづき

Names	Operation Type	Header				Command Data			
						CRC	Action	Type	Setting Code
MY MEMORY Load	Set	1	BE EF	03	06 00	0E D7	01 00	14 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	9E D6	01 00	14 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	6E D6	01 00	14 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	FE D7	01 00	14 20	03 00
MY MEMORY Save	Set	1	BE EF	03	06 00	F2 D6	01 00	15 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	62 D7	01 00	15 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	92 D7	01 00	15 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	02 D6	01 00	15 20	03 00
PROGRESSIVE	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	4A 72	01 00	07 22	00 00
		TV	BE EF	03	06 00	DA 73	01 00	07 22	01 00
		FILM	BE EF	03	06 00	2A 73	01 00	07 22	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	79 72	02 00	07 22	00 00
VIDEO NR	Set	LOW	BE EF	03	06 00	26 72	01 00	06 22	01 00
		MIDDLE	BE EF	03	06 00	D6 72	01 00	06 22	02 00
		HIGH	BE EF	03	06 00	46 73	01 00	06 22	03 00
		Get	BE EF	03	06 00	85 73	02 00	06 22	00 00
ASPECT	Set	4:3	BE EF	03	06 00	9E D0	01 00	08 20	00 00
		16:9	BE EF	03	06 00	0E D1	01 00	08 20	01 00
		14:9	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	08 20	09 00
		NORMAL	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	08 20	10 00
		Get	BE EF	03	06 00	AD D0	02 00	08 20	00 00
OVER SCAN		Get	BE EF	03	06 00	91 70	02 00	09 22	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	F7 70	04 00	09 22	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	26 71	05 00	09 22	00 00
OVER SCAN Reset	Execute	BE EF	03	06 00	EC D9	06 00	27 70	00 00	
V POSITION		Get	BE EF	03	06 00	0D 83	02 00	00 21	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	6B 83	04 00	00 21	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	BA 82	05 00	00 21	00 00
V POSITION Reset	Execute	BE EF	03	06 00	E0 D2	06 00	02 70	00 00	
H POSITION		Get	BE EF	03	06 00	F1 82	02 00	01 21	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	97 82	04 00	01 21	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	46 83	05 00	01 21	00 00
H POSITION Reset	Execute	BE EF	03	06 00	1C D3	06 00	03 70	00 00	
H PHASE		Get	BE EF	03	06 00	49 83	02 00	03 21	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	2F 83	04 00	03 21	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	FE 82	05 00	03 21	00 00
H SIZE		Get	BE EF	03	06 00	B5 82	02 00	02 21	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	D3 82	04 00	02 21	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	02 83	05 00	02 21	00 00
H SIZE Reset	Execute	BE EF	03	06 00	68 D2	06 00	04 70	00 00	
AUTO ADJUST	Execute	BE EF	03	06 00	91 D0	06 00	0A 20	00 00	
COLOR SPACE	Set	AUTO	BE EF	03	06 00	0E 72	01 00	04 22	00 00
		RGB	BE EF	03	06 00	9E 73	01 00	04 22	01 00
		SMPTE240	BE EF	03	06 00	6E 73	01 00	04 22	02 00
		REC709	BE EF	03	06 00	FE 72	01 00	04 22	03 00
		REC601	BE EF	03	06 00	CE 70	01 00	04 22	04 00
		Get	BE EF	03	06 00	3D 72	02 00	04 22	00 00

RS232C コマンド一覧 つづき

Names	Operation Type	Header				Command Data			
					CRC	Action	Type	Setting Code	
COMPONENT	Set	COMPONENT	BE EF	03	06 00	4A D7	01 00	17 20	00 00
		SCART RGB	BE EF	03	06 00	DA D6	01 00	17 20	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	79 D7	02 00	17 20	00 00	
C-VIDEO FORMAT	Set	AUTO	BE EF	03	06 00	A2 70	01 00	11 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	C2 74	01 00	11 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	52 75	01 00	11 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	52 70	01 00	11 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	62 77	01 00	11 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	C2 71	01 00	11 22	08 00
	N-PAL	BE EF	03	06 00	32 74	01 00	11 22	07 00	
Get	BE EF	03	06 00	31 76	02 00	11 22	00 00		
S-VIDEO FORMAT	Set	AUTO	BE EF	03	06 00	E6 70	01 00	12 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	86 74	01 00	12 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	16 75	01 00	12 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	16 70	01 00	12 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	26 77	01 00	12 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	86 71	01 00	12 22	08 00
	N-PAL	BE EF	03	06 00	76 74	01 00	12 22	07 00	
Get	BE EF	03	06 00	75 76	02 00	12 22	00 00		
FRAME LOCK - COMPUTER1	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	3B C2	01 00	50 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	AB C3	01 00	50 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	08 C2	02 00	50 30	00 00	
FRAME LOCK - COMPUTER2	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	0B C3	01 00	54 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	9B C2	01 00	54 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	38 C3	02 00	54 30	00 00	
COMPUTER IN-1	Set	SYNC ON G OFF	BE EF	03	06 00	5E D7	01 00	10 20	02 00
		SYNC ON G ON	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	10 20	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	0D D6	02 00	10 20	00 00	
COMPUTER IN-2	Set	SYNC ON G OFF	BE EF	03	06 00	A2 D6	01 00	11 20	02 00
		SYNC ON G ON	BE EF	03	06 00	32 D7	01 00	11 20	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	F1 D7	02 00	11 20	00 00	
D-ZOOM	Get	BE EF	03	06 00	D0 D0	02 00	0A 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	B6 D0	04 00	0A 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	67 D1	05 00	0A 30	00 00	
D-ZOOM Reset	Execute	BE EF	03	06 00	98 C9	06 00	70 70	00 00	
D-SHIFT V	Get	BE EF	03	06 00	2C D1	02 00	0B 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	4A D1	04 00	0B 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	9B D0	05 00	0B 30	00 00	
D-SHIFT V Reset	Execute	BE EF	03	06 00	A8 C8	06 00	74 70	00 00	
D-SHIFT H	Get	BE EF	03	06 00	58 D0	02 00	0C 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	3E D0	04 00	0C 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	EF D1	05 00	0C 30	00 00	
D-SHIFT H Reset	Execute	BE EF	03	06 00	54 C9	06 00	75 70	00 00	

応用編

RS232C コマンド一覧 つづき

Names	Operation Type	Header			Command Data				
					CRC	Action	Type	Setting Code	
KEYSTONE V	Get	BE EF	03	06 00	B9 D3	02 00	07 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	DF D3	04 00	07 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	0E D2	05 00	07 20	00 00	
KEYSTONE V Reset	Execute	BE EF	03	06 00	08 D0	06 00	0C 70	00 00	
WHISPER	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	3B 23	01 00	00 33	00 00
		WHISPER	BE EF	03	06 00	AB 22	01 00	00 33	01 00
MIRROR	Set	Get	BE EF	03	06 00	08 23	02 00	00 33	00 00
		NORMAL	BE EF	03	06 00	C7 D2	01 00	01 30	00 00
		H:INVERT	BE EF	03	06 00	57 D3	01 00	01 30	01 00
		V:INVERT	BE EF	03	06 00	A7 D3	01 00	01 30	02 00
	H&V:INVERT	BE EF	03	06 00	37 D2	01 00	01 30	03 00	
VOLUME - COMPUTER1	Get	BE EF	03	06 00	F4 D2	02 00	01 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	CD CC	02 00	60 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	AB CC	04 00	60 20	00 00	
VOLUME - COMPUTER2	Get	BE EF	03	06 00	7A CD	05 00	60 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	FD CD	02 00	64 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	9B CD	04 00	64 20	00 00	
VOLUME - Component	Get	BE EF	03	06 00	4A CC	05 00	64 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	01 CC	02 00	65 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	67 CC	04 00	65 20	00 00	
VOLUME - S-Video	Get	BE EF	03	06 00	B6 CD	05 00	65 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	75 CD	02 00	62 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	13 CD	04 00	62 20	00 00	
VOLUME - Video	Get	BE EF	03	06 00	C2 CC	05 00	62 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	31 CD	02 00	61 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	57 CD	04 00	61 20	00 00	
Mute	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	02 20	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	02 20	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	75 D3	02 00	02 20	00 00	
SPEAKER	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	6E D5	01 00	1C 20	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	FE D4	01 00	1C 20	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	5D D5	02 00	1C 20	00 00	
AUDIO - COMPUTER1	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	FE DD	01 00	30 20	00 00
		Audio1	BE EF	03	06 00	6E DC	01 00	30 20	01 00
		Audio2	BE EF	03	06 00	9E DC	01 00	30 20	02 00
		Audio3	BE EF	03	06 00	0E DD	01 00	30 20	03 00
Get	BE EF	03	06 00	CD DD	02 00	30 20	00 00		
AUDIO - COMPUTER2	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	CE DC	01 00	34 20	00 00
		Audio1	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	34 20	01 00
		Audio2	BE EF	03	06 00	AE DD	01 00	34 20	02 00
		Audio3	BE EF	03	06 00	3E DC	01 00	34 20	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	FD DC	02 00	34 20	00 00	
AUDIO - Video	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	02 DC	01 00	31 20	00 00
		Audio1	BE EF	03	06 00	92 DD	01 00	31 20	01 00
		Audio2	BE EF	03	06 00	62 DD	01 00	31 20	02 00
		Audio3	BE EF	03	06 00	F2 DC	01 00	31 20	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	31 DC	02 00	31 20	00 00	

RS232C コマンド一覧 つづき

Names	Operation Type	Header				Command Data			
					CRC	Action	Type	Setting Code	
AUDIO - S-Video	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	46 DC	01 00	32 20	00 00
		Audio1	BE EF	03	06 00	D6 DD	01 00	32 20	01 00
		Audio2	BE EF	03	06 00	26 DD	01 00	32 20	02 00
		Audio3	BE EF	03	06 00	B6 DC	01 00	32 20	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	75 DC	02 00	32 20	00 00	
AUDIO - Component	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	32 DD	01 00	35 20	00 00
		Audio1	BE EF	03	06 00	A2 DC	01 00	35 20	01 00
		Audio2	BE EF	03	06 00	52 DC	01 00	35 20	02 00
		Audio3	BE EF	03	06 00	C2 DD	01 00	35 20	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	01 DD	02 00	35 20	00 00	
REMOTE FREQUENCY NORMAL	Set	Disable	BE EF	03	06 00	FF 3D	01 00	30 26	00 00
		Enable	BE EF	03	06 00	6F 3C	01 00	30 26	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	CC 3D	02 00	30 26	00 00	
REMOTE FREQUENCY HIGH	Set	Disable	BE EF	03	06 00	03 3C	01 00	31 26	00 00
		Enable	BE EF	03	06 00	93 3D	01 00	31 26	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	30 3C	02 00	31 26	00 00	
LANGUAGE	Set	ENGLISH	BE EF	03	06 00	F7 D3	01 00	05 30	00 00
		FRANCAIS	BE EF	03	06 00	67 D2	01 00	05 30	01 00
		DEUTSCH	BE EF	03	06 00	97 D2	01 00	05 30	02 00
		ESPANOL	BE EF	03	06 00	07 D3	01 00	05 30	03 00
		ITALIANO	BE EF	03	06 00	37 D1	01 00	05 30	04 00
		NORSK	BE EF	03	06 00	A7 D0	01 00	05 30	05 00
		NEDERLANDS	BE EF	03	06 00	57 D0	01 00	05 30	06 00
		PORTUGUESE	BE EF	03	06 00	C7 D1	01 00	05 30	07 00
		JAPANESE	BE EF	03	06 00	37 D4	01 00	05 30	08 00
		簡体中文	BE EF	03	06 00	A7 D5	01 00	05 30	09 00
		HANGUL	BE EF	03	06 00	57 D5	01 00	05 30	0A 00
		SVENSKA	BE EF	03	06 00	C7 D4	01 00	05 30	0B 00
		PYCCKNN	BE EF	03	06 00	F7 D6	01 00	05 30	0C 00
		SUOMI	BE EF	03	06 00	67 D7	01 00	05 30	0D 00
		POLSKI	BE EF	03	06 00	97 D7	01 00	05 30	0E 00
		トルコ語	BE EF	03	06 00	07 D6	01 00	05 30	0F 00
	繁体中文	BE EF	03	06 00	37 DE	01 00	05 30	10 00	
Get	BE EF	03	06 00	C4 D3	02 00	05 30	00 00		
MENU POSITION V	Get	BE EF	03	06 00	40 D7	02 00	16 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	26 D7	04 00	16 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	F7 D6	05 00	16 30	00 00	
MENU POSITION V Reset	Execute	BE EF	03	06 00	A8 C7	06 00	44 70	00 00	
MENU POSITION H	Get	BE EF	03	06 00	04 D7	02 00	15 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	62 D7	04 00	15 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	B3 D6	05 00	15 30	00 00	
MENU POSITION H Reset	Execute	BE EF	03	06 00	DC C6	06 00	43 70	00 00	

応用編

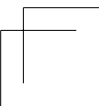
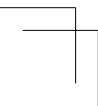
RS232C コマンド一覧 つづき

Names	Operation Type	Header				Command Data			
						CRC	Action	Type	Setting Code
BLANK	Set	MyScreen	BE EF	03	06 00	FB CA	01 00	00 30	20 00
		ORIGINAL	BE EF	03	06 00	FB E2	01 00	00 30	40 00
		BLUE	BE EF	03	06 00	CB D3	01 00	00 30	03 00
		WHITE	BE EF	03	06 00	6B D0	01 00	00 30	05 00
		BLACK	BE EF	03	06 00	9B D0	01 00	00 30	06 00
	Get	BE EF	03	06 00	08 D3	02 00	00 30	00 00	
BLANK On/Off	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	FB D8	01 00	20 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	6B D9	01 00	20 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	C8 D8	02 00	20 30	00 00	
START UP	Set	MyScreen	BE EF	03	06 00	CB CB	01 00	04 30	20 00
		ORIGINAL	BE EF	03	06 00	0B D2	01 00	04 30	00 00
		TURN OFF	BE EF	03	06 00	9B D3	01 00	04 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	38 D2	02 00	04 30	00 00	
MyScreen LOCK	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	3B EF	01 00	C0 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	AB EE	01 00	C0 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	08 EF	02 00	C0 30	00 00	
MESSAGE	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	8F D6	01 00	17 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	1F D7	01 00	17 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	BC D6	02 00	17 30	00 00	
AUTO SEARCH	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	B6 D6	01 00	16 20	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	26 D7	01 00	16 20	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	85 D6	02 00	16 20	00 00	
AUTO ON	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	3B 89	01 00	20 31	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	AB 88	01 00	20 31	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	08 89	02 00	20 31	00 00	
AUTO OFF	Get	BE EF	03	06 00	08 86	02 00	10 31	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	6E 86	04 00	10 31	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	BF 87	05 00	10 31	00 00	
LAMP TIME	Get	BE EF	03	06 00	C2 FF	02 00	90 10	00 00	
LAMP TIME Reset	Execute	BE EF	03	06 00	58 DC	06 00	30 70	00 00	
FILTER TIME	Get	BE EF	03	06 00	C2 F0	02 00	A0 10	00 00	
FILTER TIME Reset	Execute	BE EF	03	06 00	98 C6	06 00	40 70	00 00	
MY BUTTON-1	Set	COMPUTER 1	BE EF	03	06 00	3A 33	01 00	00 36	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	FA 31	01 00	00 36	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	6A 30	01 00	00 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	5A 32	01 00	00 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	AA 32	01 00	00 36	01 00
		INFORMATION	BE EF	03	06 00	FA 3E	01 00	00 36	10 00
		MY MEMORY	BE EF	03	06 00	9A 3F	01 00	00 36	12 00
		PICTURE MODE	BE EF	03	06 00	0A 3E	01 00	00 36	13 00
		FILTER RESET	BE EF	03	06 00	3A 3C	01 00	00 36	14 00
		e-SHOT	BE EF	03	06 00	5A 3D	01 00	00 36	16 00
		VOLUME +	BE EF	03	06 00	CA 3C	01 00	00 36	17 00
		VOLUME -	BE EF	03	06 00	3A 39	01 00	00 36	18 00
	AV MUTE	BE EF	03	06 00	AA 38	01 00	00 36	19 00	
Get	BE EF	03	06 00	09 33	02 00	00 36	00 00		

RS232C コマンド一覧 つづき

Names	Operation Type	Header				Command Data			
					CRC	Action	Type	Setting Code	
MY BUTTON-2	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	C6 32	01 00	01 36	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	06 30	01 00	01 36	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	96 31	01 00	01 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	A6 33	01 00	01 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	56 33	01 00	01 36	01 00
		INFORMATION	BE EF	03	06 00	06 3F	01 00	01 36	10 00
		MY MEMORY	BE EF	03	06 00	66 3E	01 00	01 36	12 00
		PICTURE MODE	BE EF	03	06 00	F6 3F	01 00	01 36	13 00
		FILTER RESET	BE EF	03	06 00	C6 3D	01 00	01 36	14 00
		e-SHOT	BE EF	03	06 00	A6 3C	01 00	01 36	16 00
		VOLUME +	BE EF	03	06 00	36 3D	01 00	01 36	17 00
		VOLUME -	BE EF	03	06 00	C6 38	01 00	01 36	18 00
AV MUTE	BE EF	03	06 00	56 39	01 00	01 36	19 00		
	Get	BE EF	03	06 00	F5 32	02 00	01 36	00 00	
MAGNIFY	Get	BE EF	03	06 00	7C D2	02 00	07 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	1A D2	04 00	07 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	CB D3	05 00	07 30	00 00	
FREEZE	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	83 D2	01 00	02 30	00 00
		FREEZE	BE EF	03	06 00	13 D3	01 00	02 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	B0 D2	02 00	02 30	00 00	
e-SHOT	Set	OFF	BE EF	03	06 00	3A C3	01 00	00 35	00 00
		IMAGE1	BE EF	03	06 00	AA C2	01 00	00 35	01 00
		IMAGE2	BE EF	03	06 00	5A C2	01 00	00 35	02 00
		IMAGE3	BE EF	03	06 00	CA C3	01 00	00 35	03 00
		IMAGE4	BE EF	03	06 00	FA C1	01 00	00 35	04 00
	Get	BE EF	03	06 00	09 C3	02 00	00 35	00 00	
e-SHOT IMAGE1 Delete	Execute	BE EF	03	06 00	71 C3	06 00	01 35	00 00	
e-SHOT IMAGE2 Delete	Execute	BE EF	03	06 00	35 C3	06 00	02 35	00 00	
e-SHOT IMAGE3 Delete	Execute	BE EF	03	06 00	C9 C2	06 00	03 35	00 00	
e-SHOT IMAGE4 Delete	Execute	BE EF	03	06 00	BD C3	06 00	04 35	00 00	
Closed Caption Display	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	FA 62	01 00	00 37	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	6A 63	01 00	00 37	01 00
		AUTO	BE EF	03	06 00	9A 63	01 00	00 37	02 00
	Get	BE EF	03	06 00	C9 62	02 00	00 37	00 00	
Closed Caption Mode	Set	CAPTION	BE EF	03	06 00	06 63	01 00	01 37	00 00
		TEXT	BE EF	03	06 00	96 62	01 00	01 37	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	35 63	02 00	01 37	00 00	
Closed Caption Channel	Set	1	BE EF	03	06 00	D2 62	01 00	02 37	01 00
		2	BE EF	03	06 00	22 62	01 00	02 37	02 00
		3	BE EF	03	06 00	B2 63	01 00	02 37	03 00
		4	BE EF	03	06 00	82 61	01 00	02 37	04 00
	Get	BE EF	03	06 00	71 63	02 00	02 37	00 00	

応用編



取扱説明書

液晶プロジェクター

型名 **CP-A100J**

【ネットワーク編】

本書は、基本編、応用編、ネットワーク編の3編に分かれています。ネットワーク編では、本製品のネットワーク機能について説明します。



警告

ご使用前に、必ず本書の【基本編】、【応用編】、【ネットワーク編】を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

ネットワーク編

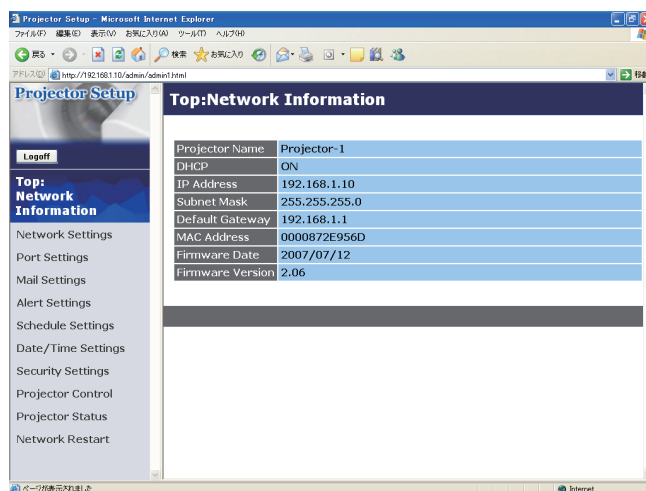
もくじ

1. 主な機能	3 - 2	3.Web ブラウザを使用した	
1.1 Web ブラウザを使用した		遠隔操作	3 - 7
遠隔操作	3 - 2	3.1 Web コントロール	3 - 8
1.2 静止画転送	3 - 2	3.2 電子メール機能による	
2. 機器の接続と		自動通知	3 - 26
ネットワーク設定	3 - 3	3.3 SNMP による自動通知 ...	3 - 27
2.1 必要な機器について	3 - 3	3.4 スケジュール機能	3 - 28
2.2 ネットワーク接続の設定	3 - 4	3.5 静止画転送	3 - 30
		3.6 ネットワークからの	
		コマンド制御	3 - 32

1. 主な機能

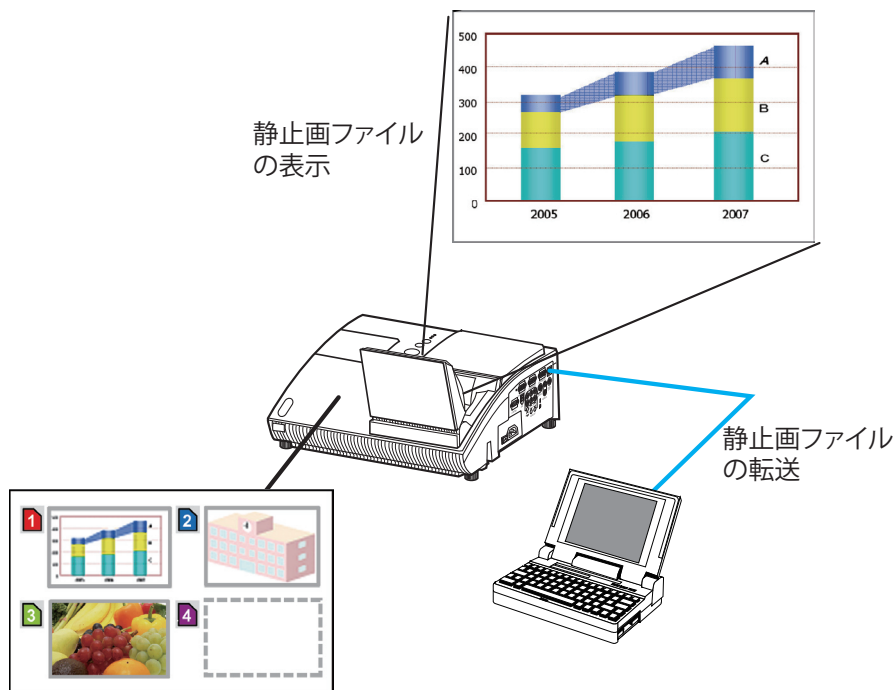
1.1 Web ブラウザを使用した遠隔操作

本機をネットワークに接続すると、同じネットワークに接続されたパソコンの Web ブラウザを使用して、本機を制御したり、各種設定の変更をすることができます。(図3-7)



1.2 静止画転送

静止画像をネットワーク経由で本機に4つまで転送し、1つずつ表示させることができます。(図3-30)



2. 機器の接続とネットワーク設定

2.1 必要な機器について

本機とパソコンをネットワーク経由で接続するためには、本機の他に以下のものを用意していただく必要があります。

パソコン：1) ネットワーク機能が備わっていること
2) Web ブラウザソフトがインストールされていること

LAN ケーブル：CAT-5 以上

お知らせ

- Web コントロールには、Internet Explorer 5.5 あるいはそれ以降のバージョンが必要です。
- Web ブラウザの更新プログラムは、すべて適用してください。Windows XP Service Pack 2 以前の Microsoft Windows を使用しているパソコンで Internet Explorer を使用して Web コントロールを行う場合は、セキュリティ更新プログラム Q832894 (MS04-004) を必ずインストールしてください。インストールしておかないと、Web コントロールのウィンドウが正常に表示されないことがあります。
- ネットワークをご使用になるには、あらかじめご使用になるネットワーク環境に合わせた設定が必要です。本機をネットワークに接続する前に、必ずご使用になるネットワークの管理者へご相談ください。誤った接続や設定はネットワーク障害などの原因となることがあります。

2.2 ネットワーク接続の設定

2.2.1 機器を接続する

- 1) 本機の LAN 端子とパソコン を LAN ケーブルで接続してください (図 1-18)。
- 2) 次項の「ネットワーク設定方法」、および「インターネット オプションの設定」に従って、パソコン のネットワーク設定を行ってください。
- 3) 最後に、本機の電源を入れ、「接続の確認」にしたがって、ネットワークの接続確認をしてください。

お知らせ

- 既存のネットワークに接続する際は、事前にネットワーク管理者にご相談ください。

2.2.2 ネットワーク設定方法

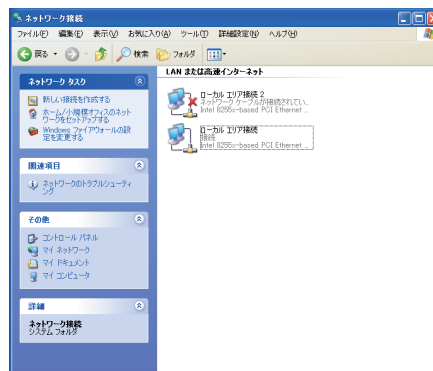
Windows XP と Internet Explorer を使用する場合のネットワーク接続の設定方法について説明します。

- 1) 管理者権限で Windows XP にログオンします。
管理者権限とは、パソコンのすべての機能にアクセスできるユーザー権限のことをいいます。
- 2) [スタート]メニューの[設定]から“コントロールパネル”を開きます。
- 3) “コントロールパネル”の作業分野、“ネットワークとインターネット接続”を選択し、“ネットワーク接続”のウィンドウを開いてください。クラシック表示を選択している場合は、“コントロールパネル”から“ネットワーク接続”のウィンドウを開いてください。



ネットワークとインターネット接続

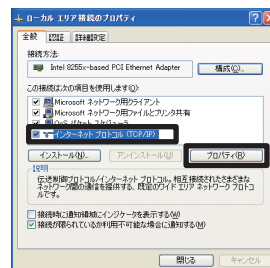
- 4) 使用可能なネットワークモジュールが複数存在するときには、使用したいもののみを有効にし、残りのモジュールは無効にしてください。
(ここでは、“ローカルエリア接続”を選択した場合を説明します。)
- 5) “ローカルエリア接続”を右クリックし、プロパティを開きます。



ネットワーク接続

2.2 ネットワーク接続の設定 つづき

- 6) “全般” タブで、“インターネットプロトコル (TCP/IP)” を使用プロトコルとして選択 (チェックボックスをオン) し、プロパティを開きます。

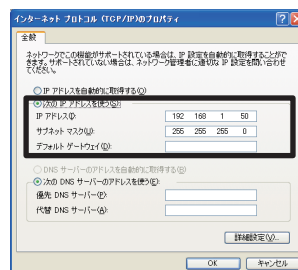


ローカルエリア接続のプロパティ

- 7) “次の IP アドレスを使う” を選択 (ラジオボタンをオン) し、パソコンの “IP アドレス”、“サブネットマスク”、“デフォルト ゲートウェイ” を設定してください。ネットワーク内に DHCP サーバーがある場合は、“IP アドレスを自動的に取得する” を選択し、IP アドレスを自動的に割り当てることができます。

※ DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) サーバーは、機器に対して、IP アドレスなどの必要なネットワーク設定を行います。

設定し終わったら、[OK] をクリックし、ウィンドウを閉じてください。



インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ

パソコンに設定する IP アドレスのネットワークアドレス部分、およびサブネットマスクは、本機と同じとなるようにしてください。ただし、パソコンの IP アドレス全体が、本機を含む他のネットワーク機器と同じになるようには設定しないでください。

たとえば、ネットワーク設定が以下の設定である場合、

IP アドレス : 192.168.1.10 サブネットマスク : 255.255.255.0

このときのネットワークアドレスは、IP アドレスの下線部分、“192.168.1” です。

パソコンの IP アドレスのネットワークアドレス部分とサブネットマスクは、本機と同じになるよう、次のように指定します。

IP アドレス : 192.168.1.xxx サブネットマスク : 255.255.255.0

IP アドレスの “xxx” 部分には、本機を含め、他のネットワーク機器と重複しない 1 ~ 254 の数値 (10 進数) を指定します。この場合、本機の IP アドレスが “192.168.1.10” であるため、“xxx” 部分に 10 は指定できません。

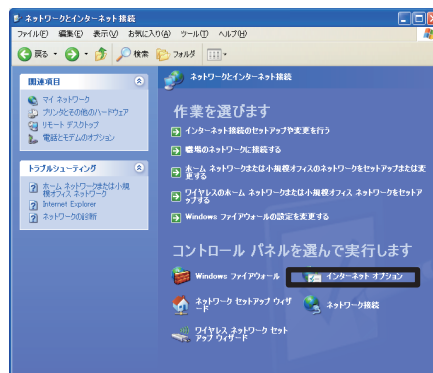
お知らせ

- IP アドレスに “0.0.0.0” は設定できません。
- 本機の IP アドレスは、「ネットワーク」メニューの「インフォメーション」(☎2-34) から確認できます。また、「ネットワーク」メニューの「セットアップ」- 「IP ADDRESS」(☎2-32)、あるいは Web ブラウザを使用して変更することができます (☎3-11)。
- 本機とパソコンが同じネットワーク上にある場合 (ネットワークアドレスが同じ場合)、デフォルト ゲートウェイは空欄とすることができます。本機とパソコンが異なるネットワーク上にある場合は、デフォルト ゲートウェイを設定する必要があります。詳細については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

2.2 ネットワーク接続の設定 つづき

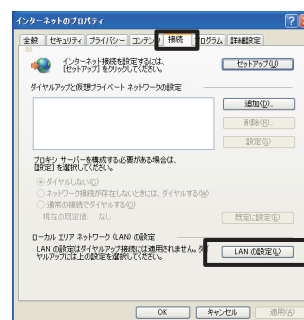
2.2.3 インターネットオプションの設定

- 1) “ネットワークとインターネット接続” の作業分野、“インターネット オプション” を選択し、“インターネットのプロパティ” ウィンドウを開きます。クラシック表示を選択している場合は、“コントロールパネル” から “インターネット オプション” を開いてください。



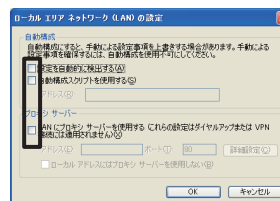
ネットワークとインターネット接続

- 2) “接続” タブで、[LAN の設定] をクリックし、“ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定” のウィンドウを開きます。



インターネットのプロパティ

- 3) “ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定” のウィンドウで、すべてのボックスのチェックを外します。設定し終わったら、[OK] をクリックし、ウィンドウを閉じてください。



ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定

2.2.4 接続の確認

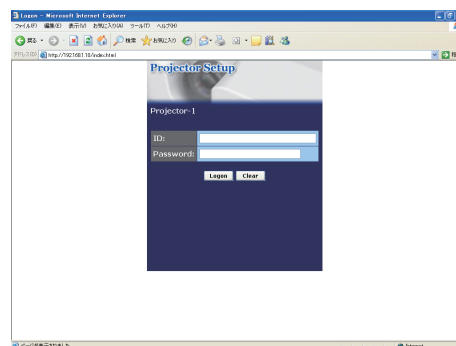
- 1) Web ブラウザを起動して以下の URL を入力し、[移動] ボタンをクリックしてください。

URL: [http://\(本機の IP アドレス\)/](http://(本機の IP アドレス)/)

たとえば、本機の IP アドレスが “192.168.1.10” であれば、URL は次のようになります。

URL: <http://192.168.1.10/>

- 2) 右のログオンウィンドウが表示されたなら、正常に接続されています。接続できない場合は、機器の接続と設定が正しく行われていることを再度ご確認ください。



ログオンウィンドウ

お知らせ

- 本機の IP アドレスは、「ネットワーク」メニューの「インフォメーション」(図 2-34) から確認できます。

3.Web ブラウザを使用した遠隔操作

本機をネットワーク接続すると、ネットワークを経由して、以下の操作、設定が可能です。

■ Web コントロール

同じネットワークに接続したパソコン から、Web ブラウザを使って本機を操作、設定できます。詳細は、「3.1 Web コントロール」(📖3-8) をご覧ください。

■電子メール機能による自動通知

本機がエラーを検出したときやメンテナンスを必要とするとき、指定されたアドレスへ、電子メールで警告メッセージを自動的に送信することができます。

詳細は、「3.2 電子メール機能による自動通知」(📖3-26) をご覧ください。

■ SNMP による自動通知

本機は SNMP (Simple Network Management Protocol) に対応しており、SNMP マネージャを使用してエラー／警告メッセージを受け取ることができます。

詳細は、「3.3 SNMP による自動通知」(📖3-27) をご覧ください。

■スケジュール機能

起動や画像の表示など、本機の操作を、日時を指定して自動的に実行させることができます。

詳細は、「3.4 スケジュール機能」(📖3-28) をご覧ください。

■静止画転送

静止画像をネットワーク経由で本機に転送し、表示させることができます。

詳細は、「3.5 静止画転送」(📖3-30) をご覧ください。

■ RS-232C 通信

ネットワーク経由で RS-232C 通信コマンドを送信し、本機の操作、設定ができます。

詳細は、「3.6 ネットワークからのコマンド制御」(📖3-32) をご覧ください。

3.1 Web コントロール

本機とパソコンを同じネットワークに接続すると、Web ブラウザを使用して本機の設定、制御をネットワーク経由で行う、Web コントロールが可能です。

Web コントロールには ID とパスワードが必要です。ID には、Web コントロールの全ての項目を設定・操作できる管理者 ID と、一部の機能のみを操作できるユーザー ID の 2 種類があります。

管理者 ID とユーザー ID で表示・操作できるメニューの項目は下表の通りです。

メインメニュー項目	操作内容	管理者 ID	ユーザー ID
Network Information	本機の現在のネットワーク設定を表示します。	○	○
Network Settings	ネットワーク接続の設定を行います。	○	×
Port Settings	通信ポートの設定を行います。	○	×
Mail Settings	電子メール機能の設定を行います。	○	×
Alert Settings	エラー／警告の自動通知を設定します。	○	×
Schedule Settings	スケジュールの設定を行います。	○	×
Date/Time Settings	日時の設定を行います。	○	×
Security Settings	セキュリティの設定を行います。	○	×
Projector Control	本機を遠隔操作します。	○	○
Projector Status	現在の本機の状態を表示します。	○	○
Network Restart	本機のネットワーク接続を再起動します。	○	×

○：メニュー表示

×：メニュー非表示

お知らせ

- Web コントロールには、Internet Explorer 5.5 あるいはそれ以降のバージョンが必要です。
- Web ブラウザの設定で、Java スクリプトを有効にしてください。Java スクリプトが無効になっていると、Web コントロールのウィンドウが正しく表示できないことがあります。Java スクリプトを有効にする方法については、Web ブラウザのヘルプをご覧ください。
- Web ブラウザの更新プログラムは、すべて適用してください。Windows XP Service Pack 2 以前の Microsoft Windows を使用しているパソコンで Internet Explorer を使用して Web コントロールを行う場合は、セキュリティ更新プログラム Q832894 (MS04-004) を必ずインストールしてください。インストールしておかないと、Web コントロールのウィンドウが正常に表示されないことがあります。
- Windows XP Service Pack 2 以前のバージョンの Microsoft Windows を使用する場合は、SSL(Secure Socket Layer) を使用して Web コントロールを行うことが出来ません。Web ブラウザでプロジェクターの IP アドレスを入力する際は、"https://" を指定して入力してください。Windows Vista をお使いの場合、SSL はご使用頂けません。

3.1 Web コントロール つづき

3.1.1 Logon (ログオン)

Web コントロールを行うためには、以下の手順に従って、本機と同じネットワーク上にあるパソコンからログオンしてください。

- 1) Web ブラウザを起動して、アドレスバーに以下の URL を入力し、[移動] ボタンをクリックしてください。

URL: [http://\(本機のIPアドレス\)/](http://(本機のIPアドレス)/)

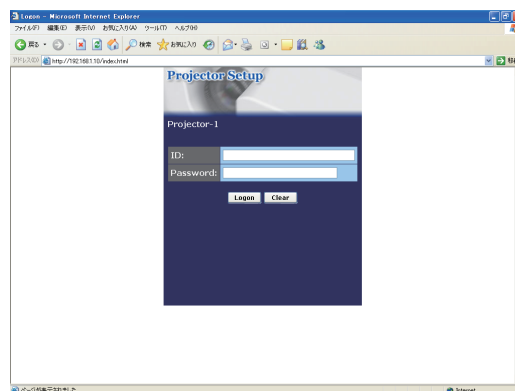
例：本機の IP アドレスが "192.168.1.10" の場合

URL: <http://192.168.1.10/>

右のログオンウィンドウが表示されます。

- 2) ID とパスワードを入力して、[Logon] ボタンをクリックします。

管理者 ID、ユーザー ID、およびパスワードの初期設定は下表の通りです。

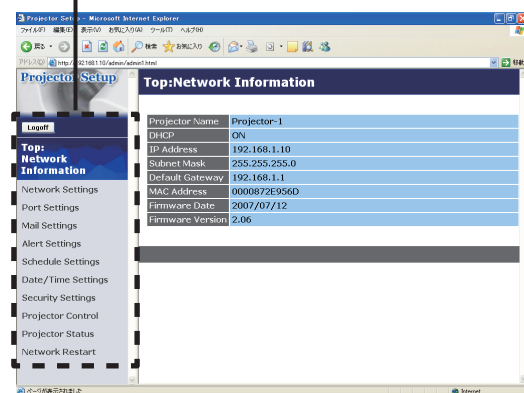


ログオンウィンドウ

ID の種類	ID	パスワード
管理者 ID	Administrator	(初期設定では設定されていません)
ユーザー ID	User	(初期設定では設定されていません)

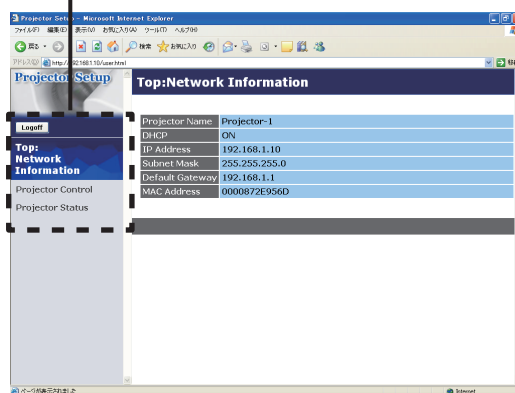
ログオンが成功すると、ログオンしたときの ID の種類によって、下の、どちらかのウィンドウが表示されます。

メインメニュー



管理者 ID でログオンした場合

メインメニュー



ユーザー ID でログオンした場合

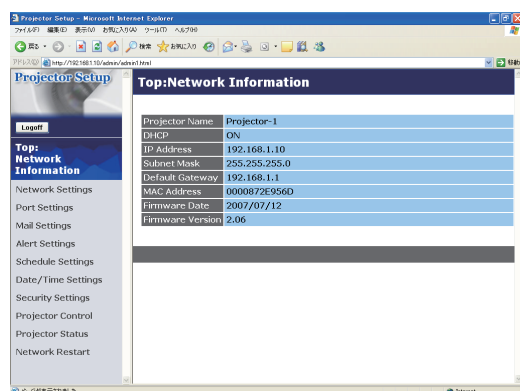
- 3) ウィンドウの左側にメインメニューが表示されます。設定・操作したいメニュー項目を選んでください。

お知らせ

●本書中に表示しているメニュー画面は、全て管理者 ID でログオンした場合の画面表示です。管理者にのみ操作できるメニューは、ユーザー ID でログオンした際には表示されません。表示項目については対応表をご覧ください (3-8)。

3.1 Web コントロール つづき

3.1.2 Network Information (ネットワークの設定情報)

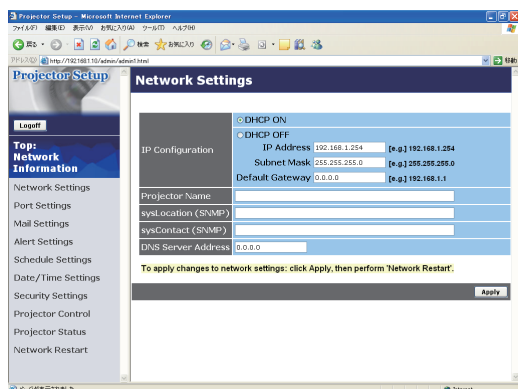


メインメニューの [Network Information] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。“Network Information” では、本機の現在のネットワークの設定を表示します。

項目	内容
Projector Name	本機に登録されたプロジェクター名です。
DHCP	本機の DHCP 設定です。
IP Address	本機の IP アドレスです。
Subnet Mask	本機のサブネットマスクです。
Default Gateway	本機のデフォルトゲートウェイです。
MAC Address	本機の MAC アドレスです。
Firmware Date	ネットワークファームウェアのタイムスタンプを表示します。 この項目は管理者 ID でログオンしたときのみ表示されます。
Firmware Version	ネットワークファームウェアのバージョンを表示します。 この項目は管理者 ID でログオンしたときのみ表示されます。

3.1 Web コントロール つづき

3.1.3 Network Settings (ネットワーク設定)



メインメニューの [Network Settings] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログインした場合、この項目は表示されません。“Network Settings” では、ネットワーク接続の設定を行います。

設定項目	操作内容
IP Configuration	ネットワーク設定を行います。
DHCP ON	DHCP を有効にします。
DHCP OFF	DHCP を無効にします。
IP Address	DHCP を無効にしたときの IP アドレスを設定します。
Subnet Mask	DHCP を無効にしたときのサブネットマスクを設定します。
Default Gateway	DHCP を無効にしたときのデフォルトゲートウェイを設定します。
Projector Name	プロジェクター名を設定します。 半角 64 文字まで設定できます。使用できるのは、半角の、英数字、スペース、および以下の記号のみです。 !"#\$% &'()*+,-./:;<=>?@ [¥] ^ _ `{ }
sysLocation (SNMP)	SNMP 使用時に参照する設定場所情報を入力します。 半角英数字で 255 文字まで入力できます。
sysContact (SNMP)	SNMP 使用時に参照する連絡先情報を入力します。 半角英数字で 255 文字まで入力できます。
DNS Server Address	DNS サーバーのアドレスを設定します。

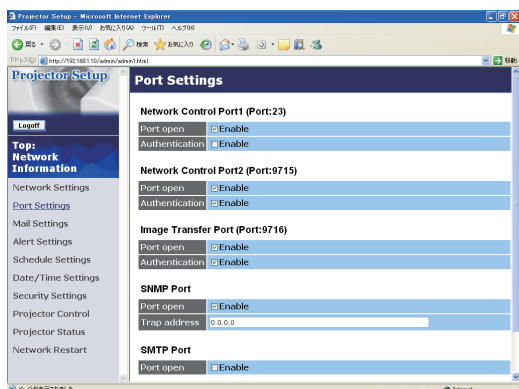
保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

- 新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください (図3-25)。
- 本機を既存のネットワークに接続する場合は、事前にネットワーク管理者にご相談ください。

3.1 Web コントロール つづき

3.1.4 Port Settings (ポート設定)



メインメニューの [Port Settings] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。

“Port Settings” では、通信ポートの設定を行います。

設定項目	操作内容
Network Control Port 1 (Port:23)	コマンド制御ポート 1 (TCP #23) を設定します。
Port open	Port:23 を使用するには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Authentication	このポートで認証を使用する場合は、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Network Control Port 2 (Port:9715)	コマンド制御ポート 2 (TCP #9715) を設定します。
Port open	Port:9715 を使用するには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Authentication	このポートで認証を使用する場合は、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Image Transfer Port (Port:9716)	画像転送ポート (Port:9716) を設定します。
Port open	Port:9716 を使用するには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Authentication	このポートで認証を使用する場合は、[Enable] チェックボックスをオンにします。
SNMP Port	SNMP ポートを設定します。
Port open	SNMP を使用するには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Trap address	SNMP トラップの宛先の IP アドレスを設定します。また、ネットワークの設定に有効な DSN サーバーがある場合、IP アドレスだけでなく、ドメイン名もお使い頂けます。
SMTP Port	SMTP ポートを設定します。
Port open	電子メール機能を使用するには、[Enable] チェックボックスをオンにします。

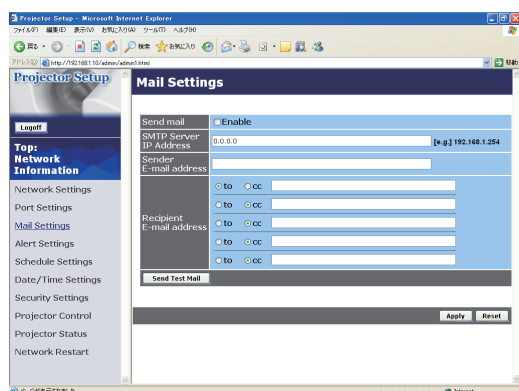
保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

●新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください (3-25)。

3.1 Web コントロール つづき

3.1.5 Mail Settings (メール設定)



メインメニューの [Mail Settings] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログインした場合、この項目は表示されません。
“Mail Settings” では、電子メール機能の設定を行います。

設定項目	操作内容
Send mail	電子メール機能を使用するには、[Enable] チェックボックスをオンにします。 電子メールの送信条件を [Alert Settings] フィールドで設定します。
SMTP Server IP Address	メールサーバーの IP アドレスを設定します。 ネットワークの設定に有効な DNS サーバーがある場合、IP アドレスだけでなく、ドメイン名も利用できます。 ホストまたはドメイン名は半角英数字で 255 文字まで入力できます。
Sender E-mail address	送信者の電子メールアドレスを設定します。 半角英数字で 255 文字まで設定できます。
Recipient E-mail address	受信者（最大 5 名）の電子メールアドレスを設定します。 各アドレスの [To] または [Cc] を指定することもできます。 半角英数字で 255 文字まで入力できます。
Send Test Mail	ボタンをクリックすると、“Recipient E-mail address” で設定したアドレスに、テストメールを送信します。

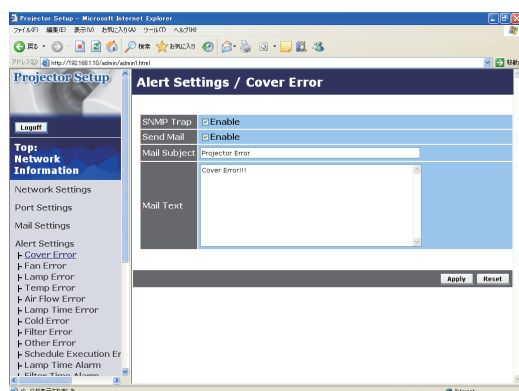
設定を保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

- メール設定が正しく機能するかどうかは、[Send Test Mail] ボタンをクリックして確認できます。
[Send Test Mail] ボタンをクリックする前に、“Send mail” の [Enable] チェックボックスをオンにしてください。
- 本機を既存のネットワークに接続する場合は、事前にネットワーク管理者にご相談ください。

3.1 Webコントロール つづき

3.1.6 Alert Settings (自動通知設定)



メインメニューの [Alert Settings] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。“Alert Settings” では、エラー／警告の自動通知を設定します。[Alert Settings] の下に表示される、各エラー／警告通知項目を選択すると、左のウィンドウが表示されます。

■エラー／警告通知項目

項目	内容
Cover Error	ランプカバーがきちんと装着されていません。
Fan Error	冷却ファンが動作していません。
Lamp Error	ランプが点灯しません。ランプ、および本機内部が高温になっている可能性があります。
Temp Error	本機内部が高温になっている可能性があります。
Lens Door Error	レンズドアが正しく開いていません。
Air Flow Error	内部の温度が上がっています。エアフィルターが目詰まりしている可能性があります。
Lamp Time Error	ランプの使用時間が交換設定時間を超えました。
Cold Error	本機の内部温度が低すぎる可能性があります。
Filter Error	エアフィルターの使用時間が通知設定時間を超えました。
Other Error	その他のエラーが発生しました。
Schedule Execution Error	設定されたスケジュールを正常に実行できませんでした (図3-28)。
Lamp Time Alarm	ランプの使用時間が“Alarm Time”の設定時間に達しました。
Filter Time Alarm	エアフィルターの使用時間が“Alarm Time”の設定時間に達しました。
Transition Detector Alarm	状態監視機能が異常を検知しました。状態監視機能については、【応用編】の「その他」メニュー－「セキュリティ」－「状態監視」(図2-28)をご覧ください。
“CHANGE THE LAMP” is displayed.	“ランプを交換して下さい” のメッセージが表示されました。
Cold Start	電源スイッチが入りました。(電源オフ→スタンバイ)
Authentication Failure	未認証の SNMP コミュニティからの SNMP アクセスがありました。

次ページへつづく ...

3.1 Web コントロール つづき

■通知設定

各々のエラー / 警告通知について、以下の項目を設定できます。

設定項目	操作内容
Alarm Time	“Lamp Time Alarm”、または “Filter Time Alarm” を通知する時間を設定します。
SNMP Trap	この項目の SNMP トラップによる自動通知を有効にするには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Send Mail	この項目の電子メール機能による自動通知を有効にするには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Mail Subject	送信する電子メールの表題を設定します。 半角で 255 文字まで設定できます。
Mail Text	送信する電子メールの本文を設定します。 半角で 1024 文字まで設定できます。

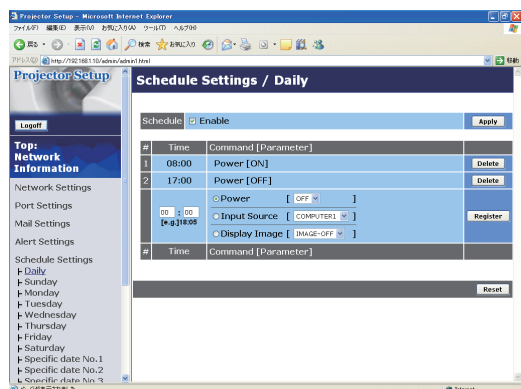
設定を保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

- “Schedule Execution Error” を除くエラーの詳細については、【応用編】「故障かなと思ったら」をご覧ください。
- “Filter Error” のメール通知は、「その他」メニューの「特別な設定」-「フィルター掃除通知」のフィルター掃除通知のスクリーン表示時期の設定に依存します (☞2-22)。設定された、50、100、200、300、400、500、600、700、800 時間を超えると通知のメールが送信されます。「無効」を設定していると通知のメールは送信されません。
- “Lamp Time Alarm” は、ランプタイマーをメールで通知します。ウェブページから設定したランプ時間を過ぎると、メールが送信されます。
- “Lamp Filter Alarm” は、フィルタータイマーをメールで通知します。フィルター掃除通知時間になると、メールが送信されます。
- Alarm time は “Lamp Time Alarm” と “Filter Time Alarm” でのみ設定可能です。
- “Cold Start” と “Authentication Failure” は、SNMP トラップでの自動通知のみ可能です。
- “Lamp Time Error” を通知する時間は変更できません。このエラー通知を受け取った場合は、すみやかにランプを交換してください。ランプ交換については、【基本編】「ランプを交換する」をご覧ください。

3.1 Web コントロール つづき

3.1.7 Schedule Settings (スケジュール設定)



メインメニューの [Schedule Settings] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。

“Schedule Settings” では、スケジュールの設定を行います。[Schedule Settings] の下に表示される、各スケジュールの日程を選択すると、左のウィンドウが表示されます。すでに設定されているスケジュールがある場合は、リストに表示されます。

■スケジュールの日程

項目	操作内容
Daily	毎日実行されるスケジュールを設定します。
Sunday	毎週日曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Monday	毎週月曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Tuesday	毎週火曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Wednesday	毎週水曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Thursday	毎週木曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Friday	毎週金曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Saturday	毎週土曜日に実行されるスケジュールを設定します。
Specific date No.1	毎年、特定日 (No.1) に実行されるスケジュールを設定します。
Specific date No.2	毎年、特定日 (No.2) に実行されるスケジュールを設定します。
Specific date No.3	毎年、特定日 (No.3) に実行されるスケジュールを設定します。
Specific date No.4	毎年、特定日 (No.4) に実行されるスケジュールを設定します。
Specific date No.5	毎年、特定日 (No.5) に実行されるスケジュールを設定します。

次ページへつづく ...

3.1 Web コントロール つづき

■日時とイベント設定

設定項目	操作内容
Schedule	スケジュールを有効にするには、[Enable] チェックボックスをオンにします。
Date (Month/Day)	スケジュールの日付（イベントを実行する日）を月 / 日の形式で設定します。 この項目は、特定日のスケジュールを選択した場合のみ表示されます。

設定項目	操作内容
Time	イベントを実行する時間を時：分の形式で設定します。
Command [Parameter]	実行するイベントを設定します。
Power	電源の入／切を設定します。
Input Source	映像入力信号を設定します。
Display Image	静止画転送機能（ 図3-30 ）で転送した画像を表示します。

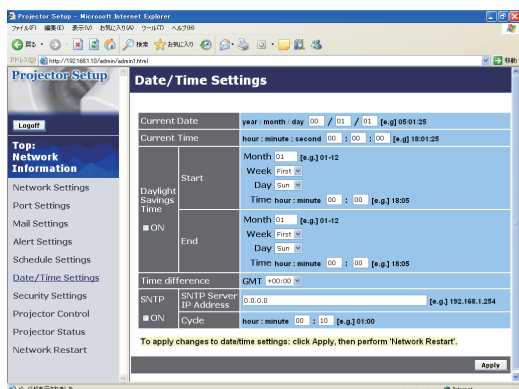
設定した新しいイベントを追加するには、[Register] ボタンをクリックします。
イベントを削除するには [Delete] ボタンを、リストに表示されたすべてのイベントを削除するには [Reset] ボタンをクリックします。
設定を保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

- プロジェクターの位置を移動した際は、スケジュールを調整する前に、プロジェクターに設定されている日時を確認してください。強い衝撃により、日時設定（次項）がずれる可能性があります。

3.1 Web コントロール つづき

3.1.8 Date/Time Settings (日付／時刻設定)



メインメニューの [Date/Time Settings] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。“Date/Time Settings” では、日時の設定を行います。

設定項目	操作内容
Current Date	年 / 月 / 日の形式で本日の日付を設定します。
Current Time	時 : 分 : 秒の形式で現在時刻を設定します。
Daylight Savings Time	サマータイムを有効にするには、[ON] チェックボックスをオンにします。
Start	サマータイムを開始する日時を設定します。
Month	サマータイムを開始する月 (1 ~ 12) を設定します
Week	サマータイムを開始する日とその月で何週目か (First, 2, 3, 4, Last) を設定します。
Day	サマータイムを開始する日の曜日 (Sun, Mon, Tue, Wed, Thu, Fri, Sat) を設定します。
Time	hour: サマータイムを開始する“時” (0 ~ 23) を設定します。
minute	サマータイムを開始する“分” (0 ~ 59) を設定します。
End	サマータイムを終了する日時を設定します。
Month	サマータイムを終了する月 (1 ~ 12) を設定します。
Week	サマータイムを終了する日が、その月で何週目か (First, 2, 3, 4, Last) を設定します。
Day	サマータイムを終了する日の曜日 (Sun, Mon, Tue, Wed, Thu, Fri, Sat) を設定します。
Time	hour: サマータイムを終了する“時” (0 ~ 23) を設定します。
minute	サマータイムを終了する“分” (0 ~ 59) を設定します。

次ページへつづく ...

3.1 Web コントロール つづき

設定項目	操作内容
Time difference	グリニッジ標準時に対する時差（時：分）を設定します。 パソコンの設定と同じ時差を設定してください。不明な場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
SNTP	SNTP サーバーを使って日時を自動的に設定する場合は、チェックボックスをオンにします。
SNTP Server IP Address	SNTP サーバーの IP アドレスまたはドメイン名を設定します。
Cycle	SNTP サーバーから日時の情報を受け取る間隔（時：分）を設定します。

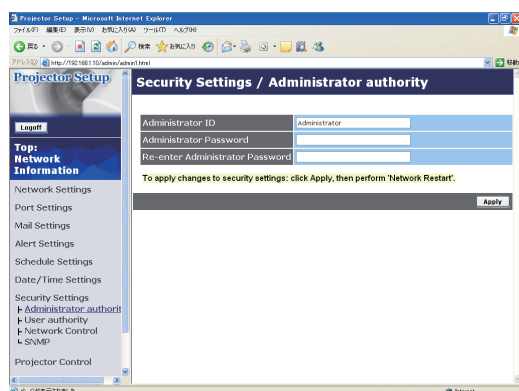
設定を保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

- 新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください (3-25)。
- 本機を既存のネットワークに接続する場合は、事前にネットワーク管理者にご相談ください。
- SNTP 機能を有効にするには、時差を設定する必要があります。
- SNTP 機能が有効のときは、タイムサーバーから日時の情報を取得し、設定を上書きします。
- 内蔵時計の時間は、ずれてくる場合があります。正確な時間を維持するためには、SNTP を使用することをお勧めいたします。

3.1 Web コントロール つづき

3.1.9 Security Settings (セキュリティ設定)



メインメニューの [Security Settings] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログインした場合、この項目は表示されません。“Security Settings” では、パスワードなどの通信に関わるセキュリティの設定を行います。

設定項目	操作内容
Administrator authority	管理者 ID とパスワードを設定します。
Administrator ID	管理者 ID を設定します。 半角英数字で 32 文字まで設定できます。
Administrator Password	管理者パスワードを設定します。 半角英数字で 255 文字まで設定できます。
Re-enter Administrator Password	確認のために、上記のパスワードを再入力してください。
User authority	ユーザー ID とパスワードを設定します。
User ID	ユーザー ID を設定します。
User Password	ユーザーパスワードを設定します。半角英数字で 255 文字まで設定できます。
Re-enter User Password	確認のために、上記のパスワードを再入力してください。
Network Control	コマンド制御の認証パスワードを設定します。
Authentication Password	認証パスワードを設定します。 半角英数字で 32 文字まで設定できます。
Re-enter Authentication Password	確認のために、上記のパスワードを再入力してください。
SNMP	SNMP 使用時のコミュニティ名を設定します。
Community name	コミュニティ名を設定します。 半角英数字で 64 文字まで設定できます。

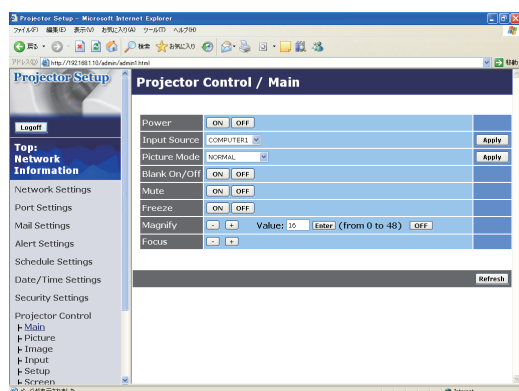
設定を保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

- 新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください (図3-25)。

3.1 Webコントロール つづき

3.1.10 Projector Control (プロジェクター制御)



メインメニューの [Projector Control] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。

“Projector Control” では、本機をネットワーク経由で遠隔操作することができます。

“Main” 項目の内容詳細については【基本編】を、“Picture” ～ “Closed Caption” 項目の内容詳細については【応用編】をご覧ください。

項目	操作内容
Main	
Power	本機の電源をオン / オフします。
Input Source	入力信号を切り替えます。 設定を変更したら、[Apply] ボタンをクリックしてください。
Picture Mode	映像モードを選択します。 設定を変更したら、[Apply] ボタンをクリックしてください。
Blank On/Off	ブランク画面の表示 / 非表示 (通常画面) を設定します。
Mute	音声ミュート (消音) のオン / オフを設定します。
Freeze	映像の静止 / 静止解除を設定します。
Magnify	画面を拡大します。 設定が可能な値は、入力端子により異なります。 ・ COMPUTER IN 1/2 : 0 - 48 ・ VIDEO, S-VIDEO, COMPONENT : 0-16 設定値を変更したら、[Enter] ボタンをクリックしてください。
Focus	フォーカスを調節します。
Picture	設定を変更したら、[Enter] もしくは [Apply] ボタンをクリックしてください。
Brightness	明るさを調節します。
Contrast	コントラストを調節します。
Gamma	画面のガンマ設定を調節します。 [Edit] ボタンをクリックすると、カスタム設定画面を表示します。
Color Temp	画面の色温度設定を調節します。 [Edit] ボタンをクリックすると、カスタム設定画面を表示します。
Color	色の濃さを調節します。
Tint	色あいを調節します。
Sharpness	画質を調節します。
MyMemory Save	現在の設定をマイメモリー (1 ~ 4) に保存します。
MyMemory Recall	マイメモリー (1 ~ 4) に保存された設定をロードします。

ネットワーク編

次ページへつづく ...

3.1 Web コントロール つづき

設定項目	操作内容
Image	設定を変更したら、[Enter] もしくは [Apply] ボタンをクリックしてください。
Aspect	アスペクト（画面の縦横比）を選択します。
Over Scan	画面のオーバースキャンを調節します。
V Position	画面の垂直位置を調節します。
H Position	画面の水平位置を調節します。
H Phase	画面のクロック位相を調節します。
H Size	画面の水平サイズを調節します。
Auto Adjust Execute	ボタンをクリックすると、画面の自動調整を実行します。
Input	設定を変更したら、[Apply] ボタンをクリックしてください。
Progressive	プログレッシブモードを選択します。
Video NR	映像ノイズの低減レベルを選択します。
Color Space	色空間モードを選択します。
Component	COMPONENT VIDEO 端子の機能を選択します。
C-Video Format	VIDEO 信号のフォーマットを選択します。
S-Video Format	S-VIDEO 信号のフォーマットを選択します。
Frame Lock-Computer1	Computer1 のフレームロックを有効／無効にします。
Frame Lock-Computer2	Computer2 のフレームロックを有効／無効にします。
Computer in-1	Computer1 の SYNC ON G モードを選択します。
Computer in-2	Computer2 の SYNC ON G モードを選択します。
Setup	設定を変更したら、[Enter] もしくは [Apply] ボタンをクリックしてください。
D-Zoom	デジタルズームを調節します。
D-Shift V	画面の垂直位置を調節します。
D-Shift H	画面の水平位置を調節します。
Keystone V	垂直方向のキーストン（台形歪み）を調節します。
Whisper	ファン速度（標準または静音）を選択します。
Mirror	画面の反転モードを選択します。
Volume	音量を調節します。
Speaker	内蔵スピーカーの音声出力をオン／オフします。
Audio-Computer1	Computer1 と連動する音声入力端子を設定します。
Audio-Computer2	Computer2 と連動する音声入力端子を設定します。
Audio-Component	COMPONENT と連動する音声入力端子を設定します。
Audio-S-Video	S-VIDEO と連動する音声入力端子を設定します。
Audio-Video	VIDEO と連動する音声入力端子を設定します。

次ページへつづく ...

3.1 Web コントロール つづき

項目	操作内容
Screen	設定を変更したら、[Enter] もしくは [Apply] ボタンをクリックしてください。
Language	本機のメニューなど、画面の表記言語を選択します。
Menu Position V	メニューの垂直位置を調節します。
Menu Position H	メニューの水平位置を調節します。
Blank	ブランク画面を選択します。
Startup	初期画面を選択します。
MyScreen Lock	マイスクリーンロックをオン/オフします。
Message	メッセージモードを選択します。
Option	設定を変更したら、[Enter] もしくは [Apply] ボタンをクリックしてください。
Auto Search	入力信号の自動検索の有効/無効を設定します。
Auto on	オートオン機能の有効/無効を設定します。
Auto off	オートオフの実行時間を設定します。
My Button-1	リモコンの My Button 1 に割り付ける機能を選択します。
My Button-2	リモコンの My Button 2 に割り付ける機能を選択します。
Focus Lock	フォーカス機能の有効/無効を設定します。
Remote Receiv. Front	本機前面のリモコン受光部の有効/無効を設定します。
Remote Receiv. Top	本機上面のリモコン受光部の有効/無効を設定します。
Remote Freq. Normal	リモコン受光周波数 “標準” の有効/無効を設定します。
Remote Freq. High	リモコン受光周波数 “高” の有効/無効を設定します。
Closed Caption	設定を変更したら、[Apply] ボタンをクリックしてください。
Display	クローズド・キャプションの表示設定を選択します。
Mode	クローズド・キャプションのモードを選択します。
Channel	クローズド・キャプションのチャンネルを選択します。

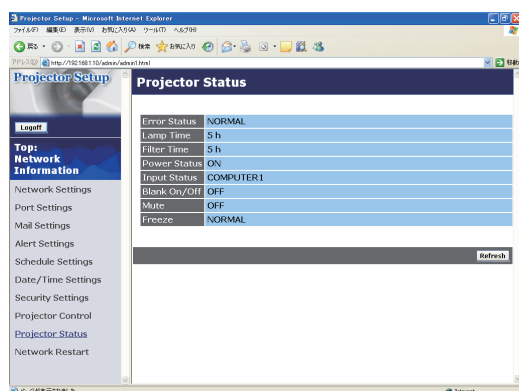
設定を保存するには [Apply] ボタンをクリックしてください。

お知らせ

- Web コントロール使用中に、本機のメニューやリモコンで設定を変更した場合、ウィンドウの表示と実際の設定が一致しないことがあります。その場合には [Refresh] ボタンをクリックして本機の設定を再読み込みしてください。

3.1 Webコントロール つづき

3.1.11 Projector Status (プロジェクターステータス)



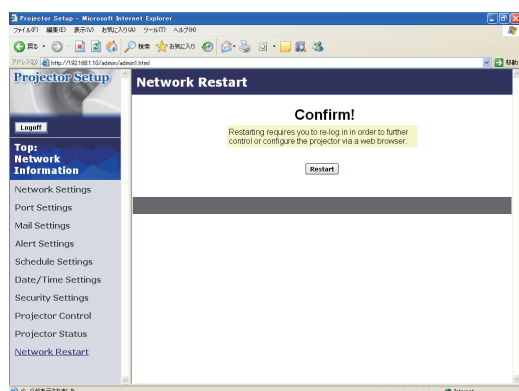
メインメニューの [Projector Status] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。

“Projector Status” では、現在の本機の状態を表示します。

項目	内容
Error Status	現在起きているエラー状況を表示します。
Lamp Time	ランプの使用経過時間を表示します。
Filter Time	エアフィルターの使用経過時間を表示します。
Power Status	電源の状態を表示します。
Input Status	選択されている映像入力端子を表示します。
Blank On/Off	ブランク画面のオン/オフの選択状況を表示します。
Mute	音声ミュートのオン/オフの選択状況を表示します。
Freeze	静止画面の使用状況を表示します。

3.1 Web コントロール つづき

3.1.12 Network Restart (ネットワークリスタート)



メインメニューの [Network Restart] をクリックすると、左のウィンドウが表示されます。ユーザー ID でログオンした場合、この項目は表示されません。“Network Restart” では、本機のネットワーク接続を再起動します。

項目	内容
Restart	ボタンをクリックすると、保存した新しい設定を有効にするために、ネットワーク接続を再起動します。

お知らせ

- ネットワーク接続を再起動した後、再び Web ブラウザで本機を調整、または設定を変更するには、再起動して 1 分以上経ってから再度ログオンする必要があります。
- DHCP がオンに設定されている場合、ネットワークの再起動後にログオンウィンドウが表示されます (図 3-9)。

3.1.13 Logoff (ログオフ)

メインメニューの [Logoff] ボタンをクリックすると、ネットワークからログオフし、ログオンウィンドウが表示されます。

3.2 電子メール機能による自動通知

本機には、メンテナンスが必要な場合やエラーが発生したときに、ユーザーが指定したメールアドレスに自動的に警告メッセージを送信する機能があります。

本機の警告メール機能の設定は Web ブラウザから下記の通り設定をしてください。

例：本機の IP アドレスが “192.168.1.10” の場合

- 1) Web ブラウザのアドレスバーに “http://192.168.1.10/” を入力します。
- 2) 管理者 ID とパスワードを入力して [Logon] をクリックします。
- 3) メインメニューの [Port Settings] をクリックします。
- 4) "SMTP Port" の "Port open"[Enable] のチェックボックスをオンにして SMTP ポートを有効にします (☞3-12)。
- 5) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存してください。
"SMTP Port" の設定を変更した場合は、ネットワーク接続の再起動が必要です。メインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください (☞3-25)。
- 6) メインメニューの [Mail Settings] をクリックします。
- 7) "Send mail" の [Enable] チェックボックスをオンし、メールサーバーの IP アドレス、送信者／受信者の電子メールアドレスを設定します (☞3-13)。
- 8) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存してください。
- 9) 電子メールの設定が正しいことを確認して、[Mail Settings] の [Send Test Mail] ボタンをクリックしてください。メール設定が正しく機能すれば、下のような内容のメールが、指定したメールアドレスに送信されます。
件名：Test Mail <プロジェクト名>
本文：Send Test Mail
Date <テスト実施日>
Time <テスト実施時間>
IP Address <本機の IP アドレス>
MAC Address <本機の MAC アドレス>
- 10) メインメニューの [Alert Settings] をクリックします。
- 11) 通知設定する各エラー／警告項目を選択します (☞3-14)。
- 12) "Send Mail" の [Enable] チェックボックスをオンにし、電子メールの件名と本文を入力します。
必要に応じて "Alarm Time" も設定します (☞3-15)。
- 13) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存してください。

エラー／警告メッセージが、次のような形式の電子メールで送信されます。

件名：<メール件名> <プロジェクト名>
本文：<メール本文>
Date <エラー／警告の発生日>
Time <エラー／警告の発生時間>
IP Address <本機の IP アドレス>
MAC Address <本機の MAC アドレス>

お知らせ

- 最大 5 つの受信電子メールアドレスを設定できます。
- 本機の電源が突然切れた場合は、電子メールを送信できないことがあります。

3.3 SNMP による自動通知

SNMP を使えるネットワーク環境であれば、SNMP マネージャを使って本機のエラー／警告の通知を受け取ることができます。

SNMP を使用して、本機のエラー／警告を自動通知するには、以下の手順にしたがって設定を行ってください。

例：本機の IP アドレスが “192.168.1.10” の場合

- 1) Web ブラウザのアドレスバーに “http://192.168.1.10/” を入力します。
- 2) 管理者 ID とパスワードを入力して [Logon] をクリックします。
- 3) メインメニューの [Port Settings] をクリックします。
- 4) “SNMP Port” の “Port open” のチェックボックスをオンにして SNMP ポートを有効にします。
また、SNMP トラップの宛先の IP アドレスを設定します (図3-12)。
- 5) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存してください。
“SNMP Port” の設定を変更した場合は、ネットワーク接続の再起動が必要です。メインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください (図3-25)。
- 6) メインメニューの [Security Settings] をクリックします。
- 7) [SNMP] をクリックして、コミュニティ名を設定します (図3-20)。
コミュニティ名は、初期設定では “public” が設定されています。
- 8) コミュニティ名を変更した場合は、[Apply] ボタンをクリックして設定を保存し、メインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください。
- 9) メインメニューで [Alert Settings] をクリックします。
- 10) 通知設定する各エラー／警告項目を選択します (図3-14)。
- 11) “SNMP Trap” の [Enable] チェックボックスをオンにします (図3-15)。
- 12) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存してください。

お知らせ

- SNMP 機能の実行はネットワーク管理者が行うことをお勧めいたします。
- SNMP によって本機を監視できるようにするには、SNMP マネージャがパソコンにインストールされている必要があります。

3.4 スケジュール機能

スケジュール機能を使って、指定した日時に指定したイベントを自動的に実行させることができます。スケジュール機能には、3種類の設定方法があります。

- ・ Daily (毎日)：指定した操作を指定時刻に毎日実行します。
- ・ Sunday ~ Saturday (曜日)：指定した操作を指定曜日の指定時刻に毎週実行します。
- ・ Specific Date (特定日)：指定した操作を指定日の指定時刻に毎年実行します。

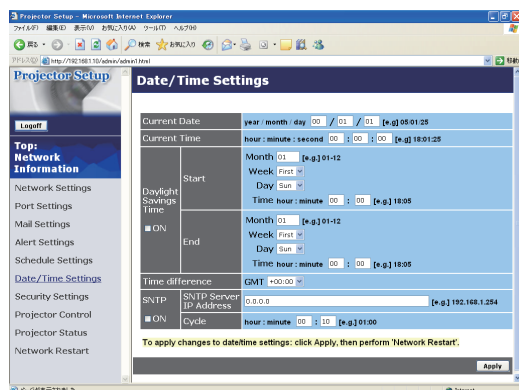
実行できるイベントは、次の3種類です。

- ・ 本機の電源入/切
- ・ 映像入力信号の切り替え
- ・ 静止画転送機能 (☞3-30) で転送された画像の表示

お知らせ

- スケジュール設定したイベントの優先順位は、1) 特定日、2) 曜日、3) 毎日の順になります。
- 同日の同時刻に複数のイベントを設定すると、"POWER[ON] (電源入)" のイベントは最後に実行されます。
- 同じ日付に実行するイベントは、同一の特定日 (Specific Date No.1 ~ 5) に設定してください。複数の特定日に同日のイベントを設定すると、特定日の番号 (No.1~5) が最も小さい特定日のイベントのみが実行されます。
- 日付と時間が正しく設定されているのに、時刻設定にエラーが生じる場合、内蔵時計用電池が切れている可能性があります。「内蔵時計用電池の交換」(☞1-37) に従って電池を交換してください。
- 内蔵時計の時間はずれてくる場合があります。正確な時間を維持するためには、SNTP を使用することをお勧めします。

3.4.1 日時設定



スケジュールを設定する前に、Web ブラウザから下記の通り日時の設定をしてください。

例：本機の IP アドレスが "192.168.1.10" の場合

- 1) Web ブラウザのアドレスバーに
"http://192.168.1.10/" を入力します。管理者 ID とパスワードを入力して [Logon] をクリックします。
- 2) メインメニューの [Day/Time Setting] をクリックして、日時を設定します。
- 3) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存します。
Daylight Savings Time や SNTP の設定を変更

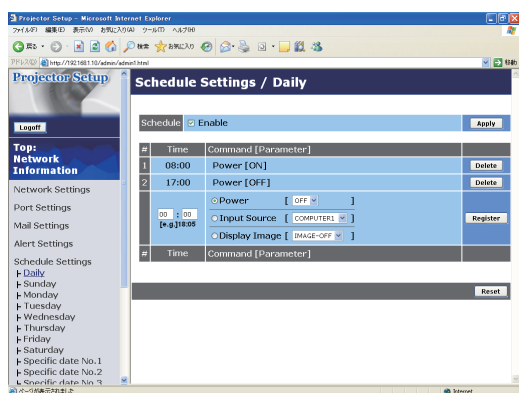
した場合はネットワーク接続の再起動が必要です。メインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください (☞3-25)。

お知らせ

- 日付と時間が正しく設定されているのに、時刻設定にエラーが生じる場合、内蔵時計用電池が切れている可能性があります。「内蔵時計用電池の交換」(☞1-37) に従って電池を交換してください。
- 内蔵時計の時間は、ずれてくる場合があります。正確な時間を維持するためには、SNTP を使用することをお勧めします。

3.4 スケジュール機能 つづき

3.4.2 スケジュール設定



スケジュールの日時と実行するイベントを、Web ブラウザから下記の通り設定してください。

例：本機の IP アドレスが “192.168.1.10” の場合

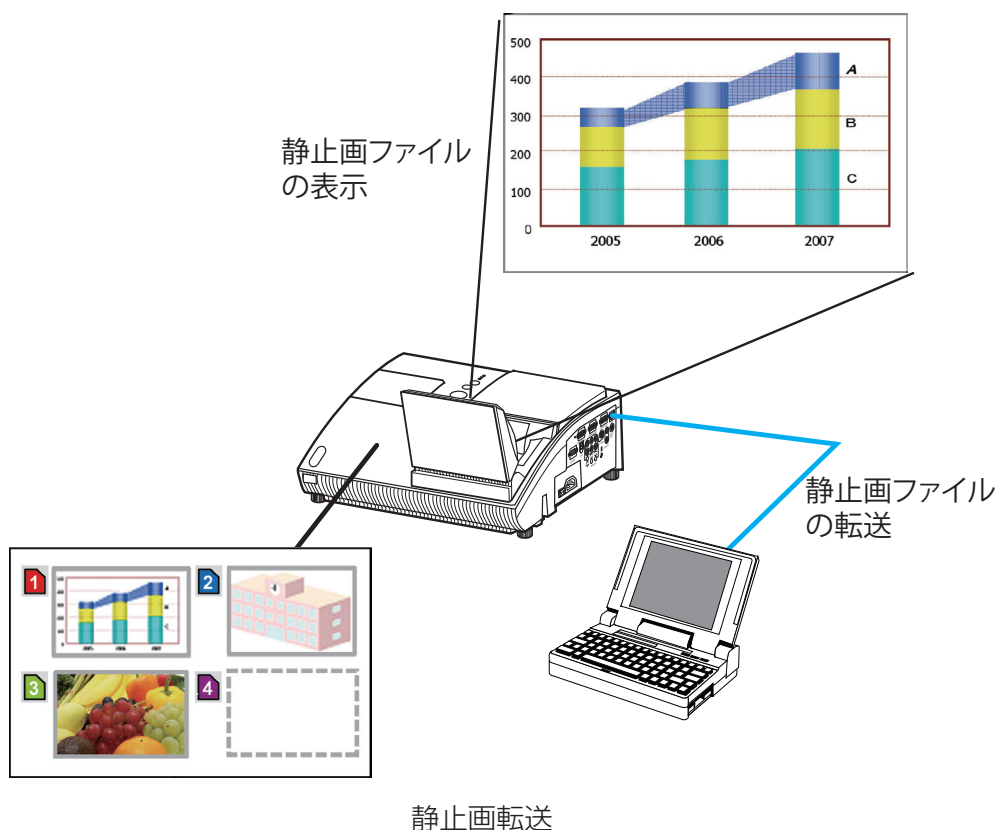
- 1) Web ブラウザのアドレスバーに “http://192.168.1.10/” を入力します。
- 2) 管理者 ID とパスワードを入力して [Logon] をクリックします。
- 3) メインメニューの [Schedule Settings] をクリックします。
- 4) 設定するスケジュールの日程を選択し、[Enable] チェックボックスをオンにしてスケジュールを有効にします。
- 5) 特定日のスケジュールを設定する場合は、日付 (月 / 日) を入力します。
- 6) スケジュールを実行する時間、イベントを設定し、[Register] ボタンをクリックします。
リストに表示されたスケジュールを削除したい場合は、[Delete] ボタンを、リストに表示されたすべてのイベントを削除するには [Reset] ボタンをクリックします。
- 7) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存します。

お知らせ

- スケジュールを設定する前に、内蔵時計の日時をご確認ください (☞3-18)。
- 電源を入れるスケジュール設定が 1 つでも有効になっていると、本機がスタンバイ状態のときに POWER インジケータがおよそ 3 秒間周期で緑色に点滅します。
- スケジュール機能を使用するには、本機がスタンバイ状態 (☞1-25) か、電源が入っていないなりません。電源スイッチがオフ (「○」側が押されている) になっていたり、ブレーカーが落ちていたり、スケジュール機能は動作しません。

3.5 静止画転送

パソコンからネットワーク経由で転送された静止画を、表示させることができます。



静止画転送には、パソコンに専用のアプリケーションをインストールする必要があります。このアプリケーションは日立のホームページからダウンロードできます。

<http://www.hitachi.co.jp/proj/>

アプリケーションに関する説明は、アプリケーションに付属のマニュアルをご覧ください。

転送された静止画を表示させるには、【応用編】「静止画転送」(☞2-34)をご覧ください。

お知らせ

- 最大4つの画像ファイルを本機に転送、表示することができます。
- 静止画転送機能で本機に転送した画像は、スケジュール機能を使用して表示することができます(☞3-28)。

3.5 静止画転送 つづき

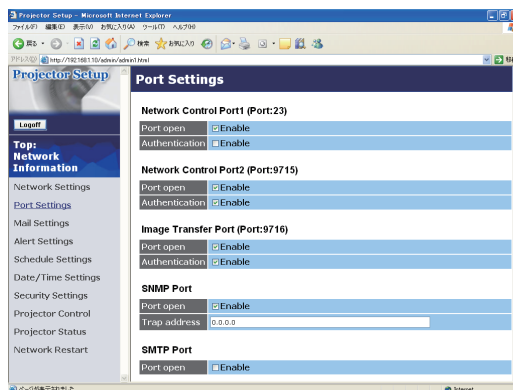
静止画転送を行うには、Web ブラウザから下記の通り通信ポートを設定してください。

例：本機の IP アドレスが “192.168.1.10” の場合

- 1) Web ブラウザのアドレスバーに “http://192.168.1.10/” を入力します。
- 2) 管理者 ID とパスワードを入力して [Logon] をクリックします。
- 3) メインメニューの [Port Settings] をクリックします。
- 4) "Image Transfer Port (Port:9716)" の "Port open" のチェックボックスをオンにして Image Transfer Port (Port:9716) を有効にします。認証設定が必要なときは、"Authentication" のチェックボックスをオンにして Authentication を有効にします。
- 5) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存します。

認証設定を有効にした場合は、以下の設定が必要です。

- 6) メインメニューの [Security Settings] をクリックします。
- 7) [Network Control] を選び、認証用のパスワードを設定してください。
- 8) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存します。



ネットワーク編

お知らせ

- "Security Settings" で設定した認証パスワードは、Network Control Port1 (Port: 23)、Network Control Port2 (Port:9715)、Image Transfer Port (Port: 9716) で共通になります。
- 新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください (3-25)。

3.6 ネットワークからのコマンド制御

RS-232C コマンドを使用し、ネットワークから本機を操作、設定することができます。

3.6.1 ポートの種類

コマンド制御には、以下の2ポートが割り当てられています。

TCP #23

TCP #9715

お知らせ

- 静止画転送に使用しているポート (TCP #9716) (図3-31) でのコマンド制御はできません。

3.6.2 コマンド制御の設定

ネットワーク経由で本機をコマンド制御するには、Web ブラウザから下記の通り通信ポートを設定してください。

例：本機の IP アドレスが “192.168.1.10” の場合

1) Web ブラウザのアドレスバーに “http://192.168.1.10/” を入力します。

2) 管理者 ID とパスワードを入力して [Logon] をクリックします。

3) メインメニューの [Port Settings] をクリックします。

4) "Network Control Port 1 (Port:23)" の "Port open" のチェックボックスをオンにして、Network Control Port 1 (Port:23) を有効にします。
認証設定が必要なときは、"Authentication" のチェックボックスをオンにして Authentication を有効にします。

5) "Network Control Port2 (Port: 9715)" の "Port open" のチェックボックスをオンにして、Network Control Port2 (Port: 9715) を有効にします。

認証設定が必要なときは、"Authentication" のチェックボックスをオンにして Authentication を有効にします。

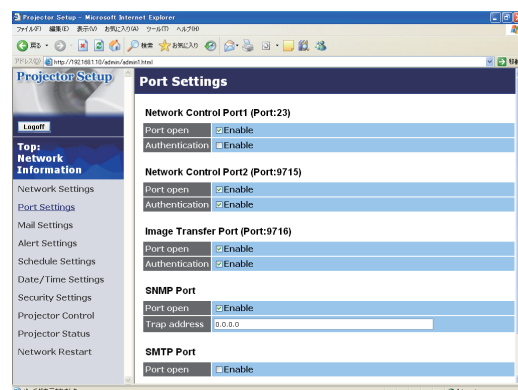
6) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存します。

認証設定を有効にした場合は、以下の設定が必要です。

7) メインメニューの [Security Settings] をクリックします。

8) [Network Control] を選び、認証用のパスワードを設定してください。

9) [Apply] ボタンをクリックして、設定を保存します。



お知らせ

- "Security Settings" で設定した認証パスワードは、Network ControlPort 1 (Port: 23)、Network Control Port2 (Port:9715)、Image Transfer Port (Port: 9716) で共通になります。
- 新しい設定は、ネットワーク接続を再起動した後に有効になります。設定を変更したら、必ずメインメニューの [Network Restart] をクリックしてネットワーク接続を再起動させてください (図3-25)。

3.6 ネットワークからのコマンド制御 つづき

3.6.3 コマンド形式

通信ポートによってコマンド形式に一部違いがあります。

● TCP #23

・送信データ形式

RS-232C コマンドと同じものをそのまま使用できます。

・応答データ形式

RS-232C コマンドと同じですが、認証エラーが発生した場合は、以下の応答が返されます。

<認証エラー応答>

応答	エラーコード	
0x1F	0x04	0x00

● TCP #9715

・送信データ形式

送信データ形式は以下のように、RS-232C コマンドにヘッダ (0x02)、データ長 (0x0D)、チェックサム (1 バイト)、接続 ID (1 バイト) が加わります。

ヘッダ	データ長	RS-232C コマンド	チェックサム	接続 ID
0x02	0x0D	13 バイト	1 バイト	1 バイト

ヘッダ : 0x02、固定

データ長 : RS-232C コマンドのバイト長 (0x0D、固定)

RS-232C コマンド : RS-232C コマンド、0xBE 0xEF から始まる 13 バイトのコマンド

チェックサム : ヘッダからチェックサムまでの和の下位 8 ビットが 0 となる値

接続 ID : 0 ~ 255 のランダムな値 (この数値は応答データに付加されます。)

・応答データ形式

RS-232C コマンドに、接続 ID (送信データの接続 ID と同じ) が加わります。

<ACK 応答>

応答	接続 ID
0x06	1 バイト

<NAK 応答>

応答	接続 ID
0x15	1 バイト

<エラー応答>

応答	エラーコード	接続 ID
0x1C	2 バイト	1 バイト

<データ応答>

応答	データ	接続 ID
0x1D	2 バイト	1 バイト

<ビジー応答>

応答	ステータスコード	接続 ID
0x1F	2 バイト	1 バイト

<認証エラー応答>

応答	認証エラーコード		接続 ID
0x1F	0x04	0x00	1 バイト

3.6 ネットワークからのコマンド制御 つづき

3.6.4 ネットワーク接続の自動切断

接続後に 30 秒間通信がなければ、TCP 接続は自動的に切断されます。

3.6.5 認証

本機の認証には MD5 (Message Digest 5) というアルゴリズムを使用しています。認証機能を有効にして本機をコマンド制御するには、MD5 アルゴリズムで処理した認証データを、送信コマンドの先頭に追加する必要があります。

認証パスワードが “password”、ランダムな 8 バイトが “a572f60c” である場合の例です。

- 1) 本機にネットワーク接続します。
- 2) ランダムな 8 バイトデータ “a572f60c” を受け取ります。
- 3) 受信したランダムな 8 バイトデータ “a572f60c” と認証パスワード “password” を結合します。結合した値は “a572f60cpassword” となります。
- 4) 結合した値 “a572f60cpassword” を MD5 アルゴリズムで処理します。
結果、“e3d97429adffa11bce1f7275813d4bde” という値を認証データとして得ます。
- 5) “e3d97429adffa11bce1f7275813d4bde” という値をコマンドの先頭に付加し、“e3d97429adffa11bce1f7275813d4bde” + コマンドというデータを送信します。
- 6) 送信データが正しければ、コマンドが実行されて応答データが返されます。送信データが正しくない場合、認証エラーの応答データが返されます。

お知らせ

- 接続している間、2回目以降のコマンドデータ送信では認証データを省略できます。

保証とアフターサービスについて (必ずお読みください。)

修理を依頼されるときは (出張修理)

(☎2-40) ~ (☎2-44) に従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめください。内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間については保証書をご覧ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問い合わせください。

補修用性能部品保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	液晶プロジェクター
本体型名	CP-A100 (CP-A100J)
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
梱包材の有無	輸送いただく場合はお買い上げ時の梱包材をお使いください。梱包材が損傷していたり廃棄または紛失した場合はお知らせください。
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料

故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

+

部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

+

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話 ()	年 月 日

長年ご使用のプロジェクターの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリ、煙草の煙などの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検



このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像が出ない。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像が消えない。
- 内部に水や異物が入った。
- ランプが破裂した。



ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈り物で頂いたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに
関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 365日/9:00～19:00

商品情報やお取り扱いに
ついてのご相談は

TEL 0120-3121-19

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30/携帯電話、PHSからも
ご利用できます。(日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など
弊社の休日は休ませていただきます。)

商標について：

- ・VGA および XGA は International Business Machines Corporation の登録商標です。
- ・Apple および Mac は Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- ・VESA および SVGA は Video Electronics Standard Association の商標です。
- ・Windows および Internet Explorer は Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
- ・その他の社名および商品名は各社の商標または登録商標です。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆インクを使用しています。
この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。



QR74291

Printed in Japan